

## ★電子デバイス研究会 (ED)

専門委員長 加地 徹 副委員長 原 直紀

幹事 津田邦男・須原理彦 幹事補佐 上田哲三・葛西誠也

## ★マイクロ波研究会 (MW)

専門委員長 大平 孝

副委員長 黒木太司・中津川征士・川上憲司

幹事 西川健二郎・加屋野博幸 幹事補佐 佐藤 圭・鴨田浩和

日時 1月11日(水) 10:10~16:50

12日(木) 10:10~16:50

会場 機械振興会館地下3階研修1号室(港区芝公園3-5-8. 東京メトロ日比谷線:神谷町駅下車徒歩10分, JR:浜松町駅下車徒歩20分, 都営地下鉄三田線:御成門駅・大江戸線:赤羽橋駅下車徒歩10分. [http://www.jcmanet.or.jp/gaiyo/map\\_kaikan.htm](http://www.jcmanet.or.jp/gaiyo/map_kaikan.htm) TEL [03] 3434-8211)

議題 化合物半導体デバイス及び超高周波デバイス/一般

11日午前

- カナダ・トロントとハワイでの宇宙太陽発電衛星用マイクロ波ビーム制御実験 ○賀谷信幸・岩下真士(神戸大)
- マイクロ波帯における高損失誘電材料を用いた超薄型一層電波吸収体の基礎検討 ○藤田敬人・津田祐己・安住壮紀・橋本 修(青学大)・和野隆司・福田佑紀(日東電工)
- CMOSプロセスの使用を想定したLPFとHPFの組み合わせによる77GHz帯BPFに関する一検討 ○谷井宏成・和田光司(電通大)
- 多層型SIWデュアルモード共振器を利用した準ミリ波帯域通過フィルタの設計 ○飛田和哉・馬 哲旺(埼玉大)

11日午後

- ミリ波帯導波管/マイクロストリップライン変換器の広帯域化 ○鈴木俊達・内海要三・森田 登・平栗健史(日本工大)・横田宗大・亀井利久(防衛大)・千野聖純・青木生朗・鈴木洋介(キョコム)
- ダイレクトサンプリングミキサ方式WLAN受信機の設計手法 ○齊藤典昭・森下陽平・森田忠士(パナソニック)
- フォトン・リサイクリングGaN p+nダイオード ○望月和浩(日立)・野本一貴・畠山義智・片寄秀雄(法政大)・三島友義・金田直樹・土屋忠巖(日立電線)・寺野昭久・石垣隆士・土屋朋信・土屋龍太(日立)・中村 徹(法政大)
- 広帯域増幅器のモデリング及び高調波歪み補償 ○Nhu Quyen Duong・荒木純道(東工大)・山田貴之・加保貴奈・山口 陽・赤羽和徳・上原一浩(NTT)
- 包絡線パルス幅変調信号を入力した時のE級電力増幅器の歪み補償 ○藤岡翔太・榎田洋太郎(東京理科大)・田久 修(信州大)
- 多段バランス型RF整流回路 ○山田康太・荒川 孝・武田政宗・植村 順(マサ電工)・榊原久二男・菊間信良(名工大)・大平 孝(豊橋技科大)
- 〔特別講演〕単構造空間とベクトルポテンシャル 黒川兼行(元富士通研)

12日午前

- InGaAs MOSFETにおけるソース充電時間の検討 ○宮本恭幸・山田真之・内田 建(東工大)

- MOCVD成長狭バンドギャップInGaAsSbペーシングを有する低ターン・オン電圧動作ヘテロ接合バイポーラトランジスタ

○星 拓也・杉山弘樹・横山春喜・栗島賢二・井田 実(NTT)

- 0.5- $\mu\text{m}$  InP HBTによる光通信用60-GS/s D/A変換器

○長谷宗彦・野坂秀之・佐野公一・村田浩一・栗島賢二・井田 実(NTT)

- Components in 0.5- $\mu\text{m}$ -emitter-width InP-HBT Technology for High-Speed and Low-Power Applications

○Yves Bouvier・Munehiko Nagatani・Kimikazu Sano・Koichi Murata・Kenji Kurishima・Minoru Ida(NTT)

12日午後(12:50~)

- 微細AlGaIn/GaN HEMTの耐圧特性に与えるバッファ層内不純物とフィールドプレートの影響の解析 ○小野寺 啓・中島 敦・堀尾和重(芝浦工大)
- Step-stress Reliability Studies on AlGaIn/GaN HEMTs on Silicon with Buffer Thickness Dependence

○Amalraj Frank Wilson・Akio Wakejima・Takashi Egawa(Nagoya Inst. of Tech.)

- AlGaInチャネルHEMTの高温高周波特性評価

○畑野舞子(福井大)・矢船憲成(シャープ)・徳田博邦(福井大)・山本喜之・橋本 信・秋田勝史(住友電工)・葛原正明(福井大)

- GaN及びAlGaIn/GaN上に形成した絶縁ゲート構造への表面処理の影響 ○堀 祐臣・金 聖植(北大)・橋詰 保(北大/JST)

- P型障壁制御層を有する大電流・高耐圧GaNマルチジャンクションダイオード ○柴田大輔・海原一裕・村田智洋・山田康博・森田竜夫・按田義治・石田昌宏・石田秀俊・上田哲三・田中 毅・上田大助(パナソニック)

- L/S帯高出力GaN HEMTの耐久性及び信頼性

○菊池 憲・八巻史一・井上和孝(住友電工)・西 眞弘・生松 均・宇井範彦・蛸原 要・新田 敦(住友電工デバイス・イノベーション)・佐野征吾(住友電工)

- Si基板上AlGaIn/GaN HFETの高出力・高利得化に向けたフィールドプレート設計 ○中澤敏志・鶴見直大・西嶋将明・按田義治・石田昌宏・上田哲三・田中 毅(パナソニック)

- X帯30W級高利得高効率小型PAモジュールの開発

○森谷 修・黒田健太・松下景一・副島知英・高木一考・高塚真治(東芝)

- X帯200W AlGaIn/GaN HEMTの開発 ○西原 信・山本高史(住友電工デバイス・イノベーション)・水野慎也・佐野征吾(住友電工)・長谷川裕一(住友電工デバイス・イノベーション)

◆IEEE MTT-S Japan Chapter, IEEE MTT-S Kansai Chapter 協賛☆ED研究会今後の予定

2月7日(火), 8日(水) 北大百年記念会館 テーマ:機能ナノデバイス及び関連技術

【問合先】

津田邦男(東芝)

TEL [044] 549-2142, FAX [044] 520-1501

E-mail: kunio.tsuda@toshiba.co.jp

須原理彦(首都大東京)

TEL [042] 677-2765, FAX [042] 677-2756

E-mail: michihiko.suhara@tmu.ac.jp

上田哲三(パナソニック)

TEL [075] 956-8273, FAX [075] 956-9110

E-mail: ueda.tetsuzo@jp.panasonic.com

葛西誠也 (北大)

TEL [011] 706-6509, FAX [011] 716-6004

E-mail: kasai@rciqe.hokudai.ac.jp

☆MW 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月1日(木), 2日(金) 佐賀大 [1月13日(金)] テーマ:  
マイクロ波一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

佐藤 圭 (NTTドコモ)

TEL [046] 840-6230, FAX [046] 840-3789

E-mail: satokei@nttdocomo.co.jp

西川健二郎 (鹿児島大)

E-mail: nisikawa@ieee.org

## ★集積回路研究会 (ICD)

専門委員長 吉本雅彦 副委員長 山村 毅

幹事 鈴木弘明・松岡俊匡

幹事補佐 竹内 健・渡辺 理・土谷 亮

日時 1月19日(木) 10:00~18:20

20日(金) 9:30~16:50

会場 電気通信大学東3号館 (総合研究棟) 3階 301室 (マルチメディアホール) (調布市調布ヶ丘1-5-1. <http://www.uec.ac.jp/about/profile/access/> TEL [042] 443-5640 近藤正章)

議題 集積回路とアーキテクチャの協創—ノーマリオフコンピューティングによる低消費電力化への挑戦—

19日午前 低消費電力技術

1. データ保持性を利用したキャッシュのパワーゲーティング手法 ○金 均東・武田清大・三輪 忍・中村 宏 (東大)

2. アイドル時のキャッシュ電源遮断による性能ペナルティとその削減手法 ○有間英志・薦田登志矢・三輪 忍・中村 宏 (東大)

ICD-3. MTJ素子を用いた高密度・低電力不揮発Logic Elementの構成 ○鈴木大輔・羽生貴弘 (東北大)

招待講演

ICD-4. [招待講演] スケーリング則から見た低電力技術とその方向 石橋孝一郎 (電通大)

19日午後 招待講演 (13:30~)

5. [招待講演] ノーマリオフコンピューティング課題と挑戦 清水 徹 (ルネサスエレクトロニクス)

ICD-6. [招待講演] ノーマリオフプロセッサ実現に向けた不揮発メモリの課題と展望—『不揮発ロジックのジレンマ』を如何に解決するか?— ○藤田 忍・安部恵子・野村久美子・奥田博明 (東芝)

7. [招待講演] 省電力計算機アーキテクチャとOSの資源管理 並木美太郎 (東京農工大)

パネルセッション

ICD-8. [パネル討論] ノーマリオフコンピューティングによる低消費電力化への挑戦 中村 宏 (東大)

オーガナイザ・モデレータ: 中村 宏 (東大)

パネリスト: 石橋孝一郎 (電通大)・清水 徹 (ルネサスエレクトロニクス)・

藤田 忍 (東芝)・並木美太郎 (東京農工大)

20日午前 プロセッサ・アーキテクチャ

1. 仮想リオーダー・バッファ方式におけるロード/ストア・キューの単純化 ○稲垣貴範・塩谷亮太・安藤秀樹 (名大)

2. L1データ・キャッシュ・ミスに着目した命令発行キューの動的リサイジング ○有松 優・塩谷亮太・安藤秀樹 (名大)

ICD-3. 7T/14T SRAMを用いた適応的信頼性を有する連想度可変キャッシュ構造 ○鄭 晋旭・中田洋平・奥村俊介・

川口 博・吉本雅彦 (神戸大)

要素技術

ICD-4. 積層方式Chain構造PRAMの読出 ○加藤 翔・渡辺重佳 (湘南工科大)

5. 改良カナリアFFを利用した高信頼性VLSI設計手法の提案 ○矢野 憲・佐藤寿倫・林田隆則・吉木崇人 (福大)

20日午後 招待講演 (13:10~)

ICD-6. [招待講演] 高性能デジタル分野の技術動向

林 宏雄 (東芝)

評価

7. FPGAを用いたメニーコア・アーキテクチャSMYLErefの評価環境の構築 ○グエン チュオン ソン・雷・

近藤正章 (電通大)・平尾智也・井上弘士 (九大)

8. アーキテクチャレベルシミュレータにおける消費電力推定の研究 ○木村光隆・寺内 衛・北村俊明 (広島市大)

ICD-9. 同期/非同期ハイブリッドアーキテクチャに基づく低消費電力FPGAの評価 ○小松与志也・張山昌論・

石原翔太・土屋亮人・亀山充隆 (東北大)

応用

ICD-10. A 115mW 1Gbps QC-LDPC Decoder ASIC for WiMAX in 65nm CMOS ○Xiao Peng・Zhixiang Chen・

Xiongxin Zhao・Dajiang Zhou・Satoshi Goto (Waseda Univ.)

ICD-11. 実時間ロボット制御のための75変数MIQP問題ソルバプロセッサ ○西野允雅・野口紘希・嶋井優介・

和泉慎太郎・川口 博・吉本雅彦 (神戸大)

◆情報処理学会; 計算機アーキテクチャ研究会連催. IEEE-SSCS Japan/Kansai Chapter 共催

◎19日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。懇親会参加を希望される方は1月11日までに幹事渡辺 (下記参照) まで御連絡下さい。

☆ICD 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月26日(月) (予定) 阪大銀杏会館 [1月12日(木)]  
テーマ: 最先端の脳科学と集積化技術の融合

4月23日(月), 24日(火) つなぎ温泉清温荘 (岩手県) [未定]  
テーマ: メモリ (DRAM, SRAM, フラッシュ, 新規メモリ) 技術

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

渡辺 理 (東芝)

TEL [044] 549-2280, FAX [044] 520-1806

E-mail: osamu7.watanabe@toshiba.co.jp

## ★情報理論研究会 (IT)

専門委員長 鎌部 浩 副委員長 大橋正良

幹事 古賀弘樹・井坂元彦 幹事補佐 桑門秀典

日時 1月20日(金) 13:00~17:15

会場 筑波大学筑波キャンパス総合研究棟B 公開講義室 (つく

ば市天王台1-1-1, つくばエクスプレス線つくば駅からバス10分「第一エリア前」下車。またはJR東京駅八重洲南口から「筑波大学」行き「大学会館前」下車。http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba\_access.html TEL [029] 853-6476)

#### 議題

1. [招待講演] 符号理論と理論計算機科学の接点—グラフのカット問題を中心として— 和田山 正 (名工大)
2. pure involution 置換符号に基づく新しい置換符号について ○不破和広・和田山 正 (名工大)
3. K-ユーザ多重アクセス消失通信路のための空間結合符号 ○辻本亮之・笠井健太・坂庭好一 (東工大)
4. バイアス項を導入した3ビットBF復号法の性能比較 ○小野 洋・鎌部 浩 (岐阜大)
5. 対称通信路におけるPolar符号の動的計画法を用いた符号構成に関する考察 ○鈴木佑輔・岩田賢一 (福井大)
6. Performance Evaluation of Index-Less Flash Codes for Non-Uniform Write Operations Yuichi Kaji (NAIST)
7. 増分分解と算術符号の組合せによる副情報を伴う情報源符号化 ○浜田大祐・葛岡成晃 (和歌山大)
8. CSE 無ひずみデータ圧縮法の情報理論的解釈 横尾英俊 (群馬大)

#### ◆IEEE IT Society Japan Chapter 共催

☆IT 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月1日(木), 2日(金) 慶大[未定] テーマ: 一般(情報通信基礎サブソサイエティとの合同研究会)

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html

#### 【問合せ先】

情報理論研究会幹事 E-mail: it-sec@mail.ieice.org

### ★機構デバイス研究会 (EMD)

専門委員長 吉田 清 副委員長 長谷川 誠・関川純哉

幹事 久我宣裕・服部康弘 幹事補佐 阿部宜輝

日時 1月20日(金) 13:30~15:20

会場 レンタルホール湘南平塚スカイルーム(平塚市宝町5-27 GAUDIビル4階, JR東海道線平塚駅北口より徒歩1分。http://www.gaudi-jp.com/hall/access.html TEL [0463] 22-5541)

#### 議題

1. ハンマリング加振機構及び微摺動機構による電気接点の劣化現象—コネクタ1ピンの微摺動機構による可視化— ○和田真一・越田圭治・川述真裕・サインダーノロブリン・益田直樹・石黒 明・柳 国男・久保田洋彰 (TMCシステム)・澤 孝一郎 (日本工大)
2. 直流48V回路における開離時アークの移動範囲と曲率半径の関係 ○杉浦 徹・関川純哉・窪野隆能 (静岡大)
3. 開離時アーク後の接点表面における領域ごとの表面状態と接触抵抗の速度依存性 ○宮司勝吉・関川純哉・窪野隆能 (静岡大)
4. 定在波同軸管を用いたプリント基板のPIM特性評価 ○星野啓大・石橋大二郎・齋藤健介・久我宣裕 (横浜国大)

☆EMD 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

2月17日(金) オムロンラーニングセンタ[締切済] テーマ: 機構デバイスの信頼性, 信頼性一般(継電器・コンタクトテクノロジー研究会, IEEE CPMT JAPAN 共催)

第一種研究会開催案内

3月2日(金) 玉川大[1月16日(月)] テーマ: 卒論・修論特集(ショートノート)

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html

#### 【問合せ先】

長谷川 誠 (千歳科大)

TEL & FAX [0123] 27-6059

E-mail: hasegawa@photon.chitose.ac.jp

関川純哉 (静岡大)

TEL & FAX [053] 478-1618

E-mail: tjsekik@ipc.shizuoka.ac.jp

服部康弘 (住友電装)

TEL [059] 382-8970, FAX [059] 382-8591

E-mail: yasuhiko-hattori@gate.sws.co.jp

◎EMD 研究会に関する最新の情報は, http://www.ieice.org/es/emd/jpn/を御参照下さい。

### ★教育工学研究会 (ET)

専門委員長 中村直人 副委員長 宮寺庸造

幹事 小尻智子・渡辺健次 幹事補佐 森田裕介

日時 1月21日(土) 10:00~16:55

会場 千葉工業大学(習志野市津田沼2-17-1 TEL [043] 433-0512 中村直人)

議題 Web 技術と先端的学習支援/一般

1. LAN 管理者教育におけるクラウド型学習支援環境の開発 ○中川泰宏・浮貝雅裕 (千葉工大)
2. Web ベース学習支援環境 MeSH によるプログラミング学習支援 ○須田宇宙・増田孝博 (千葉工大)
3. パソコンエクササイズによる「社会人基礎力」育成の検討 ○関水浩一 (東芝原子力エンジニアリングサービス)・兼本 茂・渡辺孝信・川田悦次 (会津大)・犬塚文雄 (横浜国大)
4. 学生個々の授業参加意識の遷移タイプを用いた学習者特性の把握 ○宇治典貞・横山 宏・森石峰一・稲浦 綾・魚井宏高 (阪電通大)

#### 午後

5. 無線LAN対応の携帯情報端末や多機能情報端末による先端的学習支援—iPod touchやiPadを使った教育アプリケーションの開発— ○笹岡勇佑・今井一雅・岡田直也 (高知高専)
6. 高専版組込みスキル標準の開発と実践 ○杉本和英・野口健太郎・山田親稔 (沖縄高専)・奥那嶺尚弘 (仙台大)
7. 障害のある子どもの教育においてICTはどのように用いられてきたか 棟方哲弥 (特総研)
8. 高等教育機関に在籍する聴覚障害学生に対する支援の一考察 ○杉中拓央 (早大)・土井幸輝 (特総研)・畠山卓朗 (早大)
9. Rubyを用いた組織内行事推進支援システム開発のインターンシップ事例 ○岡田朋也・伊永洋輔・濱田雄治・池太貴・清水淳基・竹林辰弥・舩曳信生 (岡山大)・石原洋之・佐藤淳行・大島善教・河本崇幸・太田真由美 (シナカマ)
10. 双方向授業のためのCMSモジュール 飯高敏和 (熊本学園大)
11. Imposing Discipline of Good Students to Poor Students to Improve Learning Behavior ○Dinh Thi Dong Phuong・Hiromitsu Shimakawa (Ritsumeikan Univ.)



12. 地域コンソーシアム AWBC での連携教育を目指した e ラーニング・システムの構築 ○森川 一・小山貴夫 (旭川高専)
13. 制御工学 e ラーニング・システムの導入と高専学生の意識調査 森川 一 (旭川高専)

◆IEEE Education Society Japan Chapter 協賛

☆ET 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月10日(土) 香川高専 [1月12日(木)] テーマ: 主体的学習支援環境/一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

渡辺健次 (佐賀大)

TEL [0952] 28-8828 E-mail: watanabe@is.saga-u.ac.jp

◎原稿締切日までに原稿がアップロードされない場合には、自動的に発表キャンセルとなります。原稿がない発表は認めていませんので御注意下さい。

## ★知能ソフトウェア工学研究会 (KBSE)

専門委員長 中谷多哉子 副委員長 松浦佐江子

幹事 阿萬裕久・白銀純子 幹事補佐 樋山淳雄・猿渡卓也

日時 1月23日(月) 10:25~17:00

24日(火) 10:00~17:10

会場 機械振興会館地下3階1号室

議題

23日午前

- 人工知能技術を用いた多層型 GMDH-type ニューラルネットワークによる肝臓癌の医用画像診断 ○近藤 正・上野淳二 (徳島大)
- ニューロン構造の自己選択機能を備えたフィードバック GMDH-type ニューラルネットワークによる肺癌の医用画像診断 ○近藤 正・上野淳二 (徳島大)

23日午後 (12:50~)

- 要件定義書へのビジネスルールの記述方法に関する事例調査と考察 ○佐藤 学・斎藤 忍・萩原 淳 (NTT テク)
- 要件定義書の品質とプロジェクトにおける問題の相関分析 ○竹内睦貴・並川 顕・斎藤 忍・平岡正寿・木谷 強 (NTT テク)
- UML シナリオを活用したインタラクションの実現性の検査手法 ○小形真平・松浦佐江子 (芝浦工大)
- 原因指向脆弱性モデルに基づく Web アプリケーションのセキュリティ分析支援 ○西野裕範・阪井隼也・海谷治彦・海尻賢二 (信州大)
- サブモデルの再利用とメトリクスによる i\*SD モデルの改訂支援 ○森田峻輔・海谷治彦・海尻賢二 (信州大)
- 開発現場を想定したモデル検査に基づくプログラムの欠陥抽出手法 ○青木善貴 (日本エシス)・松浦佐江子 (芝浦工大)

24日午前

- 要求表に基づくディペンダビリティ情報作成方法 ○猿渡卓也 (名大/NTT テク)・山本修一郎 (名大)
- 受動的コードレビューのためのフローチャート自動生成手法 ○廣瀬義実・服部 峻 (東京工科大)・久保村千明 (山野美容芸術短大)・亀田弘之 (東京工科大)
- オブジェクト指向におけるクラス図の認知言語学的理解 ○金田重郎・世古龍郎 (同志社大)

24日午後

- セマンティックソーシャルネットワークの構築とその応用 ○藤田耕治・鍾 寧 (前橋工科大)
  - fMRI・DTI データによる複雑ネットワーク視点をういた人間の問題解決プロセス理解に関する研究 ○大柳 翔・鍾 寧 (前橋工科大)
  - 人間の hoch 認知機能理解のための ACT-R モデリングの最適化に関する研究 ○岩出智史・鍾 寧 (前橋工科大)
  - 高品質調達仕様書のための意見書を用いた品質モデルの評価 ○中來田秀樹・中谷多哉子 (筑波大)
  - 持続的情報連携サービス分析方法論の構築について 山本修一郎 (名大)
  - ソフトウェア品質向上のための設計仕様のメタモデル構築 ○元山 厚・中谷多哉子 (筑波大)
- ☆KBSE 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日
- 3月15日(木), 16日(金) 名大[未定] テーマ: 一般
- 【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

松浦佐江子 (芝浦工大)

E-mail: matsuura@se.shibaura-it.ac.jp

◎最新の情報は KBSE 研究会ホームページで御確認下さい。

<http://www.sayo.se.shibaura-it.ac.jp/kbse/>

## ★VLSI 設計技術研究会 (VLD)

専門委員長 宇佐美公良 副委員長 山田晃久

幹事 小林和淑・竹中 崇

## ★コンピュータシステム研究会 (CPSY)

専門委員長 天野英晴 副委員長 安里 彰・吉永 努

幹事 入江英嗣・中野浩嗣 幹事補佐 井上浩明

## ★リコンフィギャラブルシステム研究会 (RECONF)

専門委員長 安永守利 副委員長 京 昭倫・弘中哲夫

幹事 堀 洋平・渡邊誠也 幹事補佐 山口佳樹

日時 1月25日(水) 10:00~18:00

26日(木) 9:00~17:05

会場 慶應義塾大学日吉キャンパス来往舎2階大会議室 (横浜市港北区日吉4-1-1. 東急東横線, 東急目黒線, 横浜市営地下鉄グリーンライン: 日吉駅より徒歩1分. <http://www.keio.ac.jp/ja/access/hiyoshi.html> TEL [045] 560-1063 天野英晴)

議題 FPGA 応用及び一般

25日午前 FPGA 応用

VLD-1. WEB アプリに用いる FPGA 用 IP: TCP/IP 回路

○藤田琴子・ベルグシュタイン ナダヴ・田向 権・関根優年 (東京農工大)

VLD-2. シフトレジスタを用いた音声合成回路における声道モデル ○眞鍋慧太・上垣利果・田向 権・関根優年 (東京農工大)

VLD-3. 子音母音認識システムにおける音声前処理回路

○岡本佳太・田向 権・関根優年 (東京農工大)

VLD-4. 同期シフトデータ転送による2次元アレイ型トラッキングハードウェア ○内苑孝俊・大作一矢・露木明宣・Zhu Li・富岡洋一・北澤仁志 (東京農工大)

VLD-5. 階層型画像特徴の学習機能を有する画像認識システム  
○有泉政博・小笠原 麦・田向 権・関根優年（東京農工大）  
25 日午後 再構成処理とリアルタイム処理（13：05～）

VLD-6. Logarithmic converter using symmetrical linear difference and LUT-based approximation

Van-Phuc Hoang（Univ. of Electro-Comm.）

RECONF-7. クラスタ分割を表現する MTMDD for CF を模擬する多値決定グラフマシンについて

○中原啓貴（鹿児島大）・笹尾 勤・松浦宗寛（九工大）

CPSY-8. 優先度付き SMT プロセッサにおけるリアルタイム処理用 IPC 制御機構

○金田健佑・松本康平・山崎信行（慶大）

CPSY-9. ITRON 仕様 OS のマルチスレッドプロセッサ拡張

○上田陸平・藤井 啓・千代浩之・松谷宏紀・山崎信行（慶大）

ネットワーク応用

CPSY-10. 多電源可変パイプラインルータにおける電源ドメインサイズの解析

○中村武雄・松谷宏紀（慶大）・

鯉淵道紘（NII）・宇佐美公良（芝浦工大）・天野英晴（慶大）

RECONF-11. インピーダンス・リコンフィギュレーションによる超高速信号の信号品質改善の提案

○安永守利・

島田弘基・秋田翔平・安達拓也・石嶋秀敏・栗原佑輔（筑波大）

CPSY-12. トラフィック解析によるオンチップルータのバンド幅制御

○山崎大輝・山崎信行・松谷宏紀（慶大）

動的再構成とロボット

RECONF-13. リコンフィギュラブルプロセッサ STP を用いた省電力ネットワークトポロジーの高速近似解法

○平尾明子・竹下秀俊・米津 遥・岡本 聡・山中直明（慶大）

RECONF-14. マルチメディア処理に向けたリコンフィギュラブルプロセッサの実現と評価

○林 明日香・山本修一郎・前島英雄（東工大）

VLD-15. 動的再構成可能な SU(3) スピン回路を用いたロボット制御中枢の設計

○山崎優作・鈴木拓也・田向 権・関根優年（東京農工大）

VLD-16. 移動型ロボットに統合する知能処理回路

○鈴木拓也・山崎優作・田向 権・関根優年（東京農工大）

26 日午前 高位合成と演算応用（1）

VLD-1. アセンブリコードを中間表現とする高位合成における関数の併合

○高島史明・石浦菜岐佐・

織野真琴（関西学院大）・富山宏之（立命館大）・神原弘之（京都高度技研）

VLD-2. ソフトウェアと再リンク可能なハードウェアの高位合成

○織野真琴・石浦菜岐佐（関西学院大）・富山宏之（立命館大）・高島史明（関西学院大）・神原弘之（京都高度技研）

RECONF-3. UML モデル図からハードウェアを設計する手法の実証実験と評価

○狩野大樹・山崎亮太（東海大）・清水尚彦（東海大/IP ARCH）

高位合成と演算応用（2）

VLD-4. Port Assignment for Interconnect Reduction in High-Level Synthesis

○Hao Cong・Song Chen・Takeshi Yoshimura（Waseda Univ.）

VLD-5. SD 数演算を用いた剰余数系-重み数系変換アルゴリズム

○新井聖哉・田中勇樹・魏 書剛（群馬大）

VLD-6. 2 分木構造の剰余 SD 数演算を用いた算術演算エラー検

出回路

○劉 茜・茂木和弘・魏 書剛（群馬大）

26 日午後 GPU と HPC（12：40～）

CPSY-7. CUDA 実装された AES のための性能予測モデルの検討

○西川尚紀・岩井啓輔・黒川恭一（防衛大）

RECONF-8. GPU Computing における電力性能向上のための細粒度な動的消費電力最適化手法の開発

○村崎 誠・

濱田 剛・Felipe A. Cruz（長崎大）

CPSY-9. Ruby を用いた分散 GPGPU フレームワーク『ParaRuby』の開発と評価

○中村 涼・吉見真聡・三木光範（同志社大）

CPSY-10. 分散 PC グリッドシステムの実装とその評価

○梅本潤志・榎原博之・于 文龍（関西大）

VLD-11. 3 次元 FPGA アレイ HPC システムへの数値演算回路の実装評価

○高橋健一・黎 江・集 祐介・嶋崎俊輔・田向 権・関根優年（東京農工大）

RECONF-12. PC-FPGA 複合クラスタにおける部分再構成とその応用

○尾崎 亮・上嶋 明・小畑正貴（岡山理科大）

再構成デバイス

RECONF-13. 再構成デバイス MPLD を対象とした配置配線の改善手法の提案と評価

○埴本 謙・川端英之・稲木雅人・谷川一哉・弘中哲夫（広島市大）・佐藤正幸・

石黒 隆（太陽誘電）・北村俊明・中村政智（広島市大）

RECONF-14. 0.18  $\mu\text{m}$  プロセス光再構成型ゲートアレイ VLSI

○渡邊貴弘・渡邊 実（静岡大）

RECONF-15. 再構成速度調整アナログビットを含む光再構成型ゲートアレイのレーザアレイ故障からの復旧試験

○余座貴志・渡邊 実（静岡大）

VLD-16. MOS ダブルゲート/CNT トランジスタを用いた再構成可能な論理回路とパターン面積の検討

○林 隆程・

渡辺重佳（湘南工科大）

◆情報処理学会；システム LSI 設計技術研究会連催

◎25 日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。参加費は、社会人 5,000 円、学生 3,000 円です。参加される場合は、1 月 13 日までに、<https://docs.google.com/spreadsheet/viewform?formkey=dF9uaXICQU1DVzkkUkRJOExuMlpFUWc6MQ&ifq> からお申し込み下さい。メールを頂く場合は、[vld-party1201@vlsi.es.kit.ac.jp](mailto:vld-party1201@vlsi.es.kit.ac.jp) まで下記のフォームでメールを御送り下さい。

代表者氏名：，所属：，電子メール：，社会人／学生：社会人・学生，参加者：，社会人／学生：社会人・学生（必要に応じて参加者を増やして下さい。）

☆VLD 研究会今後の予定〔 〕内発表申込締切日

3 月 6 日（火），7 日（水）ピーコンプラザ〔締切済〕テーマ：システムオンシリコンを支える設計技術

【問合先】

小林和淑（京都工繊大）

TEL〔075〕724-7452 E-mail:kazutoshi.kobayashi@kit.ac.jp

◎VLD 研究会ホームページも御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~vld/>

☆CPSY 研究会

【問合先】

安里 彰（富士通）

TEL〔044〕754-3233, FAX〔044〕754-3214

E-mail: asato@jp.fujitsu.com

☆RECONF 研究会

## 【問合先】

渡邊誠也（岡山大学院自然科学研究科）

TEL & FAX [086] 251-8251

E-mail: nobuya@cs.okayama-u.ac.jp

## ★超伝導エレクトロニクス研究会 (SCE)

専門委員長 日高睦夫

幹事 柴田浩行・山田隆宏 幹事補佐 赤池宏之

日時 1月26日(木) 10:30~15:10

会場 機械振興会館地下3階2号室

議題 超伝導センシング基盤技術及びその応用, 一般

1. 磁化材料深部欠陥探査を目的とした高温超伝導 SQUID センサーを用いた非破壊検査装置の開発  
○河野丈治・塚本 晃・安達成司・押久保靖夫・波頭経裕・田辺圭一(超電導工研)
2. HTS-rf-SQUID 及び永久磁石を用いた超低磁場 NMR/MRI システムの開発  
○福元翔平・綱木辰悟・村田隼基・千ヶ崎卓巳・廿日出 好・田中三郎(豊橋技科大)
3. 高温超伝導 SQUID における太陽電池検査システムの開発  
○紀和利彦・福留陽平・堺 健司(岡山大)・塚本 晃・安達成司・田辺圭一(超電導工学研)・神鳥昭彦(日立)・塚田啓二(岡山大)

午後

4. [招待講演] SFQ パルス周波数変調に基づく電圧波形合成回路  
○黒岩桂介・守屋雅隆・島田 宏・水柿義直(電通大)・前澤正明(産総研)
5. SQUID グラジオメータの評価及びその STM-SQUID への応用  
○磯部 良・松井保憲・松澤 英・渡邊騎通・宮戸祐治・糸崎秀夫(阪大)
6. 高感度交流磁場測定のための冷却銅検出コイルと結合した SQUID の性能評価  
○百富隆二・造隼拓朗・吉田 敬・圓福敬二(九大)
7. レーザ SQUID 顕微鏡を用いた半導体内の不均一光誘起電流の可視化  
○日野隆志・中谷悦啓・宮戸祐治・糸崎秀夫(阪大)
8. SQUID を用いた液相磁氣的免疫検査のための磁気マーカーの評価  
○渡邊英樹・樋口雄一・内田 忍・松尾政晃・吉田 敬・円福敬二(九大)

◎13:00~13:05 に第2回電子情報通信学会超伝導エレクトロニクス研究会奨励賞授与式を行います。

## 【問合先】

柴田浩行 (NTT)

TEL [046] 240-3150, FAX [046] 240-4726

E-mail: shibata.h@lab.ntt.co.jp

## ★シリコン材料・デバイス研究会 (SDM)

専門委員長 遠藤哲郎 副委員長 奈良安雄

幹事 小野行徳・野村晋太郎 幹事補佐 笹子佳孝

日時 1月27日(金) 9:30~17:00

会場 機械振興会館地下3階研修1号室

議題 IEDM 特集(先端 CMOS デバイス・プロセス技術)

1. IEDM2011 概要 吉田英司(富士通研)

2. 超低消費電力 LSI 向けの SiN 電荷捕獲層を有する新規 Vth 自己調整 MISFET ○辰村光介・川澄 篤・川中 繁(東芝)
3. 超低電圧動作を可能にするチャネルエンジニアリング

○藤田和司・鳥居泰伸・堀 充明・

王 純志(富士通セミコンダクター)・L. Shifren・

P. Ranade (SuVolta)・中川雅樹・岡部堅一・三宅利紀・

大越克明・蔵前正樹・森 年史・鶴田智也(富士通セミコンダクター)・

S. Thompson (SuVolta)・江間泰示(富士通セミコンダクター)

4. 100 億トランジスタのしきい値電圧ばらつき

○水谷朋子・Anil Kumar・平本俊郎(東大)

午後(12:30~)

5. トライゲートナノワイヤ MOSFET における自己発熱効果の系統的理解  
○太田健介・齋藤真澄・田中千加・中林幸雄・沼田敏典(東芝)
6. 引張りひずみ及び MOS 界面バッファ層による  $\text{In}_x\text{Ga}_{1-x}\text{As}$  MOSFET の移動度向上とその物理的理解  
○金 相賢・横山正史・田岡紀之・中根了昌(東大)・安田哲二(産総研)・市川 磨・福原 昇・秦 雅彦(住友化学)・竹中 充・高木信一(東大)
7. 原子スイッチの現状と将来  
○青野正和・長谷川 剛(物質・材料研究機構)
8. 物理モデルに基づく高信頼性 ReRAM の開発  
○魏志 強・高木 剛・神澤好彦・加藤佳一・二宮健生・河合 賢・岡 俊作・三谷 覚・片山幸治・藤井 覚・宮永良子・川島良男・三河 巧・島川一彦・青野邦年(パナソニック)
9. 光学モバイル用途に優れた SOQ (シリコン・オン・クォーツ) デバイス  
○永田敏雄・金丸 浩・池上正美(ラピセミコンダクタ宮崎)・長友良樹(ラピセミコンダクタ)・半田正人・中村里克・内堀邦彦(シズンファインテックミヨタ)
10. High-K/Metal Gate MOSFETs における新しいレイアウト依存性  
○M. Hamaguchi (Toshiba)・D. Nair・D. Jaeger (IBM Semiconductor)・H. Nishimura (Toshiba)・W. Li・M-H. Na (IBM Semiconductor)・C. Bernicot (STMicroelectronics)・J. Liang・K. Stahrenberg・K. Kim・M. Eller (Infineon Tech.)・K-C. Lee (Samsung Electronics)・T. Iwamoto (Renesas Electronics)・Y-W. Teh (GLOBALFOUNDRIES Singapore)・S. Mori・Y. Takasu (Toshiba)・JH Park (Samsung Electronics)・L. Song (IBM Semiconductor)・N-S. Kim (GLOBALFOUNDRIES Singapore)・S. Kohler・H. Kothari (STMicroelectronics)・J-P. Han (Infineon Tech.)・S. Miyake (Renesas Electronics)・H.V. Meer (GLOBALFOUNDRIES)・F. Arnaud・K. Barla (STMicroelectronics)・M. Sherony・R. Donaton (IBM Semiconductor)・M. Celik (STMicroelectronics)・K. Miyashita (Toshiba)・V. Narayanan (IBM)・R. Wachnik・M. Chudzick (IBM Semiconductor)・J. Sudijono (GLOBALFOUNDRIES Singapore)・J.-H. Ku・J.D. Kim (Samsung Electronics)・M. Sekine (Renesas Electronics)・S. Johnson (GLOBALFOUNDRIES)・W. Neumueller (Infineon Tech.)・R. Sampson (STMicroelectronics)・E. Kastei (Toshiba)



R. Divakaruni (IBM Semiconductor)・

F. Matsuoka (Toshiba America Electronic Components)

11. 低電圧・極低電力 CMOS ロジック回路における回路特性の  
デバイスパラメータ依存性の評価 ○更田裕司・安福 正・  
飯田智士・高宮 真(東大)・野村昌弘・  
篠原尋史(半導体理工学研究所)・桜井貴康(東大)

12. 総合討論

◆応用物理学会・シリコンテクノロジー分科会 ULSI デバイス研  
究委員会共催

◎17:00～懇親会を開催します。

——北海道支部における開催——

★情報ネットワーク研究会 (IN)

専門委員長 鈴木 光 副委員長 浅見 徹

幹事 村山純一・堀 賢治 幹事補佐 外山将司・田坂和之

日時 1月26日(木) 13:00～17:30

27日(金) 10:30～16:00

会場 旭川ターミナルホテル層雲の間(旭川市宮下通7丁目、  
JR 旭川駅西口改札を出てから仮設通路を通してホテルへ、  
<http://www.asahikawa-th.com/access.htm> TEL [0166]  
24-0111)

議題 オーバレイネットワーク、P2P ネットワーク、自律分散  
制御及び一般

26日

1. 高速移動体通信システム技術の研究開発—高速移動アドホッ  
クネットワーク— ○八木章好・松川康一・  
石橋孝一(三菱電機)
2. 無線メッシュネットワークのための無線ノード移動計画の局  
所拡散/分散管理手法 ○岩井正敏・千明 陽・  
松垣博章(東京電機大)
3. 経路修正とネットワークコーディングによる無線マルチホッ  
プ通信の性能改善 ○村木裕一郎・松垣博章(東京電機大)
4. 分断されたアクセス網における自律分散型認証技術の検討  
○水谷昌彦(日立)・楠 慶・川原圭博・浅見 徹(東大)
5. ソーシャルネットワークにおけるリンク重みの量子化がノー  
ドの中心性指標に与える影響 ○松本幸大・津川 翔・  
大崎博之・今瀬 真(阪大)
6. 携帯電話からのメール転送の即時性に関する調査報告  
○浅見 徹(東大)・磯村 学(KDDI)・朱 イ・  
川原圭博(東大)

7. [招待講演] Jubatus: Big Data のリアルタイム処理を可能に  
する大規模データ分散基盤技術 ○小田 哲・中山心太・  
上西康太・木下真吾(NTT)

8. [招待講演] 影響力が高まる大規模コンテンツ配信事業者の  
現状とコンテンツキャッシュによるトラフィックエンジニアリン  
グの試み 亀井 聡(NTT)

27日午前

1. 実トラフィックに適応する仮想ネットワークプロビジョニン  
グ方式の検討 ○小西響児・川原崎雅敏(筑波大)
2. 時系列の圧縮性を用いたネットワークトラフィックの適応的  
パターン分析 ○大関 潮・渡辺俊典・古賀久志(電通大)
3. IEEE 802.11 無線 LAN における不正検出のための正規バッ  
クオフ測定値推定法の検討 ○武次潤平・

第一種研究会開催案内

榊原勝己(岡山県立大)

4. アトラクタ振動モデルを応用したエンド間遅延の安定化を図  
る送信レート制御手法の改良と評価 ○脇 みどり・  
若宮直紀・村田正幸(阪大)

27日午後(13:15～)

5. コンシステント・ハッシュ法におけるノード性能の不均一性  
を考慮した負荷分散手法 ○入江道生・岩佐絵里子・  
金子雅志・福元 健・飯尾政美(NTT)

6. A Prototype of Energy Proportional Web Server Cluster

○Takuya Kato・Yoshihiro Kawahara・

Tohru Asami (Univ. of Tokyo)

7. uGrid を用いた映像配信システムにおける最大遅延とサービ  
スパーツ利用効率を考慮したコンポジットサービスツリーの構  
築法 ○阿拉騰松布爾・中原健太・菊田 洸・石井大介・  
岡本 聡・山中直明(慶大)

8. MPLS 網における QoS を考慮したプロアクティブなパス網制  
御の検討 ○吉田維孝・川原崎雅敏(筑波大)

9. スマートフォンと連携したウェアラブル心疾患監視・警報シ  
ステムの開発 ○渡邊飛雄馬・川原崎雅敏(筑波大)

10. Detailed analysis of iPad2 TCP behaviours

○Weikai Wang・Celimuge Wu・Satoshi Ohzahata・

Toshihiko Kato (Univ. of Electro-Comm.)

☆IN 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月8日(木), 9日(金) 宮崎シーガイア [1月6日(金)]

テーマ:一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

IN 研究会幹事及び幹事補佐

E-mail: in\_ac-kanji-2007@mail.ieice.org

村山純一(NTT)

TEL [0422] 59-3949, FAX [0422] 59-5652

外山将司(NTT)

TEL [0422] 59-4886, FAX [0422] 59-5652

◎IN 研究会ホームページ <http://www.ieice.org/cs/in/jpn/>

◎なお、原稿の締切日を過ぎますと技報への掲載ができなくな  
り、原稿無しでの御発表となります。プログラム確定後の発表  
キャンセルは原則できませんので御注意下さい。

★ニューロコンピューティング研究会 (NC)

専門委員長 岡田真人 副委員長 西井 淳

幹事 花沢明俊・小澤誠一 幹事補佐 三浦健一郎・佐藤直行

日時 1月26日(木) 9:00～16:05

27日(金) 9:30～16:15

会場 公立はこだて未来大学(函館市亀田中野町 116-2. <http://www.fun.ac.jp/acces/index.html> TEL [0138] 34-6235 佐藤直行)

議題 一般、複雑系とニューロコンピューティング

26日午前

1. 0次減衰する連想記憶モデルの記憶容量に関する研究  
○宮田龍太(東工大)・綴木 馴(岡山理科大)・  
青西 亨(東工大)・倉田耕治(琉球大)
2. ネットワーク構造と記銘パターンの違いによる記憶容量への  
影響 ○中倉昌哉・寺山敬佑・山内ゆかり(日大)
3. カオスニューラルネットワークを用いた周期的連想記憶に関

告 11

- する研究 ○佐藤良彰・山内ゆかり (日大)
4. 反学習項を入れた Hopfield model の statics と dynamics  
○大谷 遥・吉田 緑・上江洲達也 (奈良女子大)
5. 簡素なパルス結合スパイクニューロンのベース信号に対する分岐現象 ○桐川翔太・小川貴史・斎藤利通 (法政大)
6. 自己組織化デジタルスパイク写像の解析 ○堀本成俊・小川貴史・斎藤利通 (法政大)
7. 類似度に基づき成長する複雑ネットワークの比較と評価  
○寺山敬佑・山内ゆかり (日大)
- 26 日午後 (13:10~)
8. [招待講演] 人工知能の脳科学における役割  
松原 仁 (公立はこだて未来大)
9. リカレントネットワークによる複数のモダリティから成る感覚情報の統合—視聴覚に対する刺激の発生源特定問題—  
○山下 樹 (東大)・片平健太郎 (JST)・五十嵐康彦 (東大)・岡ノ谷一夫 (JST)・岡田真人 (東大)
10. 多次元尺度構成法と混合分布推定に基づく時系列相互相関解析  
○伊吹勇郎 (北大)・鈴木 正 (青学大)・井上純一 (北大)
11. 隠れマルチダイナミカルシステムの学習理論とアルゴリズム—高階位相写像による実現— ○古川徹生・大久保貴之 (九工大)
12. 平均場イジングモデルの臨界現象と時系列予測  
○日向野隼輔・井上純一 (北大)
- 27 日午前
1. ノイズあり問題に対するソフトマージン SVM の解析  
○船谷浩之・池田和司 (奈良先端大)
2. 精度保証と補正を行うベイジアンネット上の近似確率推論法に関する研究 ○和歌崎修平・北越大輔・鈴木雅人 (東京高専)
3. メトロポリス法における平均採択率の漸近解析について  
○永田賢二 (東大)・岡田真人 (東大/理研)
4. 不快音圧レベル推定のための純音ペア刺激に対する誘発電位の特徴量分析 ○藤居宏平 (奈良先端大)・足立信夫・森川幸治 (パソニク)・池田和司 (奈良先端大)
5. ソーラス符号における量子揺らぎの復号性能  
○大坪洋介 (東大)・井上純一 (北大)・永田賢二 (東大)・岡田真人 (東大/理研)
6. テンソル分解型自己組織化マップの開発—非線形テンソル分解の実現— ○岩崎 亘・和田沙織・古川徹生 (九工大)
- 27 日午後 (13:30~)
7. 強化学習を用いた報酬と行動決定を伴う時系列データのオフライン分析 ○麻生英樹・城 真範・神崎敏弘・赤穂昭太郎 (産総研)・興梠貴英 (東大)
8. 強化学習エージェントの方策情報ベクトル表現を用いた学習効率化に関する研究 ○安藤大輝・北越大輔・鈴木雅人 (東京高専)
9. 両手運動により誘発される一次運動野ニューロンの最適方位の回転は、脳卒中回復過程を促進する—計算論研究—  
○瀧山 健 (東大)・岡田真人 (東大/理研)
10. 上位 M 個の解が得られる疎結合モデルの離散最適化手法  
○加藤真志・井上真郷 (早大)
11. メキシカンハット型フィードフォワードネットワークにおける高次相関 ○五十嵐康彦・岡田真人 (東大)
12. スパースな局在興奮を持つ神経回路モデル  
○萬田 暁 (東大)・大森敏明 (東大/理研)・

- 北園 淳 (東大/学振)・岡田真人 (東大/理研)
- ◆日本神経回路学会, IEEE Computational Intelligence Society Japan Chapter 共催
- ◎懇親会は、26 日研究会終了後を予定しています。
- ☆NC 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
3 月 14 日(水)~16 日(金) 玉川大[1 月 16 日(月)]テーマ:ME, 一般 日本神経回路学会, IEEE CIS-Japan, MBE 研究会共催
- 【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>
- 【問合先】  
佐藤直行 (はこだて未来大)  
TEL [0138] 34-6235 E-mail: satonao@fun.ac.jp

## ★電子デバイス研究会 (ED)

専門委員長 加地 徹 副委員長 原 直紀  
幹事 津田邦男・須原理彦 幹事補佐 上田哲三・葛西誠也

## ★シリコン材料・デバイス研究会 (SDM)

専門委員長 遠藤哲郎 副委員長 奈良安雄  
幹事 小野行徳・野村晋太郎 幹事補佐 笹子佳孝

日時 2 月 7 日 (火) 13:30~17:20  
8 日 (水) 9:30~14:40

会場 北海道大学百年記念会館大会議室 (札幌市北区北 8 条西 5 丁目。JR 北海道札幌駅下車, 徒歩 10 分。 <http://www.hokudai.ac.jp/bureau/info-j/hyaku.html> TEL [011] 706-6509 葛西誠也)

議題 機能ナノデバイス及び関連技術

7 日

- [招待講演] Deterministic ドープシリコンデバイスと量子輸送現象 ○品田賢宏・堀 匡寛 (早大)・Filipo Guagliardo・Giorgio Ferrari (ミラノ工科大)・小野行徳 (NTT)・Enrico Prati (CNR)
- 第一原理計算によるシリコンナノロッドトランジスタ中の単一リン不純物の電子状態解析 ○葛屋陽平・モラル ダニエル・水野武志・田部道晴 (静岡大)・水田 博 (北陸先端大/ザンクトン大)
- KFM observation of individual dopant potentials and electron charging ○Roland Nowak・Miftahul Anwar・Daniel Moraru・Takeshi Mizuno (Shizuoka Univ.)・Ryszard Jablonski (Warsaw Univ. of Tech.)・Michiharu Tabe (Shizuoka Univ.)
- パターン依存酸化法を用いた Si 単電子トランジスタの高周波特性 ○竹中浩人・篠原迪人・内田貴史・有田正志 (北大)・藤原 聡 (NTT)・高橋庸夫 (北大)
- InAs ナノワイヤ MISFET の高周波特性評価 ○渡邊龍郎・乙幡 温・和保孝夫 (上智大)
- 共鳴トンネル素子を装荷したアクティブ伝送線路を用いた高次高調波発振器の可能性 ○潘 傑・早野一起・森 雅之・前澤宏一 (富山大)
- 共振構造導入によるグラフェンテラヘルツ増幅器の高利得化 ○高塚裕也・高萩和宏・佐野栄一 (北大)・リズィー ヴィクトール (会津大)・尾辻泰一 (東北大)
- シリコン量子井戸におけるトンネル電流注入発光 ○登坂仁一郎・西口克彦・影島博之・藤原 聡 (NTT)



## 8 日午前

1. SPM スクラッチ加工を用いた金属チャネル狭窄過程におけるコンダクタンスの量子化 ○須田隆太郎・大山隆宏・白樫淳一（東京農工大）
2. 電界放射電流誘起型エレクトロマイグレーション法を用いた直列型ナノギャップの集積化と特性制御 ○伊藤光樹・秋元俊介・白樫淳一（東京農工大）
3.  $\text{MgF}_2/\text{Fe}$  ナノドット/ $\text{MgF}_2$  薄膜における電気伝導特性 ○石川琢磨・佐藤栄太・浜田弘一・有田正志・高橋庸夫（北大）
4. 外部電圧によりフェルミエネルギー制御した極薄 Si のゼーベック係数 ○ファイズ サレ・三輪一聡・池田浩也（静岡大）
5. 急峻な電流特性のトランジスタを利用した確率共鳴 ○西口克彦・藤原 聡（NTT）

## 8 日午後

6. 単層カーボンナノチューブネットワークにおける一次元伝導特性 ○田中 朋・森 健一郎・佐野栄一・古月文志・Hongwen Yu（北大）
7. CNFET における high-k ゲート絶縁膜界面近傍の電荷分布とその影響 ○鈴木耕佑・大野雄高・岸本 茂・水谷 孝（名大）
8. SiN 絶縁ゲート GaAs ナノワイヤ FET における低周波雑音の評価と解析 村松 徹・葛西誠也・谷田部然治（北大）
9. 光照射局所コンダクタンス変調法を用いた GaAs ナノワイヤ 3 分岐接合デバイスの非線形伝達特性評価と動作機構の検討 ○佐藤将来・村松 徹・葛西誠也（北大）

## ☆ED 研究会

### 【問合先】

津田邦男（東芝）  
TEL [044] 549-2142, FAX [044] 520-1501  
E-mail: kunio.tsuda@toshiba.co.jp  
須原理彦（首都大東京）  
TEL [042] 677-2765, FAX [042] 677-2756  
E-mail: michihiko.suhara@tmu.ac.jp  
上田哲三（パナソニック）  
TEL [075] 956-8273, FAX [075] 956-9110  
E-mail: ueda.tetsuzo@jp.panasonic.com  
葛西誠也（北大）  
TEL [011] 706-6509, FAX [011] 716-6004  
E-mail: kasai@rciqe.hokudai.ac.jp

## ☆SDM 研究会

### 【問合先】

小野行徳（NTT）  
TEL [046] 240-2641, FAX [046] 240-4317  
E-mail: ono.yukinori@lab.ntt.co.jp

## ——東北支部における開催——

### ★非線形問題研究会（NLP）

専門委員長 堀尾喜彦 副委員長 上田哲史  
幹事 安達雅春・高坂拓司 幹事補佐 松浦隆文・坪根 正

日時 1 月 23 日（月） 13:00～17:30  
24 日（火） 9:20～12:25

会場 會津稽古堂研修室 5・6（會津若松市生涯学習総合センター）（會津若松市栄町 3-50. [http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/index\\_php/city\\_map/show\\_map.php?cate=c1100&data\\_id=c672ed4556766ed0760efec074d0390e](http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/index_php/city_map/show_map.php?cate=c1100&data_id=c672ed4556766ed0760efec074d0390e) TEL [0242] 22-4700）

## 議題

### 23 日

1. スパースな結合をしたカオスニューラルネットワークの動的性質 ○井口清貴・岩井俊哉（日大）
2. カオスニューラルネットワークを用いたノイズ制御による記憶探索モデル ○越川祐樹・岩井俊哉（日大）
3. 確率ネットワークモデルを用いたマルチパス環境 CDMA 通信におけるディレイロックループの解析 ○永田啓介・藤坂尚登・神尾武司・生岩量久（広島市大）
4. 拡散反応現象を模擬するセルラーアレイが生成する擬似乱数の評価 ○永田啓介・藤坂尚登・神尾武司・生岩量久（広島市大）
5. Golden Ratio Encoder の回路実装に対する検討—オペアンプのオフセットと有限ゲインの影響— ○福島弘貴・堀尾喜彦（東京電機大）・合原一幸（東大）
6. 微小外力を含む 4 区分線形 BVP 発振器にみられる振幅死現象とカオスのメカニズムの解明 ○篠塚吉正（明大）・塚本和孝（塚本研）・稲葉直彦（明大）・関川宗久（東大）・遠藤哲郎（明大）
7. 2-トラスアーノルドタングの回路実験による観察 関川宗久（東大）・稲葉直彦（明大）
8. 極小値が単峰列な傾向をもつ多峰関数の大域的最適化法（2） ○金光秀雄・今野英明（北海道教大）
9. 鈍感な粒子群最適化と複数解問題 ○丸山一紀・斎藤利通（法政大）
10. インスタンスに応じた領域分割による TSP の近似解法 ○木村富宏・安達雅春（東京電機大）

### 24 日

1. 非同期順序回路シナプスモデルとそのスパイクタイミング依存シナプス可塑性 ○浦本拓実・鳥飼弘幸（阪大）
2. 非同期順序回路内有毛細胞モデルとその応答特性 ○石本裕典・鳥飼弘幸（阪大）
3. 状態と時間に依存して発火するカオスのスパイク発振器の解析 ○四辻和希・今井聡志（法政大）・三堀邦彦（拓殖大）・斎藤利通（法政大）
4. 混合ルールに基づくセルオートマトンの動作解析 ○上月良太・伊藤 良・斎藤利通（法政大）
5. 周期外力を加えた電子ホタルにおける分岐と同期現象 ○伊藤大輔・上田哲史（徳島大）・川上 博（JST）
6. スイッチング遅れを伴う断続回路にみられるカオスアトラクタの分岐現象 ○松尾彰人・麻原寛之・高坂拓司（大分大）
7. 周期軌道のための安定性変換システムの回路実装と安定性評価 川井雄貴・○坪根 正（長岡技科大）

## ☆NLP 研究会今後の予定

2 月 休会

### 【問合先】

安達雅春（東京電機大工学部）  
TEL [03] 5280-3833, FAX [03] 5280-3565  
E-mail: adachi@eee.dendai.ac.jp

## ★電子ディスプレイ研究会 (EID)

専門委員長 服部励治 副委員長 志賀智一・小南裕子

幹事 伊達宗和・山口雅浩

幹事補佐 増田善友・山口留美子・山口 一・藤田悦昌・  
新田博幸・小澤史朗・中田 充

日時 1月27日(金) 13:30~17:00

28日(土) 9:30~14:30

会場 秋田大学手形キャンパス(秋田市手形学園町1-1, JR秋  
田駅から徒歩15分, バス約6分, <http://www.ee.akita-u.ac.jp/~liquid-crystal/meeting/access.pdf> TEL [018] 889-2305  
山口留美子・河村希典)

議題 発光型/非発光型ディスプレイ

テーマ: ディスプレイに関する技術全般 LCD(バックライト  
を含む), PDP, 有機/無機EL, CRT, FED, VFD, LEDな  
どのディスプレイに関するデバイス, 部品・材料及び応用技術  
27日

1. 白金錯体を用いた高効率・長寿命赤色リン有機EL素子

○深川弘彦・鈴木充典(NHK)・花鳥 啓・

長田佳周(東京理科大)・清水貴央・藤掛英夫(NHK)

EID-2. マイクロレンズを用いた有機EL素子の光取出し効率に  
及ぼす背面反射率の影響 ○佐渡裕児・後藤隆男・

大橋卓己・三上明義(金沢工大)

EID-3. 微細ステップ構造を有するガラス基板上に作製した無機  
薄膜EL素子の光干渉効果 ○水谷貴彦・

國岡翔太(鳥取大)・宮本快暢(TEDREC)・

大観光徳(鳥取大/TEDREC)・三浦 博(リコー)

EID-4. 希土類イオンを付活したガーネット型蛍光体の研究

○棚瀬義隆(鳥取大)・宮本快暢(TEDREC)・

大観光徳(鳥取大)

EID-5. 化学気相法により作製した六方晶窒化ホウ素粒子の結晶  
性の改善 ○河西康雅・栗野春之・小南裕子・中西洋一郎・

原 和彦(静岡大)

EID-6. 蛍光体ナノシート分散液の光学特性に及ぼす金属ナノ粒  
子添加効果 伊藤智絵美・○北浦 守・

佐々木 実(山形大)・小南裕子・原 和彦(静岡大)・

大西彰正(山形大)

7. MEH-PPV ナノファイバー形成とその発光特性評価

○古木裕記・根尾陽一郎・青木 徹・三村秀典(静岡大)

EID-8.  $\text{Ba}_3\text{Si}_6\text{O}_{12}\text{N}_2:\text{Eu}_2$  + 蛍光体の2波長励起フォトルミネッ  
センス評価 ○石岡 亮・五十嵐航平・

福田武司(埼玉大)・下村康夫(三菱化学)・

鎌田憲彦(埼玉大)

9. 超高精細 FED 用微小電子源の電子光学特性

○藤野高弘・小池昭史(静岡大)・長尾昌善・吉田知也・

西 季(産総研)・村田英一・酒井健太郎(名城大)・

根尾陽一郎・青木 徹・三村秀典(静岡大)

10. 可視および赤外発光計測による PDP の放電効率解析手法

○加原真美子・志賀智一(電通大)・石井啓二(NHK)

EID-11. 固定長符号化マルチラインアドレッシング有機 EL  
ディスプレイの消費電力および画質の評価 ○桑原拓也・

服部励治(九大)

EID-12. タッチ容量検出回路の検討—単層構造ハイブリッド容  
量方式タッチパネルの開発に向けて— ○弓削勝忠・

慶 奎元・服部励治(九大)

28日

EID-1. 配向分割液晶素子の階調表示特性に対するセルパラメー  
タの影響 ○徳田恭平・山口留美子(秋田大)

EID-2. 骨格基の異なる液晶による PVCi 配向膜の容易軸への影  
響 ○池谷正輝・山口留美子・神野創太郎(秋田大)

EID-3. リバースモード液晶素子における液晶材料依存性

○後藤広一朗・山口留美子・西村宗仁(秋田大)

4. 新規な光配向膜を用いた二層型 UV 重合型液晶性高分子膜の  
作製 ○真瀬佳祐(東京農工大)・松山剛知(大阪有機化学)・

飯村靖文(東京農工大)

5. 新規な光配向膜を用いた液晶配向制御

○井上翔史(東京農工大)・松山剛知(大阪有機化学)・

飯村靖文(東京農工大)

EID-6. ブルー相IIIが示す室温における高速電界応答

○廣瀬 鉄(東北化学薬品)・神山美智・鹿嶋慎也・

田中雅展・吉澤 篤(弘前大)

EID-7. 偏光解析法に基づいた液晶材料の弾性定数 K22 の高精  
度測定 ○石鍋隆宏・森田ゆずか・大野友嗣(東北大)・

宮下哲哉(東北工大)・内田龍男(仙台高専)

EID-8. 液晶画像の動的解析 ○國井 厚・関 秀廣(八戸工大)

9. フレキシブルツイストネマチック液晶内に形成されるポリ  
マー微細構造の評価 ○坂井恒雄・古江広和(東京理科大)・

佐藤弘人・藤崎好英・藤掛英夫(NHK)

10. コレステリックブルー相液晶のフレキシブルデバイスへの応  
用 ○松沢 愛・古江広和(東京理科大)・佐藤弘人・

藤崎好英・藤掛英夫(NHK)

11. フレキシブル LCD 作製技術の開発とその評価に関する研究

○山本正樹・奈須川佑太(東京農工大)・

松山剛知(大阪有機化学)・飯村靖文(東京農工大)

EID-12. 焦点可変機能を有する液晶素子を用いた3次元画像シ  
ステム ○湯本英治・及川郷志・後藤久志・

河村希典(秋田大)

EID-13. 新しいマイクロストリップライン構造を用いた液晶ミ  
リ波位相変調器の基礎特性 ○伊藤佑介・笹森崇行・

磯田陽次・伊東良太・本間道則・能勢敏明(秋田県立大)

EID-14.  $2\pi$  のねじれ角分布を有する液晶回折格子の光学特性

○本間道則・能勢敏明(秋田県立大)

15. 回折光学素子を用いた高性能バックライトへの取組み

○宮本正雄・酒井紘治・寺崎誠也・北村 厚(ミネア)

EID-16. 液晶場における Pt 錯体の配向性と偏光発光性の相関

○小形太亮・佐藤武志・栗野 宏・夫 勇進・高橋辰宏・

米竹孝一郎(山形大)

EID-17. 新規な電極構造による流体ディスプレイの開発

○東海林健太・鹿野一郎・香田智則・西岡昭博・

川口正剛(山形大)

◆映像情報メディア学会; 情報ディスプレイ研究会, 電気学会;  
次世代ユビキタスディスプレイ調査専門委員会連催, 照明学  
会; 固体光源分科会, SID 日本支部共催

◎27日17:15~19:15 大会会館学内食堂で懇親会を行います。  
参加費: 3,500 円 申し込み: 当日受付

◎研究会の期間内, 秋田大学大学院工学資源学研究所附属鉱業博  
物館, 見学無料

鉱業博物館ホームページ <http://www.mus.akita-u.ac.jp/>

【問合先】

山口留美子(秋田大)

TEL [018] 889-2483, FAX [018] 833-7351

E-mail: yrumiko@ipc.akita-u.ac.jp

## ★モバイルマルチメディア通信研究会 (MoMuC)

専門委員長 横田英俊 副委員長 井上真杉

幹事 金子晋丈・田村 基

幹事補佐 桒原 茂・鶴岡行雄・上村郷志

## ★アドホックネットワーク研究会 (AN)

専門委員長 山本尚生 副委員長 松井 進・渡辺 尚

幹事 大坐畠 智・山野 悟 幹事補佐 山本高至・大和田泰伯

## ★ユビキタス・センサネットワーク研究会 (USN)

専門委員長 山里敬也 副委員長 佐藤良明・大槻知明

幹事 今田美幸・中澤 仁 幹事補佐 荒川 豊・猿渡俊介

◎本研究会は MoMuC 研究会と AN 研究会, USN 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 1月19日(木) 9:00~16:50

20日(金) 9:45~16:50

会場 戸田家(鳥羽市鳥羽1-24-26。JR/近鉄:鳥羽駅改札口を出て左方向(東側)。徒歩の方は3番出口より約3分。送迎のマイクロバスは1番出口へ。http://www.todaya.co.jp/)

議題 モバイルユビキタス/センサ技術, アドホックネットワーク, RFID, 一般及び技術展示

19日午前 AN 一般講演1 (9F 展望サロン) (9:00~10:40)

AN-1. 経路間の干渉を考慮したマルチパスルーティングにおけるスループットの改善 ○小松辰成・塩川茂樹(神奈川工科大)

AN-2. アドホックネットワークにおけるスマートアンテナの適応制御方式について ○青木勇太(静岡大)・萬代雅希(上智大)・渡辺 尚(静岡大)

AN-3. ビームパターンの組合せを用いるメディアアクセス制御方式について ○木村真樹(静岡大)・萬代雅希(上智大)・渡辺 尚(静岡大)

AN-4. 無線センサネットワークにおけるセンサデバイスの状態管理通信の効率化による省電力管理通信方式の提案 ○鈴木孝明・山口一郎・山田勝彦(NEC)

AN 一般セッション2 (9F 展望サロン) (10:50~12:05)

AN-5. 東日本大震災に伴う無線マルチホップネットワークの構築と避難所通信システムの運用 ○山口 匠・間瀬憲一(新潟大)

AN-6. NerveNet による防災アプリケーションの試作及び実証実験 ○大和田泰伯・井上真杉・大西真晶・森岡和行・原井洋明(NICT)・実藤 亨(Nassua Solutions)

AN-7. GNU Radio/USRP とエスパアンテナを用いたマルチホップ通信テストベッドの構築とその特性評価について ○君島秋人・山川太一・宮路祐一・上原秀幸・大平 孝(豊橋技科大)

19日午後 AN 一般セッション3 (9F 展望サロン) (13:20~15:00)

AN-8. 仮想トランクノードを利用した無線メッシュ網のVLANスパンニングツリーにおける経路再構築法の検討 ○矢嶋一成・森野博章(芝浦工大)

AN-9. モニタリングセンサネットワークにおける情報プライバシーに基づき経路制御方式の検討 ○中川善継・

入月康晴(都立産技研センター)

AN-10. Fast-FACE: 低遅延 FACE-2 アドホックルーティング ○江崎智和・松垣博章(東京電機大)

AN-11. 移動シンクノードへのセンサデータ配送手法 ○鶴巻利樹・松垣博章(東京電機大)

AN 一般セッション4 (9F 展望サロン) (15:10~16:50)

AN-12. RiskSim: 気象データを用いたセンサネットワークの動的省電力制御 ○岩井将行・瀬崎 薫(東大)

AN-13. 隠れ端末存在下における中継CSMA/CAのCW最適化 ○三軒谷勇貴・守倉正博(京大)・梅原大祐(京都工繊大)・大槻暢朗・杉山隆利(NTT)

AN-14. 無線アドホックネットワークにおける通信量予約手法 ○辰野友祐紀・松垣博章(東京電機大)

AN-15. NeBuST-wide: パーストセンサデータによるバッファオーバーフロー回避手法 ○兼子佑樹・松垣博章(東京電機大)

20日午後 AN 一般セッション5 (花の舞) (14:00~15:15)

AN-1. Earthquake Acceleration Analysis in a Structure for Wireless Sensor Networks ○Takahiro Fujiwara (Hakodate National College of Tech.)・Maria Q. Feng (Univ. of California, Irvine)

AN-2. 無線LANにおけるオーバーヒアリングとピース分割を用いた高速コンテンツ配信方式 ○横瀬広明・大坐畠 智・加藤聰彦(電通大)

AN-3. モバイルセンサネットワークにおいてセンサノード間距離と位置推定誤差を考慮することにより冗長な位置推定パケットを低減する省電力位置推定法 ○加納新司・笹瀬 巖(慶大)

AN 一般講演6 (花の舞) (15:25~16:40)

AN-4. 低速センサネットワークでの通信スロット配分手法の検討 ○佐藤弘起(日立)

AN-5. 無線メッシュネットワークにおける中継ノードを用いた巡回送信削減方式 ○遠藤一雄・笹部聖也・山本尚生(東京都市大)

AN-6. 無線センサネットワークの効率化を目指したフラッシング送信電力設計・運用法の研究 ○伊藤啓太・長島淳也・宇谷明秀・山本尚生(東京都市大)

19日午前 USN 一般講演1 (9F 展望サロン) (9:00~10:20)

USN-1. メッシュネットワーク用のエンド間スループットとボトルネックリンクを考慮する複数伝送レートをを用いる経路制御プロトコル ○日榮祐介・内藤克浩・森 香津夫・小林英雄(三重大)

USN-2. 携帯電話センシングに向けた低優先度通信機構の実装と評価 ○山本享弘・猿渡俊介・森川博之(東大)

USN-3. 高度道路交通システムのための可視光通信における非情報源の誤認識率改善 ○白木康建・山里敬也(名大)・荒井伸太郎(香川高専)・圓道知博(長岡技科大)・岡田 啓・藤井俊彰(名大)

USN-4. 時間空間変動トラヒックを伴う無線センサネットワークにおけるトラヒック均一化クラスタリング方式の特性評価 ○水谷隆太・森 香津夫・内藤克浩・小林英雄(三重大)

USN 一般講演2 (9F 展望サロン) (10:30~11:50)

USN-5. センサネットワークにおける省電力化のための経路制御及びアクセス制御 ○新家 晃・内藤克浩・森 香津夫・小林英雄(三重大)

USN-6. SunSPOT を用いたセンサネットワーク用の省電力機構の実装 ○岩崎陽介・内藤克浩・森 香津夫・



USN-7. 天気予報に基づくソーラパネルを用いたセンサノードの永続的運用手法 小林英雄 (三重大) ○大橋一輝・横田裕介・大久保英嗣 (立命館大)

USN-8. ノード位置交換によるモバイルセンサネットワークの寿命長期化 ○伊藤勝悟・朝香卓也 (首都大東京)

19 日午後 USN 一般講演 3 (9F 展望サロン) (13:20~14:40)

USN-9. 慣性センサを用いた歩行者の屋内位置推定法に関する基本実験と評価 ○須永 光・斉木拓実・秋山征己・五百蔵重典・田中 博・山本富士男 (神奈川工科大)

USN-10. アレーセンサによる位置推定で用いる電波特徴量に関する一検討 ○洪 志勲・大槻知明 (慶大)

USN-11. ランダム空間分割による位置情報データからの滞留点検出アルゴリズムの検討 ○加美伸治・池田 聡・馬場輝幸・吉川隆士 (NEC)・森川博之 (東大)

USN-12. ロケーション情報統合方式における WiFi を使用した位置情報補完法の一提案 ○重松史哉・島村和典 (高知工科大)

USN 一般講演 4 (9F 展望サロン) (14:50~16:10)

USN-13. Android 端末を用いた空中文字描画によるユーザインタフェースとその応用 ○篠原正幸・秋山征己・佐々木 匠・五百蔵重典・田中 博・山本富士男 (神奈川工科大)

USN-14. 複数センサを用いた危険通知システム ○松井崇志・新津善弘 (芝浦工大)

USN-15. OFDM 協調基地局送信を行う路車間ネットワークにおける TCP 特性に関する一検討 ○小野 敦・内藤浩浩・森 香津夫・小林英雄 (三重大)

USN-16. uTupleSpace を用いたセンサ利用サービスの開発を支援する「実世界開発スタジオ」の提案と評価 ○森 皓平・中村隆幸・柏木啓一郎・荒川 豊・中村元紀・松村 一・東島由佳 (NTT)・石田繁巳・猿渡俊介・翁長 久・森川博之 (東大)

USN 一般講演 5 (9F 展望サロン) (14:00~15:20)

USN-17. センサデータ分散管理システムにおけるプロアクティブデータ配置・検索機構の性能評価 ○井邊研吾・横田裕介・大久保英嗣 (立命館大)

USN-18. アクセスポイントとの間欠的通信機会を持つ流れるセンサ群からの情報収集に関する基礎的評価 ○佐藤大輔・石原 進 (静岡大)

USN-19. ユーザのデバイス使用状況を考慮した接続先自動選択システム ○加藤伸也・新津善弘 (芝浦工大)

USN-20. 異種スマートフォン間の音圧校正手法の提案 ○澤上佳希・岩井将行・瀬崎 薫 (東大)

USN 一般講演 6 (9F 展望サロン) (15:30~16:50)

USN-21. 脳波を用いた興味度推定法の検討 ○甲田卓哉・新津善弘 (芝浦工大)

USN-22. D-Case を用いたユビキタスセンサネットワークのモニタリング機構 中澤 仁 (慶大)

USN-23. オフラインデバイスのネットワーク活用方法の一提案 ○森木 峻・島村和典 (高知工科大)

USN-24. 監視センサネットワークにおける画像情報優先制御方式 ○御園恵子 (千葉大)・川本良太 (アルファシステムズ)・小室信喜・阪田史郎 (千葉大)・原 誠一郎 (アルファシステムズ)

19 日午後 MoMuC 一般講演 1 (2F 会議室) (13:20~14:35)

MoMuC-25. モバイルエージェントを利用した複数 WLAN の有

効利用法 ○伊藤史浩・上岡英史 (芝浦工大)

MoMuC-26. 物理ネットワーク中心性とピア配置を考慮した P2P マルチキャスト中継ピア選択の性能評価 ○大西辰弥・森野博章 (芝浦工大)

MoMuC-27. 仮想化技術を用いたデバイス協調システムの検討 ○猪股耕平・上岡英史 (芝浦工大)

MoMuC 一般講演 2 (2F 会議室) (14:45~16:00)

MoMuC-28. 視覚心理と符号化情報に基づいた高効率動画画像配信手法 ○後藤悠斗・上岡英史 (芝浦工大)

MoMuC-29. 生体情報を用いた聴音時における快／不快情動反応の識別 ○山下雄己・上岡英史 (芝浦工大)

MoMuC-30. ネットワークトラヒックを用いたユーザの状況推定 ○柿崎 歩・上岡英史 (芝浦工大)

20 日午後 MoMuC 一般講演 3 (9F 展望サロン) (14:00~15:15)

MoMuC-1. 遅延制約を有するセンサデータの省電力な収集経路構築手法 ○阿部竜弥・荒川 豊・田頭茂明・福田 晃 (九大)

MoMuC-2. 雪崩ビーコンに基づく被災者捜索システム ○永井智大 (電通大)・鶴岡行雄 (NTT)・多田好克 (電通大)

MoMuC-3. SOSCast: 救助要請伝搬アプリケーションの設計と実装 ○鈴木規之・齋藤利文・津田 徹・森山京平・ジェーン ルイ フレスコ ザモーラ・榎原 茂・藤川和利・山口 英 (奈良先端大)

20 日午前 招待講演 (花の舞+平安) (9:45~12:05)

共通-4. [招待講演] アドホックネットワークの通信性能を向上させるには 渡邊 晃 (名城大)

共通-5. [招待講演] OFDM 通信方式の基礎とその応用 小林英雄 (三重大)

共通-6. [招待講演] ソーシャルサポートサービスにおける環境・エコロジー事業の展開 坪谷寿一 (NTT ドコモ)

20 日午後 技術展示 (花の舞+平安) (12:05~14:00)

共通-7. [技術展示] Android 端末で構成する Bluetooth MAN-ET を用いた新世代児童見守りシステム ○森 雄一郎・森井幸希・武田航史・小島英春・河野英太郎・井上伸二・大田知行・角田良明 (広島市大)

共通-8. [技術展示] GNU Radio/USRP とエスパアンテナを用いたマルチホップ通信テストベッド ○君島秋人・山川太一・大場昌範・宮路祐一・上原秀幸・大平 孝 (豊橋技科大)

共通-9. [技術展示] 防水・防塵 NerveNet 基地局装置及び安否登録・確認アプリケーション ○大和田泰伯・井上真杉・大西真晶・森岡和行・原井洋明 (NICT)・実藤 亨 (ナチュアソリューションズ)

共通-10. [技術展示] SOSCast: Bluetooth を用いた蓄積運搬転送型通信による救助要請アプリケーション ○津田 徹・鈴木規之・齋藤利文・森山京平・ジェーン ルイ フレスコ ザモーラ・榎原 茂・藤川和利・山口 英 (奈良先端大)

共通-11. [技術展示] コンテキスト情報に基づいた適応的な無線ネットワーク選択を支援するフレームワークの研究開発 ○三宅弘士・荒川 豊・田頭茂明・福田 晃 (九大)

共通-12. [技術展示] LED アレイと高速度カメラを用いた路車間可視光通信のリアルタイム伝送 ○笠嶋達也・白木康健・山里敬也・岡田 啓・藤井俊彰 (名大)・圓道知博 (長岡技科大)・荒井伸太郎 (香川高専)

◎19 日の研究会終了後, 3 研究会合同のナイトセッションを予定

しております。

☆MoMuC 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月12日(月), 13日(火) NICT 小金井 [1月6日(金)]  
テーマ: モバイルアドホックネットワーク, モバイル時代を支える次世代無線技術, フィールドセンシング及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

金子晋丈 (慶大)  
E-mail: kaneko@dmc.keio.ac.jp  
田村 基 (NTTドコモ)

E-mail: tamuramo@nttdocomo.co.jp

☆AN 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月12日(月), 13日(火) NICT 小金井 [1月6日(金)]  
テーマ: モバイルアドホックネットワーク, モバイル時代を支える次世代無線技術, フィールドセンシング及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

山本高至 (京大)  
TEL [075] 753-5351, FAX [075] 753-4982  
E-mail: kyamamoto@i.kyoto-u.ac.jp  
大和田泰伯 (NICT)  
TEL [042] 327-7314, FAX [042] 327-6680  
E-mail: yowada@nict.go.jp

◎最新情報は AN 研究会のホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~an/>

☆USN 研究会

【問合先】

今田美幸 (NTT)・中澤 仁 (慶大)  
E-mail: usn-kanji@mail.ieice.org

◎最新情報は, USN 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~usn/index.html>

## ★有機エレクトロニクス研究会 (OME)

専門委員長 白井博明 副委員長 加藤景三

幹事 松田直樹・中村二郎 幹事補佐 酒井正俊

日時 1月20日(金) 10:00~16:40

会場 名古屋大学 IB 電子情報館北棟5階電気系会議室

議題 有機材料・一般

1. 金属/MoO<sub>x</sub> を利用した有機 EL 素子の電導・発光特性  
○王 海羸・森 竜雄 (名大)
2. Poly [4, 8-bis (2-ethylhexyloxy)-benzo [1, 2-b:4, 5-b'] dithiophene-2, 6-diyl-alt-(4-octanoyl-5-fluoro-thieno [3, 4-b] thiophene-2-carboxylate)-2, 6-diyl] (PBDTTT-CF)/PCBM で作製した有機薄膜の表面形態, 光学特性評価  
○古村達志 (愛知工大)・Paik-Kyun Shin (INHA Univ.)・小嶋憲三・水谷照吉・落合鎮康 (愛知工大)
3. フィラー混合 Fe-LB 膜による垂直配向 CNT 本数密度制御  
奈良龍太・竹澤章裕・串田正人 (千葉大)
4. 交流インピーダンス法による超薄膜バイオセンサの開発  
○大貫 等・王 慧慧・横山拓也・大野龍蔵・遠藤英明・和泉 充 (東京海洋大)

午後 (12:50~)

第一種研究会開催案内

OME-5. [招待講演] 有機フレキシブルデバイスのための印刷電極形成技術 高田徳幸 (産総研)

6. 高沸点溶媒を添加した Poly [2, 6-(4, 4-bis-(2-ethylhexyl)-4H-cyclopenta [2, 1-b;3, 4-b]-dithiophene)-alt-4, 7-(2, 1, 3-benzothiadiazole)] (PCPDTBT): [6, 6]-phenyl C71-butyrac acid methyl ester (PC71BM) 混合膜を活性層に用いた有機薄膜太陽電池の特性評価 ○今村匠吾 (愛知工大)・

Paik-Kyun Shin (INHA Univ.)・小嶋憲三・水谷照吉・落合鎮康 (愛知工大)

7. 多チャンネル表面プラズモン導波路センサを用いた蒸気センシング ○高橋勇人・馬場 暁・新保一成・加藤景三・金子双男 (新潟大)

OME-8. 紫外光照射下における酸化チタン薄膜の電子と正孔の移動度 ○渡邊悠介・村本裕二・清水教之 (名城大)

OME-9. 光応答材料を用いた微粒子の三次元構造の制御 ○古川智也・柴田英徳・多和田昌弘 (名城大)・井川泰爾・毛利 誠・成田麻美子・渡辺 修 (豊田中研)

OME-10. ジュール熱を利用したアニール法による有機薄膜太陽電池の最適化 ○内藤憲樹・森 竜雄 (名大)

11. 希塩酸処理した ITO 基板の表面形態と希塩酸処理した ITO 基板で作製した有機薄膜太陽電池の特性評価

○廣瀬頌次郎 (愛知工大)・Paik-Kyun Shin (INHA Univ.)・小嶋憲三・水谷照吉・落合鎮康 (愛知工大)

12. 有機薄膜太陽電池の電力変換効率に及ぼす Poly (3, 4-ethylenedioxythiophene)-Poly (styrenesulfonate) の効果

○加藤克彦 (愛知工大)・Paik-Kyun Shin (INHA Univ.)・小嶋憲三・水谷照吉・落合鎮康 (愛知工大)

◆電気学会: 誘電・絶縁材料研究会連催

【問合先】

松田直樹 (産総研)  
E-mail: naoki.matsuda@aist.go.jp  
中村二郎 (NTT)  
E-mail: jnaka@aecl.ntt.co.jp  
酒井正俊 (千葉大)  
E-mail: sakai@faculty.chiba-u.jp

## ★ヒューマンコミュニケーション基礎研究会 (HCS)

専門委員長 竹内勇剛 副委員長 上杉 繁・渡辺昌洋

幹事 伊藤京子・松田昌史

幹事補佐 渡邊伸行・林 勇吾・井上智雄

日時 1月20日(金) 10:00~17:15

会場 ウィンクあいち (名古屋市中村区名駅4-4-38. JR 名古屋駅. <http://www.winc-aichi.jp/access/> TEL [052] 571-6131 (会場) 小川一美)

議題 コミュニケーションの心理及び一般

1. 模擬評議場面における弁論の影響 荒川 歩 (武蔵野美術大)
2. 情動性知能の測定法に関する検討一質問紙と能力テスト一  
○小松佐穂子・成澤知那美・箱田裕司 (九大)
3. アイコンタクトの体積と性格特性  
本間元康 (国立精神・神経医療研究センター)
4. 社会的スキルとアイコンタクト表出の関連について一非接触型アイマーカーレコーダによる検討一 ○村山 綾・朝井阿弓美 (関西学院大)・福井隆雄 (INSERM)・三浦麻子 (関西学院大)

午後

5. 小集団の問題解決場面におけるコミュニケーション行動と対人認知との関係—社会的スキルと対人関係— ○大坊郁夫・松山早希・藤原 健 (阪大)
6. ビデオ通信環境における対人印象に関する探索的研究—当事者評価と傍観者評価の比較— ○松田昌史 (NTT)・八重樫海人・大坊郁夫 (阪大)・三上 弾・熊野史朗・大塚和弘・大和淳司 (NTT)
7. 3 者間共食コミュニケーションにおける発話と食事行動の関係 ○大武美香・井上智雄 (筑波大)
8. 協同学習場面における Pedagogical Conversational Agents に関する実験的検討 ○林 勇吾・小川 均 (立命館大)
9. グループとの関わりへの意識を促す生体リズム同調情報の利用 ○大森耕介・伊藤京子・酒田信親・大西智士・西田正吾 (阪大)
10. 大学 Web サイトのユーザビリティ及びアクセシビリティ向上に関する研究 上地クリスティーナカマド (琉球大)
11. 高校生の携帯電話によるネット利用の実態—ウェブサイト、ウェブログ、マイリンクを中心に— ○黒川雅幸 (福岡教大)・三島浩路 (中部大)・大西彩子 (甲南大)・本庄 勝 (KDDI 研)・吉武久美 (名大)・田上敦士・長谷川 亨 (KDDI 研)・吉田俊和 (名大)
12. 中学生・高校生の携帯電話に関連したいじめ等の問題に関する研究 ○三島浩路 (中部大)・黒川雅幸 (福岡教大)・大西彩子 (甲南大)・本庄 勝 (KDDI 研)・吉武久美 (名大)・田上敦士・長谷川 亨 (KDDI 研)・吉田俊和 (名大)

◆日本社会心理学会共催

◎研究会終了後、名古屋駅近辺で懇親会を予定しております。

【問合先】

竹内勇剛 (静岡大)

TEL & FAX [053] 478-1455

E-mail: takeuchi@inf.shizuoka.ac.jp

◎最新情報は、HCS 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~hcs/>

## ★通信方式研究会 (CS)

専門委員長 上田裕巳 副委員長 葉玉寿弥

幹事 島田達也・小崎成治

## ★光通信システム研究会 (OCS)

専門委員長 尾中 寛 副委員長 石田 修

幹事 佐々木 隆・平野 章

◎本研究会は CS 研究会と OCS 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 1 月 26 日 (木) 9:00~17:50

27 日 (金) 9:00~16:05

会場 伊勢市観光文化会館 (伊勢市岩渕 1-13-1, <http://www.ise-kanbun.jp/access/index.html>)

議題 コア・メトロシステム、光アクセスシステム・次世代 PON、ブロードバンドアクセス方式、(広域) イーサネット、光伝達網 (OTN)、高速インタフェース、アナログ光伝送、量子通信、一般

26 日午前

CS-1. 複数 LLID 対応 ONU の Power セービング方法に関する一検討 ○久野隆治・山田将蔵・古沢 聡・河内 肇・鈴木祥也 (オ・エフ・ネットワークス)

CS-2. 周波数及び時刻同期機能を実装した 10G-EPON システムの試作評価 ○田代隆義・吉田誠史・深田陽一・坂本 健・吉本直人・梶山義夫 (NTT)

CS-3. シンクロナスイーサ技術を適用したアクセスシステムの試作—広域イーサネットサービスへの適用へ向けて— ○吉田誠史・田代隆義・深田陽一・坂本 健・梶山義夫・吉本直人 (NTT)

CS-4. PON システムのサービス品質を考慮した省電力方式に関する検討 ○佐藤昌幸・菊澤隆司・井田智永・平野幸男・山下晃広・小崎成治・横谷哲也 (三菱電機)

CS-5. SIP アダプテーションの拡張方式 ○柚 信吾・佐藤浩司 (三菱電機)

OCS-6. 10G-EPON パワーセーブ ONU 用自律型高速同期 CDR の検討 ○鈴木巨生・木挽謙一・井川英哲・中川潤一 (三菱電機)

OCS-7. MPCP メッセージを利用した EPON 障害検査技術 ○大石将之・堀内幸夫・西村公佐 (KDDI 研)

OCS-8. MSA サイズに 2 チャンネルを実装した高速光レベル制御 SOA サブシステム ○吉田節生・甲斐雄高 (富士通)・曾根恭介 (富士通研)・中川剛二・木下 進 (富士通)

26 日午後 (13:40~)

OCS-9. Fractionally-Spaced Equalizer Based on High-Order Statistics in Nonlinear Fiber Optics

Toshiaki Koike-Akino・Chunjie Duan・Kieran Parsons・

Keisuke Kojima (MERL)・〇Tsuyoshi Yoshida・

Takashi Sugihara・Takashi Mizuuchi (Mitsubishi Electric)

OCS-10. 光トランスパレント網におけるマルチレーン光パスの効率的な収容方法に関する一検討 ○田中貴章・曾根由明・平野 章・石田 修 (NTT)

OCS-11. 光トランスパレント伝送技術の研究開発 (λ リーチ—ダイナミック適応変調—等化技術による光トランスパレント領域の拡大— ○米永一茂 (NTT)・尾中 寛 (富士通)・丸田章博 (阪大)・杉原隆嗣 (三菱電機)・田島章雄 (NEC)・佐藤健一 (名大)・鈴木扇太 (NTT)

OCS-12. 波長多重を用いた高速量子鍵配付システム ○吉野健一郎 (NEC)・藤原幹生 (NICT)・田中聡寛・高橋成五・南部芳弘 (NEC)・富田章久 (北大)・三木茂人・山下太郎・王 鎮・佐々木雅英 (NICT)・田島章雄 (NEC)

共通-13. [特別招待講演] グリーン ICT を推進する光アクセス技術 鹿嶋正幸 (OKI)

共通-14. [特別招待講演] 電波による行動センシング 大槻知明 (慶大)

共通-15. [特別招待講演] ストーリーとしての ICT 研究開発 森川博之 (東大)

27 日午前

CS-1. 時間領域 ICI キャンセラを適用した OFDM 方式の周波数オフセット補償 ○山本 智・若杉耕一郎 (京都工繊大)・岩松隆則 (富士通研)

CS-2. 協調通信システムである SFBC-OFDM 方式へのデータマッピングの適用と性能評価 ○村田善則・若杉耕一郎 (京都工繊大)

CS-3. UWB インパルス無線方式を用いた光ファイバ無線通信における伝送特性の評価 ○三浦浩志・大柴小枝子・



島崎仁司（京都工繊大）

CS-4. 偏波多重光伝送方式におけるフィードバック制御を用いた偏波変動追従速度の高速化

○竹島公貴・高橋英憲・

森田逸郎（KDDI 研）・田中英明（トヨタ IT 開発センター）

OCS-5. 100 Gbit/sec データ秘匿通信に対応する強度変調型 Y-00 光通信量子暗号

○広田 修（玉川大）

OCS-6. Y-00（光通信量子暗号）信号の波長多重伝送実験

○二見史生・広田 修（玉川大）

OCS-7. 量子鍵配送の安全性定量化の限界

○広田 修（玉川大）

CS-8. Basis-dependent flaw in measurement device independent quantum key distribution—Counter-measure against security loophole due to detection unit in QKD—

○Kiyoshi Tamaki（NTT）・

Hoi-Kwong Lo（Univ. of Toronto）・

Chi-Hang Fred Fung（Univ. of Hong Kong）・

Bing Qi（Univ. of Toronto）

OCS-9. 光ネットワークにおけるクロストークによる強度ゆらぎと符号誤り率特性の劣化

○齋藤純一・

張 豪（東京電機大）・山口義昭（日本工大）・

吉野隆幸（東京電機大）

27 日午後（14：00～）

CS-10. マルチユーザ対応ゲートウェイの実現に関する検討

○高田佳典（三菱電機）

CS-11. 長延化・多分岐に向けた SOA 利得切り替え方式による 10G パースト受信機の試作と評価

○池田博樹・

栖川 淳（日立）

CS-12. 広帯域・多分岐・低消費電力を実現する 10G-EPON システムの動作検証

○伊藤 猛・氏川裕隆・光井 隆・

田代隆義・原 一貴・田所将志・西原 晋・太田憲行・

坂本 健・鈴木謙一（NTT）・佐藤洋志・小島良晃・

森 秀紀（NTT-AT）・吉本直人（NTT）

CS-13. N:1 PON プロテクション方式の提案—OLT-光スイッチユニット間の連携とインターフェイスについて—

○木村康隆・光井 隆・深田陽一・坂本 健・

吉本直人（NTT）

CS-14. PON における省電力制御時のリンク状態監視に関する検討

○菊澤隆司・佐藤昌幸・杉村浩史・向井宏明・

小崎成治・横谷哲也（三菱電機）

☆CS 研究会今後の予定〔 〕内発表申込締切日

2 月 休会

3 月 8 日（木）、9 日（金）新潟大駅南キャンパス「ときめいと」〔1 月 16 日（月）〕テーマ：ネットワークプロセッサ、通信のための信号処理、無線 LAN/PAN、一般

4 月 19 日（木）、20 日（金）石垣島〔未定〕テーマ：ユビキタス／ブロードバンドネットワーク品質、映像配信サービス品質、コンテンツ配信、品質評価モデル、一般

#### 【発表申込先】

下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

#### 【問合先】

島田達也（NTT アクセスサービスシステム研究所）

TEL〔046〕859-2275, FAX〔046〕859-5513

小崎成治（三菱電機）

E-mail: kanji2011@csken.org

◎最新情報は、CS 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/>

第一種研究会開催案内

☆OCS 研究会

#### 【問合先】

佐々木 隆（住友電工）

TEL〔045〕853-7172, FAX〔045〕851-1565

E-mail: ocscom@info.sei.co.jp

◎OCS ホームページ

<http://www.ieice.org/~ocs/jpn-new/index.php>

◎OCS 研究会では、2007 年より「光通信システム研究会奨励賞」及び「光通信システム研究会論文賞」を設立しました。毎年 9 月～翌年 8 月の OCS 研究会に投稿した論文を対象に選考し、翌年 12 月の光通信システムシンポジウムにて表彰します。詳しくは OCS ホームページを御覧下さい。

#### ★福祉情報工学研究会（WIT）

専門委員長 大倉典子 副委員長 井野秀一

幹事 縄手雅彦・渡辺寛望

幹事補佐 若月大輔・酒向慎司・和田親宗

期日 1 月 27 日（金）、28 日（土）

会場 名古屋工業大学（名古屋市昭和区御器所町、JR・地下鉄鶴舞駅より徒歩 10 分。TEL〔052〕735-7134）

テーマ：福祉情報工学一般、ライフイノベーションのための介護・リハビリ・生活支援技術

◎開催プログラムは WIT 研究会の HP（<http://www.ieice.org/~wit/>）等を御参照下さい。

#### 【問合先】

酒向慎司（名工大）

TEL & FAX〔052〕735-7134 E-mail: s.sako@nitech.ac.jp

#### —— 関西支部における開催 ——

#### ★インターネットアーキテクチャ研究会（IA）

専門委員長 中村素典

副委員長 秋山豊和・石橋圭介・飯田勝吉

幹事 衛藤将史・北辻佳憲

幹事補佐 垣内正年・塚本和也・義久智樹

日時 1 月 18 日（水）11：50～18：15

会場 和歌山市民会館市民ホール（和歌山市伝法橋南ノ丁 7。JR 和歌山駅より和歌山市駅行きバスで約 15 分。南海和歌山市駅より南西（正面出口を出て右）へ徒歩 5 分。<http://www.qualia.ne.jp/civic-hall/access.html>）

議題 インターネット運用・管理、一般

1. Almost End to End NAT 太田昌孝（東工大）

2. 日本における全国規模学術証証連携の展開 ○西村 健・中村素典・山地一禎（NII）・岡部寿男（京大）・曾根原 登（NII）

3. 運用ドキュメントの分類と構造化 波田野裕一（jus）

4. SINET4 におけるマルチレイヤネットワークの運用 ○青木道宏・佐山純一・鷹野真司（NII）

5. トポロジーデータベースを利用したネットワークの自動設定変更 ○寺本泰大・岡部寿男（京大）・新 麗（IIJ-II）

データセンタネットワーク

6. データセンタ運用の今後の課題 ○金田克己（IIJ）

新 麗 (IIJ-II)

7. データセンターネットワーク運用の課題に対する OpenFlow 適用性の検討 ○淀野直弥・内藤厚典・川村聖一 (ビッグロブ)
8. OpenFlow の広域化におけるトンネル技術の考察  
○金海好彦・齋藤修一 (NEC)・石井秀治・河合榮治 (NICT)
9. データセンターネットワークの技術動向と相互接続性  
宇多 仁 (北陸先端大)
10. 広域分散クラウドへの挑戦と課題 関谷勇司 (東大)
11. DR を実現する広域分散型クラウドストレージアーキテクチャの検討 中川都夫 (インテック)

◆JANOG29 ミーティング共催

◎研究会終了後に懇親会を予定していますので、是非御参加下さい。  
懇親会費：3,000 円 (予定)

☆IA 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

2 月 22 日 (水)～24 日 (金) 機械振興会館 [締切済] テーマ：省エネルギーと超高速ネットワーク、インターネットと環境・エコロジー、一般

3 月 15 日 (木), 16 日 (金) 札幌・石狩 [1 月 13 日 (金)] テーマ：インターネットと情報倫理教育、一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

IA 研究会事務局 (京大学術情報メディアセンター岡部研究室内)  
TEL [075] 753-7417, FAX [075] 753-7440  
E-mail: ia-submission@mail.ieice.org

◎IA 研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/cs/ia/jpn/index.htm>

★コミュニケーションクオリティ研究会 (CQ)

専門委員長 山崎達也 副委員長 高橋 玲・板倉英三郎  
幹事 上山憲昭・布目敏郎 幹事補佐 立花篤男

★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 山田敬嗣 副委員長 柴藤 稔・大町真一郎  
幹事 玉木 徹・藤吉弘巨 幹事補佐 飯山将晃・関 真規人

★マルチメディア・仮想環境基礎研究会 (MVE)

専門委員長 苗村 健 副委員長 柳田康幸・遠藤 守  
幹事 川本一彦・橋本直己  
幹事補佐 井手一郎・蔵田武志・吉田俊介

◎本研究会は CQ 研究会と PRMU/MVE (共催) 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 1 月 19 日 (木) 9:00～18:45

20 日 (金) 9:00～18:00

会場 大阪電気通信大学寝屋川駅前キャンパス (寝屋川市早子町 12-16, 京阪本線: 寝屋川市駅下車徒歩 3 分, 淀屋橋駅より 20 分, 京橋駅より 12 分, <http://www.osakac.ac.jp/institution/access.html> TEL [072] 820-3829 越後富夫)

議題 実世界センシングとその応用

19 日午前 セッション 1A (9:00～10:30)

PRMU-1. 3 次元点群とテキストチャを用いた 3 次元物体認識と位置姿勢推定 ○水谷諒平・深井寛修・徐 剛 (立命館大)

PRMU-2. 自動ゴミ分別収集ロボットののための能動的物体認識

に関する研究

○有馬拓也・鹿嶋雅之・佐藤公則・渡邊 睦 (鹿児島大)

PRMU-3. 障害者歩行支援のための顔抽出と顔方向の推定

○小山拓哉・宮川道夫・前田義信 (新潟大)

セッション 1B (9:00～10:30)

4. OCR 結果の目視確認一括化 ○岩田泰明・大峽光晴・松本俊子・小野山 隆 (日立ソリューションズ)

5. GPU による 3 次元実体のリアルタイム復元 ○原島 諒・築地立家 (東京電機大)

6. 航空写真を事前知識として用いた地上撮影画像からのカメラの位置・姿勢推定 ○関井大気・糸 秀行・佐藤智和・横矢直和 (奈良先端大)

セッション 1C (9:00～10:30)

MVE-7. 遠隔コミュニケーションにおける視覚的共同注意支援のための仮想三次元環境の構築 ○藤川貴史・西口敏司 (阪工大)

MVE-8. スマートフォンを活用した星座検索アプリケーションの提案と試作 ○浦 正広 (名大)・中 貴俊・遠藤 守 (中京大)・毛利勝廣 (名古屋科学館)・

安田孝美 (名大)・山田雅之・宮崎慎也 (中京大)

MVE-9. ユーザの視線を感じて視線を合わせる対話ロボット  
○小吹健太郎・上田博唯 (京都産大)

セッション 2A (10:40～12:10)

10. 領域特徴量による複雑背景下での人体姿勢推定  
○岡野慎介・浮田宗伯 (奈良先端大)・萩田紀博 (奈良先端大/ATR)

11. グラフカットを利用した視体積交差法と多視点ステレオから得られた点群の統合  
○松田一樹・浮田宗伯・萩田紀博 (奈良先端大/ATR)

12. 中空透明球体上の鏡面反射光を用いた近接光源位置の推定  
○青砥隆仁・武富貴史・佐藤智和・横矢直和 (奈良先端大)

セッション 2B (10:40～12:10)

PRMU-13. 被写体形状・テキストの球面展開に基づく 3 次元物体認識  
○薮下浩子・島村 潤・森本正志 (NTT)

PRMU-14. RCA を用いた局所特徴変換法と生活支援用一般物体認識への応用  
○西村朋己・呉 海元・瀧 寛和・三浦浩一 (和歌山大)

PRMU-15. 曲線あてはめにおける特徴空間についての一考察  
○藤木 淳・赤穂昭太郎 (産総研)

セッション 2C (10:40～12:10)

CQ-16. 嗅覚を利用したネットワーク型ゲームにおけるネットワーク遅延が利用者間の公平性に及ぼす影響  
○星野聡介・石橋 豊・福嶋慶繁・菅原真司 (名工大)

CQ-17. P2P データストレージシステムにおけるユーザ行動モデルに関する考察  
○内田真人・飯塚秀明 (九工大)・杉野 勲 (総務省)

CQ-18. IPTV サービスの信頼性評価手法に関する一検討  
○中西靖人・越地弘順・船越裕介 (NTT)・渡邊 均 (東京理科大)

19 日午後 特別講演 1 (13:10～14:10)

共通-19. [特別講演] インターネットにおけるトランスポート層アーキテクチャに関する研究 長谷川 剛 (阪大)

チュートリアル 1 (14:20～15:05)

共通-20. [チュートリアル招待講演] 魅力的 3D 映像の制作技術 田中 勉 (DCAJ)

チュートリアル 2 (15:10～15:55)

共通-21. [チュートリアル招待講演] 3D コーデック技術の概要 鈴木輝彦 (ソニー)

セッション 3A (16:05~17:35)

PRMU-22. Kinect を用いた 3 次元疎テンプレート追跡による人物姿勢追跡 ○四宮洋平・尺長 健 (岡山大)

PRMU-23. シーンの色情報と深度情報の統合による自動物体セグメンテーション ○米谷 竜・木村昭悟・坂野 鋭 (NTT)

PRMU-24. Gaussian Processes に基づく異常予兆検出への多重解像度解析の導入 ○尾崎晋作 (和歌山大)・渋谷久恵・前田俊二 (日立)・和田俊和 (和歌山大)

セッション 3B (16:05~17:35)

25. 超精度くりこみ法 ○金谷健一 (岡山大)・アリ アルシャラドカー (米シシプー大)・ニコライ チェルノフ (米アラバマ大)・菅谷保之 (豊橋技科大)

26. 楕円当てはめの精度比較: 最小二乗法から超精度くりこみ法まで ○横田健太 (岡山大)・村田和洋・菅谷保之 (豊橋技科大)・金谷健一 (岡山大)

27. 参照物体の鏡像を用いた線形外部カメラキャリブレーション法 ○高橋康輔・延原章平・松山隆司 (京大)

セッション 3C (16:05~17:35)

MVE-28. 補色多重化偏光投影による実影のみでアクセス可能な映像情報隠蔽 ○三木麻理子・岩井大輔・佐藤宏介 (阪大)

MVE-29. フォトクロミック材料による投影面の反射率変調による高コントラスト投影表示 ○日野直登・岩井大輔・佐藤宏介 (阪大)

MVE-30. スマートフォンを用いたコンテンツ検索支援のための動作認識 ○嶋谷健太郎・間下以大・宮本大樹・岩田麻佑・原 隆弘・清川 清・竹村治雄・西尾章治郎 (阪大)

セッション 4A (17:45~18:45)

31. ロボット群による大規模実環境の高精度レーザ計測 ○鄭 龍振・岩下友美・倉爪 亮・長谷川 勉 (九大)

32. 距離・画像情報を統合したロボットのための屋内環境のカテゴリ識別 ○マルティネスモズオスカル・水谷 仁・倉爪 亮・岩下友美・長谷川勉 (九大)

セッション 4B (17:45~18:45)

PRMU-33. SfM システムで構築した実環境 FDTD 数値モデルと GPU による高精度高速電波環境解析 ○小関勇気・藤原 脩・園田 潤 (仙台大専)・金澤 靖 (豊橋技科大)・佐藤源之 (東北大)

PRMU-34. 背景変化パターンに着目した固有空間中での時系列フィルタに基づく背景画像推定 ○川西康友・棕木雅之・美濃導彦 (京大)

セッション 4C (17:45~18:45)

MVE-35. タブレット端末での利用を考慮した分子軌道描画プログラムシステムの開発 ○中 貴俊・秦野やす世・遠藤 守・山田雅之・宮崎慎也 (中京大)

MVE-36. 明度分布と空間的分布が二分される HDR 画像のためのトーンマッピング ○北浦真樹・大倉史生・神原誠之・横矢直和 (奈良先端大)

20 日午前 セッション 5A (9:00~10:30)

1. RGB-D カメラを用いたサービスロボットののための対話物体認識 ○福田悠人 (埼玉大)・小林貴訓 (埼玉大/JST 経産省)・久野義徳 (埼玉大)

2. 平面板を用いたプロジェクタの効率的なキャリブレーション手法の提案 ○清田祥太・川崎 洋 (鹿児島大)・

古川 亮 (広島市大)・佐川立昌 (産総研)

3. 光伝播の解析による散乱媒体中の遮蔽物分布推定 ○森口翔生・向川康博 (阪大)・松下康之 (マイクロフトリサーチ)・八木康史 (阪大)

セッション 5B (9:00~10:30)

PRMU-4. 不足決定系による多クラス識別を用いた顔追跡・認識融合 ○尺長 健・中岸久佳 (岡山大)

PRMU-5. 3 次元疎固有テンプレートによる顔追跡・認識融合系の大規模化 ○中岸久佳・岡 裕希・尺長 健 (岡山大)

PRMU-6. 対人インタラクションアバタの作成に必要な再生技術の検討 ○原 健太・武村紀子 (阪大)・岩井儀雄 (鳥取大)・佐藤宏介 (阪大)

セッション 5C (9:00~10:30)

CQ-7. 音声・映像の非同期が与える心理的效果—使用言語の影響(6)— ○大西 仁 (放送大)・望月 要 (帝京大)

CQ-8. [奨励講演] BGP 不正メッセージ検出法 ○姜 鵬・渡里雅史・立花篤男・長谷川輝之 (KDDI 研)

CQ-9. モバイル映像配信サービスにおける利用開始判断モデルについての一検討 ○恵木則次・岡本 淳・林 孝典 (NTT)

セッション 6A (10:40~12:40)

MVE-10. フリーハンド映像から抽出した壁領域における複合現実型壁紙シミュレーション手法 ○上田将司・北原 格・大田友一 (筑波大)

MVE-11. 会話時の眼球の跳躍運動と固視微動の分析及び合成手法の提案 ○岩尾知頼・三間大輔・久保尋之・前島謙宜・森島繁生 (早大)

MVE-12. 2 台の全方位カメラを用いた不可視領域のない空撮 HDR 画像の生成 ○大倉史生・神原誠之・横矢直和 (奈良先端大)

MVE-13. CSQCC: 従業員行動計測と可視化によるサービス品質管理活動支援 ○上岡玲子・天目隆平 (産総研)・新村 猛 (がに／産総研)・蔵田武志 (産総研)

セッション 6B (10:40~12:40)

PRMU-14. 固定監視カメラからの人混み中の行動イベント検出 ○和田俊也・篠田浩一 (東工大)

15. 照度変動に対する無意識下での表出行動検出 ○北村謙典・武村紀子 (阪大)・岩井儀雄 (鳥取大)・佐藤宏介 (阪大)

16. 低フレームレート映像からの周期画像列復元による歩容認証 ○赤江直樹・横原 靖・八木康史 (阪大)

17. スプライン補間を用いた動画像からのステレオ形状復元 ○渡邊 隼・右田剛史・尺長 健 (岡山大)

セッション 6C (10:40~12:40)

PRMU-18. 多方向多色照明下における影情報をを用いた映像オドメトリ ○相原克哉・江崎諒介・岩橋政宏・木村哲也 (長岡技科大)

PRMU-19. 幾何制約付 HOG と NIFTG を用いた夜間歩行者検出 ○前渕啓材・呉 海元・和田俊和 (和歌山大)

PRMU-20. 高分解オプティカルフローに基づく表情推定: 顔表面の並進移動と収縮テンソルのモデル化と同時検出

○ヤン スンハ・安藤 繁 (東大)

PRMU-21. ロボットの遠隔操縦のための顔方向による直感的ウィンドウ切替え操作の検討 ○本庄 悠・岩橋政宏 (長岡技科大)

20 日午後 特別講演 2 (13:40~14:40)

22. [特別講演] Kinect を利用したナチュラルユーザインター



フェース (仮題) 千葉慎二 (日本マイクロソフト)

### 特別講演3 (14:50~15:50)

23. 画像センシング技術を用いたインタラクティブコンテンツ実  
用例 中野雄矢 (キョードセンター)

### セッション7A (16:00~18:00)

24. 自然シーンにおける光源分布の全方位分光計測と解析

○渡邊大輝・平井経太・堀内隆彦・富永昌治 (千葉大)

25. Kinect を用いた顔・髪の毛の追跡 ○鈴木一正・  
戚意強・呉海元 (和歌山大)

26. Kinect による安定な動物体領域抽出のためのカラー画像と  
デプスマップの時刻合わせ ○中島秀真・満上育久・  
山添大丈 (阪大)・波部 斉 (奈良先端大)・横原 靖・  
八木康史 (阪大)

27. KINECT を用いた3次元復元の産業用ロボット教示への応  
用 ○原 孝介・安倍 満・佐藤育郎 (デンソーアイティラボラトリ)・  
神谷孝二 (デンソーウェーブ)

### セッション7B (16:00~18:00)

PRMU-28. 照明変化に堅牢なナンバープレート認識システムの  
検討 ○五十住 力・岩橋政宏 (長岡技科大)

PRMU-29. 高位結晶成長ボロノイ図の構成法とその応用

○渡邊誠彌・鹿嶋雅之・佐藤公則・渡邊 睦 (鹿児島大)

PRMU-30. 肌色領域抽出と人物不特定可変テンプレートを用い  
た高速な顔追跡 ○サイモン クリピンゲデル・  
藤井真人 (NHK)

PRMU-31. The Mechanism of Solution Ambiguity in Estimating  
3D Motion Parameters by Homography Decomposition and its  
Improvement ○He Liu・Hiroyuki Hase・  
Shogo Tokai (Univ. of Fukui)

### セッション7C (16:00~18:00)

PRMU-32. ジェスチャインタフェースのユーザビリティ向上に  
向けたフィードバック構成 ○中野克己・吉本廣雅・  
近藤一晃・小泉敬寛・中村裕一 (京大)

MVE-33. ランドマーク DB を利用するビジョンベース MR ト  
ラッキング法の性能向上に向けての諸方策(2)

○井上敬介・北村一博・一刈良介・柴田史久・木村朝子・  
田村秀行 (立命館大)

MVE-34. ステレオスコピック 3D 映画撮影用ステレオリグを利  
用したランドマーク DB 構築の高精度化 ○豊原由規・  
森 尚平・一刈良介・柴田史久・木村朝子・  
田村秀行 (立命館大)

MVE-35. アームレスト型コンテキストウェアな無拘束心電計  
測装置の試作 ○山本祐也 (近畿大)・黒田知宏 (京大)・  
大星直樹 (近畿大)・大城 理 (阪大)

◆情報処理学会; コンピュータビジョンとイメージメディア研究  
会連催, 日本バーチャルリアリティ学会複合現実感研究会共催  
☆CQ 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

4月19日(木), 20日(金) 石垣島[未定] テーマ: ユビキ  
タス/ブロードバンドネットワーク品質, 映像配信サービス品  
質, コンテンツ配信, 品質評価モデル, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmouushikomi.html>

### 【問合先】

上山憲昭 (NTT)  
TEL [0422] 59-4763, FAX [0422] 59-5671  
布目敏郎 (名工大)  
TEL & FAX [052] 735-7785

告 22

E-mail: [cq\\_ac-kanji@mail.ieice.org](mailto:cq_ac-kanji@mail.ieice.org)

◎最新情報は, CQ 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/cq/jpn/>

☆PRMU 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

2月9日(木), 10日(金) 東北大[締切済] テーマ: 時系列  
パターン認識

3月29日(木), 30日(金) 神戸大[1月6日(金)] テー  
マ: 人の視聴覚情報処理と PRMU の接点

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmouushikomi.html>

### 【問合先】

PRMU 研究会幹事宛 E-mail: [prmu-kanji@mail.ieice.org](mailto:prmu-kanji@mail.ieice.org)

☆MVE 研究会

### 【問合先】

遠藤 守 (中京大)・川本一彦 (千葉大)・橋本直己 (電通大)  
TEL & FAX [042] 443-5345  
E-mail: [mve-apply2011@mail.ieice.org](mailto:mve-apply2011@mail.ieice.org)

## ★磁気記録・情報ストレージ研究会 (MR)

専門委員長 吉田和悦

幹事 山田健一郎・根本広明 幹事補佐 稲葉信幸・小出大一

日時 1月19日(木) 13:00~17:00

20日(金) 9:00~12:00

会場 パナソニック企業年金基金松心会館 (門真市中町 1-19,  
JR 新大阪駅から JR 大阪駅で環状線に乗り換え京橋駅下車,  
京阪電車で乗車し門真駅下車, 徒歩 5 分。大阪 (伊丹) 空港  
から大阪モノレール終点の門真駅下車, 徒歩 5 分。 [http://  
www.m-kyoeikai.jp/contents/k\\_blog.php?f=v&blogid=3&id=  
79](http://www.m-kyoeikai.jp/contents/k_blog.php?f=v&blogid=3&id=79) TEL [06] 6907-4812)

議題 映像情報機器及び一般

19 日

1. 位相ダイバーシティ・ホモダイン検出による多層光ディスク  
の層間クロストーク低減 井手達朗・大澤賢太郎・三上秀治・  
○渡辺康一 (日立)

2. 位相多値記録再生マイクロプログラム方式光ストレージの検  
証実験 三上秀治・大澤賢太郎・達 永里子・  
○渡辺康一 (日立)

MR-3. スペックルシフト多重反射型ホログラフィックメモリの  
記憶容量 嶋 修 (神戸大)

MR-4. クロスバー形状を有する Fe 細線の磁壁ピニングに関す  
る研究 ○高嶋哲平・田中輝光・野田憲司・伊藤圭吾・  
松山公秀 (九大)

MR-5. スピンポンピングを用いた p 型 Si への室温スピン注入と  
スピン輸送 ○久保和樹・仕幸英治 (阪大)・安藤和也・  
斎藤英治 (東北大)・新庄輝也・白石誠司 (阪大)

6. AV 機器向けコンテンツ転送技術の検討 ○高階 香・  
飯野 晋・森田知宏 (三菱電機)

7. [招待講演] 映像記録の進歩—家庭用ビデオも高柳健次郎先  
生から始まった— 小林正明 (阪工大)

20 日

MR-1. 超高精細スピン注入型空間光変調素子の光変調特性

○町田賢司・船橋信彦・青島賢一・加藤大典・久我 敦・  
菊池 宏 (NHK)・石橋隆幸 (長岡技科大)・清水直樹 (NHK)

2. デジタルテレビ向けポインティングデバイスに関する検討

○高橋寛明・志田哲郎・宗石圭市（三菱電機）  
MR-3. 〔招待講演〕 ECC 媒体におけるマイクロ波アシスト磁気  
記録特性の軟磁性層磁気特性依存性 ○田中輝光・

加藤 歩・風呂本至時・松山公秀（九大）

MR-4. マイクロ波アシスト磁化反転における安定反転条件の計  
算機解析 ○風呂本至時・加藤 歩・田中輝光・

松山公秀（九大）

MR-5. Co/Cr2O3 薄膜の垂直交換バイアスに対する Pt スペーサ  
層の影響 ○武智雄一郎・納富隼人・及川博人・藤田敏章・

白土 優・中谷亮一（阪大工）

◆映像情報メディア学会；マルチメディアストレージ研究会／コン  
シューマエレクトロニクス研究会連催。映像情報メディア学  
会関西支部、IEEE CE Soc. Japan Chapter 共催

◎19 日研究会終了後、懇親会を開催致しますので、多数御参加  
下さい。当日会場受付でお申し込み下さい。

日時：1 月 19 日（木） 17：15～ 会場：松心会館（研究会会  
場と同じ建物です）

◎最新情報は、MR 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.or.jp/es/mr/jpn/index.html>

## ★超音波研究会（US）

専門委員長 金井 浩 副委員長 橋本研也・蜂屋弘之

幹事 土屋隆生・三浦 光 幹事補佐 美谷周二朗

## ★応用音響研究会（EA）

専門委員長 三好正人 副委員長 小野一穂

幹事 木村敏幸・大谷 真 幹事補佐 戸上真人

◎本研究会は US 研究会と EA 研究会の併催です。研究会資料は  
各研究会ごとに発行されます。

日時 1 月 26 日（木） 10：30～17：45

27 日（金） 9：45～16：30

会場 関西大学千里山キャンパス 100 周年記念会館（吹田市山手  
町 3-3-35。阪急千里線：関大前下車、徒歩約 5 分。 <http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/accesshtml#senri> TEL  
〔06〕6368-0828 梶川嘉延）

議題 音響・超音波サブソサイエティ合同研究会：応用（電気）  
音響，超音波，一般

26 日午前 EA（10：30～12：00）

EA-1. 非最小位相成分を含む音響空間の 1 点に向けて死角を構  
成する手法に関する検討 ○桑原佑輔・吉岡拓人・

藤井健作（兵庫県立大）・棟安実治（関西大）・

森本雅和（兵庫県立大）

EA-2. 強残響下での音声強調が可能な 2 マイクロホンアレーシ  
ステムの提案 ○岸本涼鷹・吉岡拓人・

藤井健作（兵庫県立大）・棟安実治（関西大）・

森本雅和（兵庫県立大）

EA-3. 多点制御法を用いた目標方向外音声の低明瞭度化手法  
○野村浩一・片岡章俊（龍谷大）

US（10：30～12：00）

US-4. 熱音響システムにおける PhaseAdjuster 動作メカニズム  
解明に向けて一音響インピーダンスに着目した効率決定要因の  
実験的検討一 ○佐橋一輝（同志社大）・

坂本真一（滋賀県立大）・井上 学・渡辺好章（同志社大）

US-5. 熱音響システムの実用化に向けた研究—スタック流路  
に関する検討— ○黒田健太郎（同志社大）・

坂本真一（滋賀県立大）・柳本浩平・中野陽介・

渡辺好章（同志社大）

US-6. Split-step Pade 近似の非線形音場解析への応用

○鎌倉友男・野村英之・グレゴリー T クレメント（電通大）

26 日午後 EA（13：00～14：00）

EA-7. ポスタ会議発表音声アーカイブ構築を目的としたブライ  
ンド音声抽出の評価 ○岡本広大・宮崎亮一・猿渡 洋・

鹿野清宏（奈良先端大）

EA-8. Evaluation of Musical-Noise-Free Noise Reduction Under  
Real Acoustic Environments ○Ryoichi Miyazaki・

Hiroshi Saruwatari・Kiyohiro Shikano（NAIST）・

Kazunobu Kondo（YAMAHA）

US（13：00～14：00）

US-9. 医療用貫通型超音波探触子の基礎特性と針の検出原理

○田中雄介・田中克彦・杉山 進（立命館大）・塩見尚礼・

来見良誠・谷 徹（滋賀医科大）・高橋 修（ジャパフロブ）

US-10. 超音波照射時の分割ファントム内部の温度上昇分布の熱  
画像による測定—トランスデューサからファントム内のへ熱伝  
達量の推定— ○新川竜大・佐久間 優・田中 伸・

土屋健伸・遠藤信行（神奈川大）

EA & US 共通講演（14：15～17：45）

共通-11. パラメトリックアレイの時間領域シミュレーションと  
差音ビーム生成の可視化 ○野村英之・鎌倉友男・

Gregory T. Clement（電通大）・Claes M. Hedberg（BTH）

共通-12. 横波型弾性表面波を用いた直接メタノール燃料電池用  
メタノールセンサの開発 ○近藤 淳・遠藤三郎（静岡大）・

佐藤勝彦・沢田直見（スズキ）・叶 浩司・森 敏正・

谷津田博美（日本無線）

共通-13. 超音波イメージングにおける生体組織の周波数依存減  
衰の影響について—映像化距離に対する送信波形の検討—

秋山いわき（湘南工科大）

共通-14. 可聴音の干渉に基づく移動物体の速度・距離推定法の  
検討—様々な送信音に対する比較検討— ○英 慎平・

中山雅人・中迫 昇・篠原寿広・土保徹志（近畿大）

共通-15. 〔招待講演〕 3D 音響技術の実用化へ向けた研究の現  
状—情報通信研究機構での取り組み— ○西村竜一・

榎本成悟・加藤宏明・カラン明子・木村敏幸・竹本浩典・

Parham Mokhtari（NICT）

27 日午前 EA（9：45～10：45）

EA-1. IEC60318-7, 60268-7 準拠 HATS “SAMAR” に関する  
検討と考察—ヘッドホン・イヤホン諸特性測定への応用—

○稲永潔文・伊福部 達（東大）

EA-2. 混合音に対する一次音源の分離方位推定と波面合成法に  
ついての複数受聴位置における音像方位提示能の検討

○平田将之・鎌土記良・猿渡 洋・鹿野清宏（奈良先端大）

US（9：45～10：45）

US-3. 顕微 Brillouin 散乱法による骨組織の評価—GHz 域の局所  
的音速測定— ○福井健二・坪田 遼（同志社大）・

パンサン マチュー（Univ. Paris 7）・

ギョーム ハイアット（Univ. Paris Est）・松川真美（同志社大）

US-4. 生体からの超音波エコー信号の振幅分布モデルの検討

○樋口達矢・安原 航・蜂屋弘之（東工大）

EA & US 共通講演（11：00～12：00）

共通-5. 選択的光照射による植物カボック葉からの光熱波／光子

響信号の計測研究 ○得永嘉昭・西脇基見（金沢工大）・  
南出章幸（金沢高専）・小木美恵子・平間淳司（金沢工大）  
共通-6. 小型音響機器における前気室形状が音響特性へ及ぼす影  
響について ○川合大介・梶川嘉延・野村康雄（関西大）・  
宮倉隆志（ホリデン）

27 日午後 EA & US 共通講演（13:00~14:00）

共通-7. [招待講演] 弾性表面波デバイスの開発と実用化を振り  
返って 門田道雄（村田製作所）

EA（14:15~15:15）

EA-8. 能動騒音制御装置における帰還系の同定法に関する検討  
○酒井龍矢・岩松祐輔・藤井健作（兵庫県立大）・  
棟安実治（関西大）・森本雅和（兵庫県立大）

EA-9. 外乱にロバストな Modified Error Feedback ANC システ  
ムに関する検討 ○奥野真也・梶川嘉延（関西大）

US（14:15~15:15）

US-10. 超音波浮揚板の試作 ○石井孝彦・小山大介・  
中村健太郎（東工大）・原田佳奈・内田幸義（東芝ロジ）

US-11. 鋼床版亀裂の超音波探傷における入射角調整に関する検  
討 ○木村友則（三菱電機）・小池光裕・  
和高修三（菱電湘南エレクトロニクス）・高橋 実・村越 潤（PWRI）

US（15:30~16:30）

US-12. キャビテーション環境下における光ファイバハイドロホ  
ンの適用可能性の検討 ○巽 敏之・菊池 圭・  
小池義和（芝浦工大）・鈴木一成（カイジョー）

US-13. キャビテーション気泡界面領域の OH ラジカル濃度  
畑中信一（電通大）

◆日本音響学会；電気音響研究会／超音波研究委員会，IEEE  
UFFC Society Japan Chapter 共催

◎26 日の研究会終了後，応用音響研究会と超音波研究会の合同  
懇親会を開催致します。皆様，是非御参加下さい。

☆US 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

2 月 23 日（木）GE ヘルスケア・ジャパン [締切済] テー  
マ：アコースティックイメージング，一般 日本音響学会；  
アコースティックイメージング研究会共催

3 月 休会

【問合先】

三浦 光（日大）  
TEL [03] 3259-0776, FAX [03] 3293-8265  
E-mail: miura@ele.cst.nihon-u.ac.jp

土屋隆生（同志社大）

TEL & FAX [0774] 65-6638

E-mail: ttsuchi@mail.doshisha.ac.jp

◎最新の情報はホームページで御確認下さい。

<http://www.ieice.org/~us>

☆EA 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

2 月 休会

3 月 16 日（金）日立中研 [1 月 10 日（火）] テーマ：一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

大谷 真（信州大工学部）

TEL [026] 269-5474, FAX [026] 269-5495

E-mail: otani@cs.shinshu-u.ac.jp

## ★フォトリックネットワーク研究会（PN）

専門委員長 和田尚也

副委員長 荒木壮一郎・坂野寿和・戸出英樹

幹事 大木英司・長谷川 浩

幹事補佐 荒川伸一・品田 聡・釣谷剛宏

## ★電磁界理論研究会（EMT）

専門委員長 西本昌彦 副委員長 白井 宏

幹事 藤崎清孝・安藤芳晃 幹事補佐 後藤啓次

## ★光エレクトロニクス研究会（OPE）

専門委員長 山内潤治 副委員長 清水健男

幹事 神徳正樹 幹事補佐 小川憲介・植之原裕行

## ★レーザ・量子エレクトロニクス研究会（LQE）

専門委員長 勝山 造 副委員長 津田裕之

幹事 宮本智之・篠田和典

## ★エレクトロニクスシミュレーション研究会（EST）

専門委員長 橋本 修 副委員長 馬 哲旺・柏 達也

幹事 小野直子・平田晃正 幹事補佐 平野拓一・陳 春平

## ★マイクロ波・ミリ波フォトリック研究会（MWP）

専門委員長 塚本勝俊 副委員長 黒川 悟

幹事 戸田裕之・川西哲也 幹事補佐 岩月勝美・東野武史

日時 1 月 26 日（木）9:00~18:45

27 日（金）9:00~18:00

会場 大阪大学コンベンションセンター（吹田市山田丘 1-1. 大  
阪モノレール：阪大病院前駅下車 徒歩約 10 分。 <http://www.osaka-u.ac.jp/ja/access> 丸田章博）

議題 フォトリック NW・デバイス，フォトリック結晶，ファイ  
バとその応用，光集積回路，光導波路素子，光スイッチング，  
導波路解析，一般

26 日午前 EST（Room A）（9:00~10:45）

EST-1. 中間周波電界ばく露により人体モデルに誘導される電荷  
量と刺激閾値の数値検討 ○小山輝欣・平田晃正（名工大）

EST-2. FDTD 法による 3.5 Ghz 帯 EBG 基板上逆 F アンテナの  
SAR 評価 ○盛田慎也・平田晃正（名工大）

EST-3. Thru パターン埋込みによる IC パッケージのインピー  
ダンス測定法—電磁界シミュレーションによる測定精度評価—  
○五百旗頭健吾・谷道あゆみ・豊田啓孝（岡山大）

EST-4. 3 次元 MW-FDTD 並列計算を用いた大規模都市モデル  
における雷放電電磁界解析 ○及川貴瑛・

園田 潤（仙台高専）・本間規泰・池川豊年（東北電力）・  
佐藤源之（東北大）

MWP（Room A）（10:55~11:55）

MWP-5. [招待講演] RF Signal Transport using Fiber

○Charles Cox・Edward Ackerman・Gary Betts・  
Joelle Prince（Photonic Systems）

MWP-6. [招待講演] High Power Photodiode for Photonic  
Antenna Application ○Paul K.L. Yu・

William S.C. Chang（UCSD）

26 日午後 IEEE IPS Kansai Chapter（Room A）（12:50~13:50）  
（IEEE Photonics Society Kansai Chapter 併催企画）

7. [招待講演] IEEE Photonics Conference（IPC2011）参加報



告 戸田裕之（同志社大）  
8.〔招待講演〕 IPC2011 報告「6.3 W InGaN Laser Diode Array  
with Highly Efficient Wide-Striped Emitters」（仮題）  
吉田真治（パナソニック）

PN（Room A）（13：55～15：05）  
PN-9.〔招待講演〕 光電子融合型光パケットルータを用いた光  
パケット転送実験 ○瀬川 徹・中原達志・須崎泰正・  
石川裕士・サラハ イブラヒム・高橋 亮（NTT）  
PN-10.〔招待講演〕 10G-EPON 光伝送技術  
船田知之（住友電工）

EST（Room A）（15：15～16：55）  
EST-11. GPU コンピューティングを用いたインタラクティブ電  
磁界シミュレーション 河田直樹・○大久保 寛・  
田川憲男（首都大東京）・土屋隆生（同志社大）  
EST-12. FDTD-SPICE 直接結合法に基づく気中放電の時間領  
域シミュレーション ○藤田和広・並木武文（富士通）  
EST-13. レイトレーシング法を用いた市街地道路上における  
UHF 帯電波伝搬解析 ○青山良輔・今井 卓・  
田口健治・柏 達也（北見工大）  
EST-14. FDTD によるグリッド発振器の解析 ○塩見英久・  
岡村康行（阪大）

EMT（Room A）（17：05～18：45）  
15. 三次元点整合法による完全導体球の電磁波散乱解析—レーダ  
断面積に対する計算精度の予測— 大貫進一郎・  
○小林健一郎・山崎恆樹（日大）  
16. 中空層にひし形誘電体構造をもつ誘電体導波路の伝搬特性と  
エネルギー分布 ○尾崎亮介・山崎恆樹（日大）  
17. 人工衛星「まいど1号」で取得した電磁波形に対する考察  
○森本健志・菊池博史・吉田 智・牛尾知雄・  
河崎善一郎（阪大／エジト日本科技大）  
18. コーティングされた導体円柱による高周波散乱界の拡張  
UTD 解 ○レ ホアン ロク・後藤啓次・河野 徹・  
石原豊彦（防衛大）

26 日午前 OPE（Room B）（9：00～10：45）  
OPE-19. 二重周期散乱系におけるスペクトル解析  
沖田太志（豊田中研）  
OPE-20. 全反射を利用した光完全密閉箱 小林哲郎（阪大）  
OPE-21. 表面誘電率による金属導波路表面プラズモン伝達損失  
評価 ○前川政晴・小林郁太郎・山川博司（東大）  
OPE-22. 表面光伝搬のための半導体ハーフクラッド構造の開発  
○村上大介・安田真爾・吉岡佑毅（東京電機大）・山本直克・  
赤羽浩一・川西哲也（NICT）・高井裕司（東京電機大）

26 日午後 LQE（Room B）（15：15～16：55）  
LQE-23. Ru ドープ InP 埋込構造 AlGaInAs 25.8 Gbps 直接変調  
DFB レーザ ○外間洋平・境野 剛・柳楽 崇・  
山口晴央・鈴木正人・石村栄太郎・杉立厚志・  
紫村輝之（三菱電機）  
LQE-24. モードホップフリー波長可変レーザの開発と応用  
○布谷伸浩・石井啓之・伊賀龍三・佐藤具就・  
大橋弘美（NTT）  
LQE-25. プリント用 780 nm 帯 40ch 光書き込み VCSEL アレイ  
○軸谷直人・原 敬・伊藤彰浩・庄子浩義・上西盛聖・  
本村 寛・原坂和宏・菅原 悟・佐藤俊一（リコー）  
LQE-26. 中赤外垂直遷移型 DFB 量子カスケードレーザ（QCL）  
の試作 ○橋本順一・辻 幸洋・稲田博史・三浦貴光・  
村田 誠・吉永弘幸・八木英樹・加藤隆志・村田道夫・

勝山 造（住友電工）  
MWP（Room B）（17：05～18：45）  
MWP-27.〔招待講演〕 MWP2011 報告  
○大柴小枝子（京都工繊大）・菅野敦史（NICT）・  
久武信太郎（阪大）

MWP-28. EO 電界センサによる 100 GHz 帯アンテナの近傍界計  
測 ○森本雄太・久武信太郎（阪大）・味戸克裕・  
久々津直哉・都甲浩芳（NTT）・永妻忠夫（阪大）  
MWP-29. 1.5  $\mu$ m 帯 CW 励起による低温成長 GaAs を用いたテ  
ラヘルツ波のホモダイン計測 ○北原元貴・  
久武信太郎（阪大）・味戸克裕・久々津直哉・  
ソン ホ ジン（NTT）・永妻忠夫（阪大）  
MWP-30. High-Speed Guided-Wave Electro-Optic Modulators  
Using an Array of Gap-Embedded Patch Antennas with Phase  
Reversal ○Yusuf Nur Wijayanto・Hiroshi Murata・  
Yusuyuki Okamura（Osaka Univ.）

27 日午前 EMT（Room A）（9：00～10：40）  
1. 時空間格子を用いた電磁波計算に関する検討  
清水辰吾・美舩健・○松尾哲司（京大）  
2. ナノ金粒子の集まりに励起される局在プラズモン  
○松田豊稔・小田川裕之・歌丸集（熊本高専）・  
川野光則（Lumerical Solutions）  
3. 周期構造に励起される表面プラズモンの偏光とその応用  
○小田川裕之・松田豊稔（熊本高専）  
4. 光 QAM 符号識別用光導波路回路の提案 ○井下健輔・  
岸川博紀・牧本宜大・後藤信夫・柳谷伸一郎（徳島大）

PN（Room A）（10：50～12：05）  
PN-5. 低消費電力化に向けた光アクセスネットワークアーキテ  
クチャ及び ONU スリープモードに関する一検討  
○樋口雄紀・島田悠司・佐藤丈博・徳橋和将・石井大介・  
岡本 聡・山中直明（慶大）  
PN-6. デジタルコヒーレント技術のネットワーク化  
太田昌孝（東工大）  
PN-7. SOA における多値変調光バースト信号に対するパターン  
効果の解析とその補償法 ○神谷尚秀・吉田悠来（阪大）・  
木下 進・石川丈二（富士通研）・北山研一（阪大）

27 日午後 EST（Room A）（13：00～15：05）  
EST-8. 円盤型ポスト壁導波路を用いたミリ波 in-vitro 曝露装置  
の検討 ○椎名健雄・鈴木敬久・多氣昌生（首都大東京）  
EST-9. 楕円形円偏波パッチアンテナによる電子レンジの加熱む  
ら改善に関する基礎検討 須賀良介・○秋友克哉（青学大）・  
大森義治（パナソニック）・橋本 修（青学大）  
EST-10. ミリ波を用いた缶内圧の異なる缶底形状測定に関する  
一検討 ○高野茂倫・須賀良介・安住壮紀（青学大）・  
伊集院太一・高富哲也（大和製罐）・橋本 修（青学大）  
EST-11. ETC ゲート天井部に設置された電波吸収体特性の測定  
法に関する一検討 ○神谷那由他・安住壮紀（青学大）・  
松下之憲・松田靖之（NEXCO 総研）・橋本 修（青学大）  
EST-12. ダイオードの等価回路パラメータによるシャント形  
RF-DC 変換回路の効率解析 ○和木輝彦・田丸翔一・  
近藤和洋・藤森和博・鶴田健二（岡山大）

EST/EMT（Room A）（15：15～16：30）  
EST-13. シリコン CMOS オンチップマイクロストリップ線路に  
埋め込んだダミーメタルフィル充填率とサイズの伝送特性への  
影響評価 ○平野拓一・岡田健一・広川二郎・  
安藤 真（東工大）

EST-14. 微小金属における電荷分布の時間応答解析—表面近傍にダイポールを置いた場合— 岸本誠也・○朝比奈重弓・大貫進一郎・大月 稜 (日大)

15. 正弦波エッジによるスカラー平面波の散乱 ○井筒智也・小見山 彰 (阪電通大)

#### EMT (Room A) (16:40~18:00)

16. サブヘルツ電磁波の観測による地震の短期予測について 塩澤俊之 (阪大)

17. 電磁波伝搬新論—発散係数 $\alpha$ の導入とヘルツベクトル $\Pi$ の修正 高橋秀臣 (城所数値解析耐電研究室)

18. 誘電体円柱による平面波散乱の摂動解析—内部電界と遠方散乱界— ○石田成慶・小見山 彰 (阪電通大)

#### 27 日午前 OPE (Room B) (9:00~10:40)

OPE-19. スペックル制御のための導波型分極反転構造電気光学変調器 ○古庄恵太・村田博司・岡村康行 (阪大)

OPE-20. 共振器直交集積導波モード共鳴フィルタの基礎検討  
○間嶋竜也・井上純一・畑中浩司 (京都工繊大)・金高健二 (産総研)・西尾謙三・栗辻安浩・裏 升吾 (京都工繊大)

OPE-21. スロット導波路における曲げ損失の構造依存性評価  
○齋藤 祐・川口雄揮・齊藤晋聖・小柴正則 (北大)

OPE-22. LCOSを用いたグリッドレス波長選択スイッチ  
桜井康樹・○川杉昌弘・堀田雄二・高牟禮弘和・竹内克佳・上原 昇 (santec)

#### MWP (Room B) (10:50~12:05)

MWP-23. RoFを活用した地域WiMAXシステムによるデジタルデバインド解消の提案 ○熊本和夫・児玉 航・安川交二 (阪工大)

MWP-24. WDM-PONを用いたRoF分散アンテナシステムにおける無線セル構成の検討 ○宮本健司・岩國辰彦・東野武史・塚本勝俊・小牧省三 (阪大)・田代隆義・深田陽一・可見淳一・吉本直人・岩月勝美 (NTT)

MWP-25. 光10Gイーサネットを用いたRF信号伝送の実験的検討 ○小塚 亮・東野武史・塚本勝俊・小牧省三 (阪大)

#### 27 日午後 OPE (Room B) (13:00~15:05)

OPE-26. シングルトレンチ型SiON導波路TE-TMモード変換器 ○中山謙一・庄司雄哉・水本哲弥 (東工大)

OPE-27. マイクロリングプロセッサのためのアクティブマイクロリング全光論理ゲートの提案 ○矢島英樹・荒川太郎・國分泰雄 (横浜国大)

OPE-28. 複素ニューラルネットワークを用いた光ラベル処理における入力信号に関する検討 ○溝手健悟・岸川博紀・後藤信夫・柳谷伸一郎 (徳島大)

OPE-29. 非対称X結合器を用いたBPSKラベル識別回路における識別符号数の拡張 ○井原彰人・岸川博紀・後藤信夫・柳谷伸一郎 (徳島大)

OPE-30. 石英系平面光波回路プラットフォームを用いたヘテロジニアス集積型光受信デバイス ○倉田優生・那須悠介・田村宗久・村本好史・横山春喜 (NTT)

#### LQE (Room B) (15:15~16:30)

LQE-31. マルチスポット形成位相変調グレーティング結合器集積化GaInP量子井戸DBRレーザ ○上向井正裕・上西健吾・栖原敏明 (阪大)

LQE-32. フォトニック結晶レーザによる長焦点深度・微小集光の生成 ○北村恭子・西本昌哉・酒井恭輔・野田 進 (京大)

LQE-33. 多重量子井戸マイクロリング・マッハツェンダー光変

調器 ○荒川太郎・金重明宜・山田 齊・上山雄太・國分泰雄 (横浜国大)

#### LQE (Room B) (16:40~18:00)

LQE-34. 半導体マッハツェンダー変調器の吸収平衡化変調の検討  
○松田恵介・望月敬太・杉原隆嗣・有賀 博 (三菱電機)

LQE-35. 紫外照射下電圧印加分極反転MgO:LiNbO<sub>3</sub>導波路擬似位相整合第2高調波発生デバイス ○北戸英理・井上敏之・藤村昌寿・栖原敏明 (阪大)

LQE-36. 周期分極反転MgO:LiNbO<sub>3</sub>用いた電気光学ブラッグ偏向型光変調器 ○井上敏之・栖原敏明 (阪大)

◆電気学会; 電磁界理論技術委員会連催

◎IEEE Photonics Society Kansai Chapter 併催

☆PN研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月12日(月), 13日(火) 五島市IT振興センター [未定]  
テーマ: フォトニックネットワーク関連技術, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

#### 【問合先】

大木英司 (電通大)  
TEL [042] 443-5195, FAX [042] 443-5926  
E-mail: oki@ice.uec.ac.jp  
長谷川 浩 (名大)  
TEL [052] 789-4423, FAX [052] 789-3641  
E-mail: hasegawa@nuee.nagoya-u.ac.jp

☆EMT研究会

#### 【問合先】

藤崎清孝 (九大)  
E-mail: emt-secretary@ns.ieice.org  
◎最新情報は, EMT研究会ホームページを御覧下さい。  
<http://www.ieice.org/~emt/jpn/>

☆OPE研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月2日(金) 機械振興会館 [12月1日(木)] テーマ: 光波センシング, 光波制御・検出, 光計測, ニューロ, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

#### 【問合先】

神徳正樹 (NTTフォトニクス研究所)  
〒243-0198 厚木市森の里宮宮 3-1  
TEL [046] 240-4066, FAX [046] 240-4301  
E-mail: kotoku@aecl.ntt.co.jp  
小川憲介 (フジクラ)  
〒285-8550 佐倉市六崎 1440  
TEL [045] 924-5038, FAX [043] 481-1210  
E-mail: kenogawa@lab.fujikura.co.jp  
植之原裕行 (東工大)  
〒226-8503 横浜市緑区長津田 4259 R2-43  
TEL & FAX [045] 924-5038  
E-mail: uenohara.h.aa@m.titech.ac.jp

◎OPE研究会ホームページ

<http://www.ieice.or.jp/es/oep/>

◎OPE研究会では, H18年度より「学生優秀研究賞」を新設しました。学生の方の発表の中から特に優れた研究を表彰致しますので, 積極的な御投稿をお待ちしています。詳細は研究会HPを御覧下さい。

☆LQE 研究会

【問合先】

宮本智之（東工大）

TEL [045] 924-5059, FAX [045] 924-5977

E-mail: tmiyamot@pi.titech.ac.jp

篠田和典（日立）

TEL [042] 323-1111, FAX [042] 327-7786

E-mail: kazunori.shinoda.nv@hitachi.com

◎LQE 研究会ホームページ <http://www.ieice.org/~lqe/jpn/>

◎LQE 研究会では平成 18 年度より「LQE 奨励賞」を設けました。対象は発表年度の 4 月 1 日時点で 32 歳以下の若手研究者（学生を含む）です。積極的に御投稿下さい。

☆EST 研究会

【問合先】

陳 春平（神奈川大）

E-mail: est-entry@mail.ieice.org

☆MWP 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

4 月 6 日（金） 機械振興会館 [1 月 16 日（月）] テーマ：高速  
光変調器特集—マイクロ波フォトニクスのキーデバイス—

高速光変調は、Radio-Over-Fiber (ROF) をはじめとして、  
マイクロ波・ミリ波フォトニクス分野において基本的かつ非常に重要な技術です。現在、長距離光ファイバ通信システムでは、LiNbO<sub>3</sub> ベースの強度変調器やベクトル光変調器が用いられていますが、化合物半導体 (InP, GaAs/InGaAs) や EO ポリマーを用いた高速光変調器も注目を集めています。更には Si ベースの光デバイスの進歩も目覚ましいものがあり、半導体光増幅器 (SOA) を用いた光変調も報告されています。しかしながら、これらの光変調器は、それぞれ個別の学会や研究会で議論されることが多く、それらの動向や詳細を掴みにくくなっているのが現状です。そこで、本研究会において、LiNbO<sub>3</sub>, 化合物半導体, EO ポリマー, Si, SOA 等を用いた光変調器について、第一線の研究者の方々に、最近の動向についての招待講演をお願いするとともに、高速光変調器・光変調応用技術関係の講演を広く募集致します。皆様の積極的な御応募をお待ちしております。

担当 村田博司（阪大）・榎原 晃（兵庫県立大）・

近藤順悟（日本ガイシ）

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/ken/program/index.php?tgid=MWP>

【問合先】

戸田裕之（同志社大）・川西哲也（NICT）

E-mail: mwp-inquiry@mail.ieice.org

◎最新情報は、MWP 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~mwp/>

——四国支部における開催——

★光ファイバ応用技術研究会 (OFT)

専門委員長 小倉邦男

幹事 伊藤文彦・椎野雅人 幹事補佐 小山 良・今村勝徳

日時 1 月 19 日（木） 13:30~18:10

20 日（金） 9:00~12:10

会場 サンポートホール高松 6 階 61 会議室（高松市サンポート  
2-1. JR 高松駅から徒歩 3 分。 <http://www.sunport-hall.jp/>

第一種研究会開催案内

[shisetu/access.htm](http://shisetu/access.htm) TEL [087] 825-5000)

議題

19 日

1. [招待講演] ECOC2011 報告—光ファイバ関連—

林 哲也（住友電工）

2. [招待講演] IWCS2011 報告

塚本昌義（古河電工）

3. [招待講演] 光ファイバ関連技術の国際標準化動向

○中島和秀・荒木則之・古敷谷優介（NTT）

4. マルチコアファイバのクロストーク低減に関する検討

○田中正俊・山本哲也・木下貴陽・楠 修一・

谷口浩一（三菱電線）

5. 大 Aeff 低損失トレンチ型マルチコアファイバ

○今村勝徳・武笠和則・杉崎隆一（古河電工）

6. 空孔遮蔽型マルチコアファイバの開発

○姚 兵・

椎名則文・大藁和正・福里宏史・本郷晃史・

小倉 明（日立電線）・関谷晴彦エジソン・

齋藤和也（豊田工大）

7. PCF シングルモード励振器を用いたマルチモード光ファイバ  
の広波長域波長多重伝送

○馬 麟・半澤信智・辻川恭三・

富田 茂（NTT）

8. 新波長帯域 T-バンドと従来波長帯域 C-バンド同時の 4×10-  
Gbps 偏波多重ホーリーファイバ光伝送

○小見川 祐（青学大）・山本直克・菅野敦史・

川西哲也（NICT）・倉田泰成・外林秀之（青学大）

9. A Transfer-Matrix Method for Analyzing Non-uniform Co-  
directional Fiber Grating Couplers and Comparison between  
Measured and Calculated Transmission Spectra

Fatemeh Abrishamian・

○Katsumi Morishita（Osaka Electro-Comm. Univ.）

10. PON を用いた光アクセス網におけるラマン増幅の検討

加島宜雄・○佐々木悠三・遠藤宏紀（芝浦工大）

20 日

1. 光ファイバ端面検査ツールの開発

○岡田 勝・

木原 満・細田 誠・豊永雅信（NTT 東日本）

2. 劈開端面を用いたシングルモードファイバのフィジカルコン  
タクト接続に関する検討

○小山 良・泉田 史・

倉嶋利雄（NTT）

3. 融着型現場組立 MPO コネクタの開発

○高橋茂雄・

瀧澤和宏・チャン バオリー・緒方和也（JQI）

4. 光ファイバ側方入射法を用いた PON 分岐下部の現用／非現  
用確認技術

○本田奈月・納戸一貴・廣田栄信・

東 裕司（NTT）

5. 光ファイバ側方出射法を用いた光通話モニタ技術に関する検  
討

○納戸一貴・本田奈月・廣田栄伸・真鍋哲也・

東 裕司（NTT）

6. 効率的な光線路設備運用のための小型かつ大容量な光識別素  
子の検討

○古敷谷優介・荒木則幸・鬼頭千尋・

伊藤文彦（NTT）

7. 高信頼な FTTH ネットワーク構成法の検討—ハイブリッド  
WDM/TDM-PON の適用について—

○坪川 信・

城戸崇志（早大）・本田奈月・東 祐司（NTT）

◎19 日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。  
☆OFT 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
3 月 2 日（金） 機械振興会館〔締切済〕 テーマ：光波センシ  
ング、光波制御・検出、光計測、ニューロ、一般



## 【問合先】

今村勝徳（古河電工）

TEL [0436] 42-1728, FAX [0436] 42-9340

E-mail: imamura.katsunori@furukawa.co.jp

## ★システム数理と応用研究会 (MSS)

専門委員長 平石邦彦 副委員長 中村祐一

幹事 中村正樹・山口真之介 幹事補佐 西脇大輔

## ★ソフトウェアサイエンス研究会 (SS)

専門委員長 関 浩之 副委員長 中島 震

幹事 高田喜朗・満田成紀 幹事補佐 鷺崎弘宜

日時 1月26日(木) 9:30~18:15

27日(金) 9:00~12:15

会場 高知市文化プラザかるぽーと9階第3学習室(高知市九反田2-1。JR高知駅から徒歩20分。またははりまや橋観光バスターミナルから徒歩3分。または土佐電鉄(路面電車)はりまや橋駅から徒歩7分。菜園場駅から徒歩3分。<http://www.bunkaplaza.or.jp/access/index.html> 高田喜朗(高知工科大))

### 議題

#### 26日午前

- 音声つばきによる看護・介護の時空間コミュニケーション  
○内平直志・鳥居健太郎・知野哲朗(東芝)・平林裕治(清水建設)・平石邦彦・杉原太郎(北陸先端大)
- フィジカルコンピューティングのためのスマートフォンを用いた開発環境の提案  
○上村祐加・高田喜朗(高知工科大)
- コスト予測における対数変換すべき変数の判別手法の評価  
○三好健太(香川高専)・生方克馬(NRI)・柿元 健(香川高専)・楠本真二(阪大)
- アーキテクチャ点写像による設計・コード間の双方向追跡  
○鶴林尚靖・亀井靖高(九大)
- SMT ソルバーを用いたUML状態機械の有界モデル検査に関する一考察  
○新村勇人・宮本俊幸(阪大)

#### 26日午後(13:15~)

- cbUMLのコミュニケーション図から状態機械への変換およびそれらの形式的意味について  
○長谷川泰央・宮本俊幸(阪大)
- 拡張自由選択ワークフローネットとそのサブネット間の振舞い継承について  
○平川智悠・山口真悟(山口大)
- 関数呼び出しを持つプログラムの非線形ループ不変式の自動生成  
○鈴木英一・坂部俊樹・酒井正彦・草刈圭一郎・西田直樹(名大)
- 語問題を基底等式集合の語問題に帰着可能な等式集合のクラスについて  
○坂井利光・酒井正彦・坂部俊樹・西田直樹・草刈圭一郎(名大)
- 単純型付き項書換え系における書換え帰納法について  
○尾関 朗・草刈圭一郎・坂田 翼・西田直樹・酒井正彦・坂部俊樹(名大)
- 高階書換え系における引数切り落とし関数の下での実効規則について  
○大井一展・草刈圭一郎・酒井正彦・坂部俊樹・西田直樹(名大)
- 分解法に基づく2目的巡回セールスマン問題の解法とその評価  
○稲本浩也・橋爪 悟・矢野智之・橋爪 進・小野木克明(名大)

## 13. [招待講演] サイバーフィジカルシステムの数理

田崎勇一(名大)

### 27日

- [招待講演] 区間制約プログラミングの研究事例: under-constrained 問題のための射影手法とハイブリッドシステムの高精度シミュレーション手法  
石井大輔(NII/INRIA)
  - 2台のエレベーターにおけるピーク電力抑制と利便性を両立する制御手法  
高橋宏治(東工大)
  - 複数の確率的遅延を有するネットワーク化システムの制御  
○小林孝一・平石邦彦(北陸先端大)
  - 複数のプロジェクトに属する作業者の作業優先順序決定支援システム  
○比護徹治・森 一樹(芝浦工大)・橋浦弘明(東洋大)・古宮誠一(芝浦工大)
  - 離散事象システムの分散型故障診断における冗長性解析  
○中田修平・高井重昌(阪大)
- ◎26日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。  
☆MSS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
3月8日(木), 9日(金) 北陸先端大東京サテライト〔未定〕  
テーマ: 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

### 【問合先】

中村正樹(富山県立大)

TEL [0766] 56-7500 (内 639)

E-mail: masaki-n@pu-toyama.ac.jp

☆SS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月13日(火), 14日(水) てんぶす那覇〔未定〕テーマ: 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

### 【問合先】

高田喜朗(高知工科大)

TEL [0887] 57-2207, FAX [0887] 57-2220

E-mail: takata.yoshiaki@kochi-tech.ac.jp

◎最新の情報はSIGSS研究会ホームページで御確認下さい。

<http://www.info.kochi-tech.ac.jp/sigss/>

## ——九州支部における開催——

## ★アンテナ・伝播研究会 (A・P)

専門委員長 宇野 亨 副委員長 菊間信良

幹事 山口 良・石井 望 幹事補佐 有馬卓司

日時 1月10日(火) 9:30~17:00

会場 Tenbusu Naha (3-2-10 Makishi, Naha-shi, Okinawa, Japan. 5 min. walk from Makishi station of Yui rail. <http://tenbusu.jp/index.html> TEL 090-3200-4442 Ryo Yamaguchi)

議題 2012 Korea-Japan Antennas and Propagation Workshop

### 1. Opening Address

T. Uno (Chair of Technical Committee on AP of IEICE)・

K.S. Min (Chair of Technical Committee on AP of KIEES)・

Y.J. Yoon (President of KIEES)

### 2. Small Broadband Antenna Using Composite Right/Left-Handed Transmission Line for Mobile Handsets

○Naobumi Michishita・Hirohisa Kitahara・

Yoshihide Yamada (National Defense Academy)

3. Circular polarization metamaterial superstrates excited by a CRLH antenna ○Sungtek Kahng・Kyung-seok Kahng・Seongryong Yoo (Univ. of Incheon)・Jeongho Ju (ETRI)
4. Radiation Pattern of Array-fed Imaging Reflector Antenna for 21 GHz-band Satellite Broadcasting System Masafumi Nagasaka・Susumu Nakazawa・Shoji Tanaka (NHK)・○Kazuyoshi Shogen (B-SAT)
5. Metamaterial Zeroth-Order Resonant Antenna for Vehicle Applications Gunyoung Kim・○Bomson Lee (Hyung Hee Univ.)
6. Millimeter-wave Planar Broadband Antennas for Array Antenna Elements and RF Packages ○Kunio Sakakibara・Arata Hasegawa・Nobuyoshi Kikuma・Hiroshi Hirayama (Nagoya Inst. of Tech)
7. Intercomparison of R-band Antennas ○Jin-Seob Kang・Jeong-Hwan Kim・Jeong-Il Park・No-Weon Kang (KRISS)
8. Plate-laminated-waveguide slot array antennas Jiro Hirokawa (Tokyo Inst. of Tech.)

午後

9. A consideration of a microstrip antenna array with a stub element fed by a rectangular waveguide ○Yuichi Kimura・Akira Yoshida・Misao Haneishi (Saitama Univ.)
10. Methods for Reducing the Back Radiation of a Microstrip Patch antenna with a Finite Size Ground Plane ○Hongmin Lee・Wonsang Choi (Kyonggi Univ.)
11. Measurement of whole body SAR by using Wheeler method and its FDTD simulation ○Takuji Arima・Toru Uno (Tokyo Univ. of Agric. & Tech.)
12. PML-FDTD Modeling and Analysis of SPP Structures Kyung-Young Jung (Hanyang Univ.)
13. Calibration Using the Characteristics of the Jigs for the S-parameter Method ○Shohei Konya・Takayuki Sasamori・Teruo Tobana・Yoji Isota (Akita Prefectural Univ.)
14. Design of a Cavity-backed Passive RFID Tag Antenna for Read-range Enhancement Junho Yeo (Daegu Univ.)
15. Radiation Efficiency Measurement Based on Wheeler Method Using 90-degree 3 dB Hybrid Coupler and Sliding Short ○Nozomu Ishii・Yohei Kobayashi (Niigata Univ.)
16. RF-Performance Analysis of Reconfigurable Antennas with RF-Switches in the Far-Field Insu Yeom・○Chang Won Jung (Seoul National Univ. of Science and Tech.)
17. Experimental Validation of Amplitude-only Measurement Method for Element Fields in Phased Arrays ○Toru Takahashi・Yoshihiko Konishi・Isamu Chiba (Mitsubishi Electric)
18. Design of a Resistive Vee Dipole for Ultra-wideband Radar Applications ○Kangwook Kim・Seunghoon Han (GIST)
19. Evaluation of Conventional Shadow Fading Model Using Wavelet Analysis Tetsuro Imai (NTT DOCOMO)
20. Design of dual band and dual polarization array antenna for radar application Youngki Lee・○Jaehoon Choi (Hanyang Univ.)
21. Location Estimation of Multiple Near-field Broadband Sources by Combined Use of DOA-Matrix Method and SAGE

第一種研究会開催案内

Algorithm in Array Antenna Processing

○Nobuyoshi Kikuma・Takahiro Hirano・Hiroshi Hirayama・Kunio Sakakibara (Nagoya Inst. of Tech.)

22. Closing Address N. Kikuma  
(Vice Chair of Technical Committee on AP of IEICE)

◆IEEE AP-S Japan Chapter, Fukuoka Chapter 共催

◎Banquet will be started at 6 PM on Jan. 10 (Venue: T. B. D.).

☆A・P 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

1月18日(水)～20日(金) 九工大〔締切済〕テーマ：電波伝搬，一般

2月9日(木)，10日(金) NHK 広島〔12月10日(土)〕  
テーマ：放送技術，一般

3月15日(木)，16日(金) 熱海〔1月10日(火)〕テーマ：一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

石井 望 (新潟大)

E-mail: ap\_ac-secretary@mail.ieice.org

## ★アンテナ・伝播研究会 (A・P)

専門委員長 宇野 亨 副委員長 菊間信良

幹事 山口 良・石井 望 幹事補佐 有馬卓司

日時 1月18日(水) 9:45～17:00

19日(木) 9:35～17:00

20日(金) 9:55～16:50

会場 九州工業大学工学部戸畑キャンパス(北九州市戸畑区仙水町1-1, JR 鹿児島本線:九州工大前駅から徒歩6分, <http://www.kyutech.ac.jp/information/map/tobata.html> 市坪信一)

議題 電波伝搬，一般

18日午前 AP 研オーガナイズドセッション「無線通信の明日を支える電波伝搬の研究」I

1. 市街地 700 MHz 帯路車間通信環境における電波伝搬損失モデル ○浦山博史・白永英晃・山田雅也(住友電工)・平山泰弘・杉浦泰伸・澤田 学(デンソー)

2. 住宅地低層一低層環境における伝搬損モデルの異なる環境に対する適用性の検証 ○佐々木元晴・山田 渉(NTT)・伊藤俊夫(NTT 東日本)・北 直樹・杉山隆利(NTT)

3. 住宅地における端末間干渉電力の時変動モデル ○山田 渉・佐々木元晴・北 直樹(NTT)・伊藤俊夫(NTT 東日本)・杉山隆利(NTT)

AP 研

4. 小型端末用ループアンテナの提案と評価 ○小笠原恒平・大越祐輔・前山利幸(拓殖大)

5. 右手/左手系複合伝送線路を利用した小形広帯域携帯端末用アンテナ ○北原裕久・道下尚文・山田吉英(防衛大)

6. HBC 用電極構造に関する検討 ○加納 唯・ロスリナ ビンティアブドゥルラザック・須郷剛裕・前山利幸(拓殖大)

18日午後 AP 研オーガナイズドセッション「無線通信の明日を支える電波伝搬の研究」II

7. 屋内伝搬環境における時空間チャネル特性の実験的検討 ○北尾光司郎・今井哲朗・齋藤健太郎・岡野由樹・原田浩樹・三浦俊二(NTT ドコモ)

8. 列車内無線サービスにおける乗客を有する車両内伝搬特性の

- FDTD 解析 ○日景 隆・入江洋平・野島俊雄 (北大)・  
山田 渉・杉山隆利 (NTT)
9. 壁面のある送受信間に複数の人が存在する場合の電波損失特性の数値的検討 ○和田一将・横田光広 (宮崎大)・  
太田喜元・藤井輝也 (ソフトバンク)

10. 人体遮蔽を考慮した屋内 MIMO チャネルモデリング手法  
○齋藤健太郎・北尾光司郎・今井哲郎・三浦俊二 (NTTドコモ)

#### AP 研

11. シーケンシャル配列を用いた非周期アレーアンテナにおける軸比特性 ○吉村亮佑・牧野 滋・別段信一・廣田哲夫・  
野口啓介・伊東健治 (金沢工大)・  
佐竹孝宣 (三菱電機エンジニアリング)・渡辺 光 (三菱電機)
12. 人工グラウンド構造を用いた円偏波マイクロストリップアンテナのグラウンド形状への依存性 ○野辺陵太・  
丸山創太郎・福迫 武 (熊本大)
13. 十字型人工磁気導体の PMC 特性と EBG 特性  
○久世竜司・堀 俊和・藤元美俊 (福井大)
14. 平行平板導波管内にある円形マクロストリップアンテナの入力インピーダンスに関する理論検討 ○中本成洋・  
岡 智広・北沢祥一・伴 弘司・小林 聖 (ATR)

#### AP 研歴史委員会特別講演

15. [特別講演] 放送アンテナ技術の発展とスーパーハイビジョン時代への課題 (口頭発表) 正源和義 (B-SAT)

- 19 日午前 AP 研オーガナイズドセッション「無線通信の明日を支える電波伝搬の研究」III

1. スケールモデル手法を用いた都市内の伝搬損失—多重スクリーンモデルとの比較— ○宮田真之・荒木圭矢・  
市坪信一 (九工大)
2. 屋外 LOS 環境における時空間電波伝搬プロファイルの周波数特性 ○表 英毅・杉田洋祐・太田喜元・  
藤井輝也 (ソフトバンクモバイル)
3. ウェーブレット解析に基づく伝搬損失推定モデルの精度評価法の提案 今井哲朗 (NTTドコモ)
4. 機械学習を導入したレイトレーシングシステムについて  
○國方篤史・今井哲朗 (NTTドコモ)

#### AP 研チュートリアル講演

5. [チュートリアル講演] マイクロセル移動伝搬の周波数特性  
○市坪信一・宮田康正・川島大地 (九工大)

#### 19 日午後 AP 研

6. PI アルゴリズムによるインバータノイズの低減  
○松岡健人・藤元美俊・堀 俊和 (福井大)
7. モーメント法を用いた金属板装荷キャパシタンスグリッドの解析 ○丹羽一城・牧野 滋・別段信一・廣田哲夫・  
野口啓介・伊東健治 (金沢工大)・徳永 淳 (太洋無線)
8. 損失を考慮したループスロット型人工磁気導体の設計法  
○村上靖宜・堀 俊和・藤元美俊 (福井大)
9. カトリ・ラオ積拡張アレーを用いた DOA 推定誤差と改善法に関する一検討 ○青柳岳泰・山田寛喜・山口芳雄 (新潟大)

#### AP 研オーガナイズドセッション「無線通信の明日を支える電波伝搬の研究」IV

10. 屋外、屋内及び屋外-屋内伝搬特性を考慮したヘテロジニアスネットワークにおける干渉量評価 ○小松原 祥・  
西森健太郎 (新潟大)・北尾光司郎・今井哲朗 (NTTドコモ)
11. 信号点再生中継における無給電素子を用いた伝送特性改善法の提案 ○木南耕介・本間尚樹 (岩手大)・  
西森健太郎 (新潟大)

12. PN 符号スライディング相関を用いる 2.4 GHz 伝搬遅延測定器のダイナミックレンジ向上の検討 ○御厨正和・  
梶原拓史・市坪信一 (九工大)

13. Ka 帯及び Ku 帯衛星回線における降雨減衰変動時間スケールと雨域移動速度の関係について 前川泰之 (阪電通大)

#### IEEE AP-S Fukuoka Chapter 特別講演

14. [特別講演] アンテナの特性及び損失誘電体近傍の電磁界の振る舞いにおける実験的検討について—マイクロ波からサブミリ波まで— (口頭発表) 松永利明 (福岡工大)

#### 20 日午前 AP 研オーガナイズドセッション「無線通信の明日を支える電波伝搬の研究」V

1. LCX を用いた列車内 MIMO スループット特性の検討  
○川合裕之・北尾光司郎・今井哲朗 (NTTドコモ)
2. 近距離 MIMO 伝送における簡易受信復号法の提案  
○堅岡良知・西森健太郎 (新潟大)・平賀 健・坂元一光・  
関 智弘 (NTT)
3. 実データ伝送による近距離 MIMO 伝送の簡易受信復号法の特性評価 ○平賀 健・坂元一光 (NTT)・堅岡良知・  
西森健太郎 (新潟大)・関 智弘・上原一浩 (NTT)

#### AP 研チュートリアル講演

4. [チュートリアル講演] 屋内端末静止、周辺移動環境下におけるチャネルモデル—端末自移動のチャネルモデル (Clark Model) との大きな差異— ○藤井輝也・  
太田喜元 (ソフトバンクモバイル)

#### 20 日午後 AP 研

5. 超低姿勢逆 L アンテナを用いた携帯電話基地局アンテナ  
○佐藤誠一・田口光雄 (長崎大)
6. 中央給電パッチと寄生素子を用いたビームスイッチングアンテナ ○山根彰太・福迫 武 (熊本大)
7. 円偏波用 2 周波共用小型マイクロストリップアンテナ  
○田川遊人・田中明賢・藤本孝文 (長崎大)
8. S パラメータ法を用いた小形無線端末上の 2 アンテナ間相互結合の測定 ○柳 崇・深沢 徹・宮下裕章・  
小西善彦 (三菱電機)

#### AP 研オーガナイズドセッション「無線通信の明日を支える電波伝搬の研究」VI

9. OFDM 励振を用いた MIMO チャネルの FDTD 解析  
○小原充晴・本間尚樹 (岩手大)
10. アンテナ選択ダイバーシチを利用した MIMO センサ検出率向上効果の評価 ○杉浦貴志・本間尚樹 (岩手大)・  
西森健太郎 (新潟大)
11. 屋内実環境における SIMO/MIMO センサのアンテナ配置に関する特性評価に関する検討 ○牛木敬太・  
西森健太郎 (新潟大)・本間尚樹 (岩手大)

#### AP 研

12. アンテナ構成に柔軟性を有するレクテナユニットの基礎研究  
○坂本竜也・牛嶋 優・西山英輔・相川正義 (佐賀大)
13. 2 次元円偏波導波管ホーンアレーアンテナの設計法  
○後藤 準・山口 聡・高橋 徹・小西善彦 (三菱電機)
14. リッジ導波管リッジ面上に構成された T 型スロットアンテナ  
○三原誠太郎・久我宜裕 (横浜国大)

#### ◆IEEE AP-S Fukuoka Chapter, URSI-F 共催

◎18 日午後の会場が変わっておりますので御注意下さい。18 日午後のみ [B 会場] 総合教育棟南棟 1 階 C-3C 講義室 ([http://www.tobata.kyutech.ac.jp/room\\_map](http://www.tobata.kyutech.ac.jp/room_map)), それ以外 [A 会場] 附属図書館 AV ホール (<http://www.tobata.kyutech.ac.jp/>)



campus\_map)となります。

◎19 日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆A・P 研究会今後の予定は前ページ参照

#### 【問合先】

石井 望 (新潟大)

TEL & FAX [025] 262-7472

E-mail: ap\_ac-secretary@mail.ieice.org

### ★回路とシステム研究会 (CAS)

専門委員長 小久保 優 副委員長 中野敬介

幹事 前田義信・田中 聡

幹事補佐 高藤大介・川本高司・宮北和之

日時 1 月 19 日 (木) 9:00~17:15

20 日 (金) 9:00~14:25

会場 九州大学

#### 議題

##### 19 日午前

1. Nonnegative Matrix Factorization のための修正乗法型更新アルゴリズムとその大域的収束性—ダイバージェンス最小化の場合—  
○日比亮太・高橋規一 (九大)
2. Graphs Having Subgraphs with Fixed Embedding Constraint  
○Shun Ohno・Daisuke Takafuji・Taoka Satoshi・Toshimasa Watanabe (Hiroshima Univ.)
3. 2-switch 近傍において最大クラスター係数をもつグラフについて  
○深海竜也・高橋規一 (九大)
4. 大規模災害時における遅延耐性ルーティングを用いた情報共有に関する考察  
○宮北和之・中野敬介・仙石正和 (新潟大)・篠田庄司 (中大)
5. 産業用無線監視システム向け適応ダイバシティ技術  
宮崎祐行・小久保 優・藤原亮介・水垣健一・芹澤靖隆・矢野 隆 (日立)
6. [招待講演] グループ署名回路のクラウドサーバ／クライアント向け実装方法  
○森岡澄夫・古川 潤・中村祐一・佐古和恵 (NEC)

##### 19 日午後 学生セッション 1 (13:15~)

7. 音声出力インタフェースを用いた娯楽ゲームに関するアンケート分析  
○浅井 愛・村山尚紀・谷 賢太郎・前田義信 (新潟大)・新川拓也 (阪電通大)
8. 行動連鎖と行動反射を用いた人工学級ゲームの検討  
○池田泰子・佐藤輝空・伊藤 尚・前田義信 (新潟大)・加藤浩介 (広島工大)
9. NFSR ブロック暗号システムの鍵感度向上に関する検討  
○福田光太郎・常田明夫 (熊本大)
10. 電気自動車の充電ステーション配置に関する考察  
○伊部優大・中野敬介・宮北和之・仙石正和 (新潟大)・篠田庄司 (中大)

##### 学生セッション 2

11. M 系列とカオス理論に基づいた負相関スペクトル拡散符号の生成と評価  
○徳永昌平・常田明夫 (熊本大)
12. 多値論理に用いる FG 共有 FG-MOS インバータについての検討  
○坂口慎平・和田侑也 (佐賀大)・清水暁生 (有明高専)・深井澄夫 (佐賀大)
13. 正弦波発振器の位相雑音と Q の関係  
○中島佑樹・関根敏和・高橋康宏 (岐阜大)

14. ファン・デル・ポール発振器の雑音解析  
○細井知子・白滝 順・奥村万規子 (神奈川工科大)

#### 招待講演

15. [招待講演] 低消費電力 LSI のための電源制御技術  
○川崎健一・藤澤久典・井上淳樹 (富士通研)

##### 20 日午前

1. RC ポリフェーズ回路の合成について  
○西 哲生 (早大)・谷本 洋 (北見工大)・大石進一 (早大)
2. 位相縮約による非線形発振回路の雑音誘起同期現象の数理解析  
○中田一紀 (九大)・三浦佳二 (東北大)・浅井哲也 (北大)
3. A Fully Integrated Downconverter MMIC for Millimeter Wave Applications  
○Young Yun・JangHyeon Jeong・Jeong-Gab JU・Eui-Hoon Jang・Sung-Jo Han (Korea Maritime Univ.)
4. [招待講演] 対称三相アナログ信号処理とその無線通信回路への応用  
山路隆文 (東芝)

##### 20 日午後 (12:25~)

5. [招待講演] デジタルアシスト A/D 変換器の技術動向  
松浦達治 (ルネサスエレクトロニクス)
  6. ダイナミック光再構成型ゲートアレイのレーザアレイ故障からの復旧試験  
○余座貴志・渡邊 実 (静岡大)
  7. 電束密度と磁束密度に結合があるメタマテリアル線路の特性解析  
○川崎佳裕・関根敏和・高橋康宏 (岐阜大)
- ☆CAS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
3 月 8 日 (木), 9 日 (金) 新潟大駅南キャンパス「ときめいと」[1 月 16 日 (月)] テーマ: ネットワークプロセッサ, 通信のための信号処理, 無線 LAN/PAN, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

#### 【問合先】

川本高司 (日立)

TEL [042] 323-1111 (内線 4427)

E-mail: takashi.kawamoto.hv@hitachi.com

◎回路とシステム研究専門委員会では、研究会の振興を目的として「回路とシステム研究会学生優秀発表賞」を制定しました。優秀な学生発表は、3 月の総合大会にて表彰致しますので、奮って申し込み・投稿をお待ちしております。受賞資格は回路とシステム研究会で御自身で発表され、かつ予稿にて第一著者の IEICE 学生会員 (申し込み中でも可) の方です。詳しくは幹事までお問い合わせ下さい。

### ★情報通信マネジメント研究会 (ICM)

専門委員長 桐葉佳明 副委員長 瀬社家 光・阿多信吾

幹事 菅内公德・吉原貴仁 幹事補佐 増田 健

### ★ライフインテリジェンスとオフィス情報システム研究会 (LOIS)

専門委員長 阿部匡伸 副委員長 若原俊彦

幹事 山元規靖・杵渕哲也 幹事補佐 小西宏志

日時 1 月 19 日 (木) 11:00~17:20

20 日 (金) 10:00~17:10

会場 崇城大学 (熊本市池田 4-22-1. <http://www.sojo-u.ac.jp/site/view/contview.jsp?cateid=2&id=2&page=1> 西 宏之)

議題 ライフログ活用技術, オフィス情報システム, 情報通信マ  
ネジメント, 一般

19 日午前 LOIS: ネットワーク

1. インターネットにおける動的構造による信号伝達の統計分析  
とプログラミングの課題 ○劉 健勤 (NICT)・  
西村治彦・信川 創 (兵庫県立大)・梅原広明 (NICT)
2. A Networked Filter Approach to Dynamics-aware Internet  
Architecture Based on Software Systems Engineering  
○Jian-Qin Liu (NICT)・  
Haruhiko Nishimura (Univ. of Hyogo)・  
Hiroaki Umehara (NICT)

19 日午後 LOIS: ライフログ(1)

3. ライフログを活用した感性コミュニケーション実現に関する  
検討—自己経験への重ね合わせによる相互理解—  
○望月理香・渡部智樹・小林 透 (NTT)
4. 電話会話ログ検索における距離マトリクス画像の二値化しき  
い値制御 ○西 宏之・横林優貴・トラン リ ハイエン・  
木村義政・柿木稔男 (崇城大)
5. A Recommendation System for a Fashion Coordination based  
on User's Information ○Ying Zhao・  
Kenji Araki (Hokkaido Univ.)

ICM: 特別講演・招待講演

6. [特別講演] TTC 網管理専門委員会の活動について  
○大塚祥広 (NTT)・大毛忠文 (NTT コムウェア)・  
平子正典 (富士通テレコムネットワークス)
7. [招待講演] SAMURAI と MAIKO—フローを利用したネッ  
トワーク解析と, 運用の自動化の組合せについて—  
宮川 晋 (NTT コミュニケーションズ)
8. [招待講演] オープンクラウドの動向と今後の展開について  
林 雅之 (NTT コム)

20 日午前 LOIS: ライフログ(2)

1. 長期のセンサデータに基づくオフィスワーカーの固有行動パ  
ターンの獲得とその分析 ○佐藤裕作・  
岡田将吾 (東工大)・神谷祐樹 (NEC)・  
新田克己 (東工大)・國枝和雄・山田敬嗣 (NEC)
2. 加速度センサを用いた歩行状態識別におけるケプストラム分  
析の有効性に関する一考察 ○伊藤智則・笠原弘樹・  
上原聡介 (早大)・吉井英樹 (ソフトバンクテレコム)・  
市野将嗣 (電通大)・鶴丸和宏・小松尚久 (早大)
3. 複数のソフトバイオメトリック情報を用いたサーベイランス  
システムに関する一考察 ○正木慎平 (早大)・  
市野将嗣 (電通大)・山崎 恭 (北九州市大)・小松尚久 (早大)
4. fMRI による脳機能解析のための視覚運動変換型の体力測定  
課題と概念形成までの認知処理過程を同一とする課題提示ソフ  
トウェアの開発 ○杉浦 圭 (名工大)・  
福田洋治 (愛知教大)・毛利公美 (岐阜大)・  
中井敏晴 (長寿研)・田中あゆ子 (保健医療科学院)・  
白石善明 (名工大)

20 日午後 ICM: 情報通信管理

5. EMS のデータモデリングに関する一考察 西尾 学 (NTT)
6. Fast Thresholds for Binary Clustering of Packet Traffic  
Properties ○Marat Zhanikeev (Tokyo Univ. of Science)・  
Yoshiaki Tanaka (Waseda Univ.)
7. 構造化オーバレイを用いた Publisher/Subscriber 型大規模計  
算基盤の提案 ○水谷后宏・明石 修 (NTT)・  
福田健介 (NII)

8. [奨励講演] ネットワーク制御を一元化したサービス提供プ  
ラットフォームにおけるサービス生成手法 ○山崎公敬・  
廣田悠介・木下和彦 (阪大)・戸出英樹 (阪府大)・  
村上孝三 (阪大)

LOIS: ネットワークセキュリティ

9. 属性ベース暗号を用いたオンラインストレージサービス用ク  
ライアントの実装評価 ○松本悦宜 (兵庫県立大)・  
苦木大輔・内田 恵・近藤伸明 (神戸デジタル・ラボ)・  
満永拓邦 (京大)・五十嵐 寛 (金沢工大)・  
力宗幸男 (兵庫県立大)
10. Erlang によるホットコードスワップ機能を活用した管理者  
指向型サービス利用形態の研究 ○西田利明・  
力宗幸男 (兵庫県立大)
11. 就職支援サイトにおける情報の信憑性判断手法についての研  
究 ○小栗章洋・若原俊彦 (福岡工大)
12. 近距離通信と携帯電話を用いたワンタイム認証方式の提案  
○小若女優介・若原俊彦 (福岡工大)

◎19 日研究会終了後, 意見交換会 (懇親会) を予定しています  
ので, 奮って御参加下さい。

☆ICM 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3 月 15 日 (木), 16 日 (金) 沖縄県男女共同参画センター

[1 月 6 日 (金)] テーマ: エレメント管理, 管理機能, 理  
論・運用方法論, 及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

ICM 研究会幹事

E-mail: [icm-kanji@mail.ieice.org](mailto:icm-kanji@mail.ieice.org)

◎<http://www.ieice.org/~icm/jpn/>

☆LOIS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3 月 8 日 (木), 9 日 (金) 名桜大 [未定] テーマ: ライフロ  
グ活用技術, オフィスインフォメーションシステム, ライフ  
インテリジェンス, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

山元規靖 (福岡工大情報工学部)

〒811-0295 福岡市東区和白東 3-30-1

FAX [092] 606-0758 E-mail: [nori@fit.ac.jp](mailto:nori@fit.ac.jp)

★医用画像研究会 (MI)

専門委員長 佐藤嘉伸 副委員長 清水昭伸・森 健策

幹事 河田佳樹・菅 幹生 幹事補佐 原口 亮・北坂孝幸

日時 1 月 19 日 (木) 9:50~17:30

20 日 (金) 9:15~16:25

会場 那覇市ぶんかテンブス館 (那覇市牧志 3-2-10. <http://www.tenbusu.jp/index.html> 五藤三樹 (沖縄職能開発大)・  
清水昭伸 (東京農工大))

議題 統計モデルとその応用, 医用画像一般

19 日午前 位置合わせ, PET, CAD (10:00~11:15)

1. 推定精度の自己評価を行う外れ値に頑健なクラスターベーズ  
な PDM の非剛体位置合わせ ○澤田好秀・  
本谷秀堅 (名工大)
2. 体幹部 FDG-PET 画像の解剖学的自動位置合わせ手法の精度

- 評価 ○清水勇介・鈴木祈史・小林龍徳・原 武史・  
周 向栄 (岐阜大)・伊藤 哲 (大雄会病院)・汲田伸一郎・  
石原圭一 (日本医科大)・片岡哲朗 (岐阜医療科学大)・  
藤田広志 (岐阜大)
3. Bayes 推定による動脈採血を必要としない PET 画像動態  
データの雑音除去の試み ○小澤孝弘・  
本谷秀堅 (名工大)・坂口和也 (北里大)・  
坂田宗之 (東京都健康長寿医療センター研)・  
木村裕一 (放射線医学総研)
4. 呼吸吸気 CT 画像から得た肺変形情報を用いた RG/BH PET  
画像の画質改善 ○金井将之 (千葉大)・玉井義隆・  
迫平 篤・菅 一能 (セントヒル病院)・羽石秀昭 (千葉大)
5. CAD ソフトウェアの臨床応用／評価／追加学習を目的とし  
た Web ベースの CAD 実行環境—遠隔読影環境による多施設  
臨床使用での追加学習— ○野村行弘・増谷佳孝・  
林 直人・三木聡一郎・根本充貴・花岡昇平・吉川健啓・  
大友 邦 (東大)
- ポスターティーザー 1 イメージング・計測 (テンブスホール)  
(11:20~11:50)
6. 位相拡散フーリエ法を利用した MRI 圧縮センシングの高解像  
度再構成 ○伊藤聡志・山田芳文 (宇都宮大)
7. L1 ノルム最小化に基づく拡散 MR 画像の撮像時間短縮のた  
めの MPG 削減 ○岩本和成・本谷秀堅 (名工大)・  
増谷佳孝 (東大)
8. 拡散尺度イメージングにおける様々な計算手法の比較とその  
アトラス構築への応用 ○増谷佳孝 (東大病院)・  
青木茂樹 (順天堂医院)
9. [ポスター講演] メダカ連続標本切片からの高解像度 3D 画  
像構築及び MRM 画像との比較 ○庄司 航・上野智弘・  
酒井晃二・杉本直三 (京大)
10. [ポスター講演] 2つの b 値を用いた DWI による脳深部温  
度測定—健常ボランティアによる検討— ○酒井晃二・  
坂本 亮・岡田知久・杉本直三・富樫かおり (京大)
- ポスターティーザー 1 治療・手術支援 (テンブスホール)  
(11:20~11:50)
11. 内視鏡下脊椎後方手術における奥行き情報を反映した拡張内  
視鏡像生成 ○佐藤省三 (奈良先端大)・中尾 恵 (京大)・  
今西勁峰 (イーグロス)・木岡雅彦・吉田宗人 (和歌山県立医大)・  
湊 小太郎 (奈良先端大)
12. 肝切除術支援のための臓器切離プロセスの可視化  
○小田裕也 (奈良先端大)・中尾 恵 (京大)・  
今西勁峰 (イーグロス)・田浦康二郎 (京大)・  
湊 小太郎 (奈良先端大)
13. 仮想肺葉切除術のための肺野領域変形手法の開発  
○平野 靖・徐 睿 (山口大)・橘 理恵 (大島商船高専)・  
木戸尚治 (山口大)
14. Newmark- $\beta$  法による仮想気腹処理の改善 ○曲 家迪・  
二村幸孝・小田昌宏 (名大)・北坂孝幸 (愛知工大)・  
三澤一成 (愛知県がんセンター)・森 健策 (名大)
15. 放射線治療計画支援のための類似症例を用いたビーム方向決  
定法の開発 ○馬込大貴・有村秀孝・塩山善之・徳永千晶・  
中村和正・本田 浩・大喜雅文・豊福不可依・  
平田秀紀 (九大)
- ポスターティーザー 1 統計モデルとその応用 (テンブスホー  
ル) (11:20~11:50)
16. エントロピーに基づくスケジューリングを利用する点群統計

- モデルの位置合わせ高速化の試み ○恒川優人・  
本谷秀堅 (名工大)
17. 臓器表面の点群統計モデルへの法線情報の導入  
○矢口雄貴・吉村 涼・本谷秀堅 (名工大)
18. MDL 法を用いた三次元体幹部臓器の統計的形状モデルの構  
築と性能評価 ○山口昌太郎・周 向栄 (岐阜大)・  
徐 睿 (山口大)・原 武史 (岐阜大)・横山龍二郎・  
兼松雅之 (岐阜大医学部附属病院)・星 博昭 (岐阜大)・  
木戸尚治 (山口大)・藤田広志 (岐阜大)
19. 股関節三次元 CT 画像からの筋骨格領域の自動抽出—一階層的  
正規化を用いた少数学習データによる 18 種類の個別筋肉・筋  
肉群領域の抽出— ○高谷美都 (阪大)・  
横田 太 (神戸大)・岡田俊之・高尾正樹・菅野伸彦 (阪大)・  
多田幸生 (神戸大)・富山憲幸・佐藤嘉伸 (阪大)
- ポスターティーザー 1 位置合わせ・神経回路 (テンブスホー  
ル) (11:20~11:50)
20. Nonrigid ICP への確率モデルの導入による位置合わせの頑  
健化 ○松野高道・山岡尚登・澤田好秀・本谷秀堅 (名工大)
21. 点群統計モデルのレジストレーションの性能とグラフィカル  
モデルの構造の関係の解析 ○山岡尚登・吉村 涼・  
澤田好秀・本谷秀堅 (名工大)
22. 正規化相互情報量に基づく非剛体位置合わせの CUDA によ  
る高速化 ○池田 圭・伊野文彦・萩原兼一 (阪大)
23. [ポスター講演] M-sequences from neural loop circuits  
○Shinichi Tamura (NBL Techno.)・  
Youshi Nishitani (Osaka Univ.)・Chie Hosokawa (AIST)・  
Yuko Mizuno-Matsumoto (Univ. of Hyogo)・  
Yen-Wei Chen (Ritsumeikan Univ.)・Tomomitsu Miyoshi・  
Hajime Sawai (Osaka Univ.)
24. [ポスター講演] 疑似ランダム系列に基づく脳情報通信にお  
けるループ回路の学習 ○上村拓矢・八木康史 (阪大)・  
陳 延偉 (立命館大)・田村進一 (エビエール)
- ポスターティーザー 1 胸部画像解析 (テンブスホール)  
(11:20~11:50)
25. マルチスライス CT 画像の胸部構造解析 ○松廣幹雄・  
鈴木秀宣・河田佳樹・仁木 登・原田雅史 (徳島大)・  
中野恭幸 (滋賀医科大)・三嶋理晃 (京大)・  
大松広伸 (国立がん研究センター東病院)・楠本昌彦・  
土田敬明 (国立がん研究センター中央病院)・江口研二 (帝京大)・  
金子昌弘 (東京都予防医学協会)・森山紀之 (国立がん研究センター)
26. 胸部三次元画像を用いた COPD 診断のための気管支壁厚の  
自動計測法の開発 ○川瀬悠介・徐 睿・平野 靖・  
木戸尚治 (山口大)
27. 放射光 CT 画像による肺二次小葉の構造解析  
○細川拓也・河田佳樹・仁木 登 (徳島大)・  
梅谷啓二 (高輝度光科学研究センター)・中野恭幸 (滋賀医科大)・  
大松広伸・森山紀之 (国立がんセンター)・伊藤春海 (福井大)
28. 膜らしさに関する損失関数を含む Boosting アルゴリズムと  
それを用いた胸部 CT 像からの葉間胸膜抽出  
○小林万里子・清水昭伸・小畑秀文 (東京農工大)・  
八上全弘・藤本晃司・富樫かおり (京大)
29. 三次元画像診断支援を目的としたすりガラス状陰影のボ  
リューム可視化法 ○加村翔平 (奈良先端大)・  
中尾 恵 (京大)・今西勁峰 (イーグロス)・  
湊 小太郎 (奈良先端大)
30. 視覚特性を考慮した胸部 X 線 CT 画像における肺腫瘍の領



- 域抽出 ○田村秀希・橋 理恵（大島商船高専）・平野 靖・徐 睿・木戸尚治（山口大）
- 19 日午後 JAMIT フロンティア特別講演（テンプスホール）（14：00～14：40）
31. 〔特別講演〕 定量的病理診断を可能とする病理画像認識技術の開発 ○山口雅浩（東工大）・坂元亨宇・橋口明典（慶大）・齋藤 彰（NEC）・小林直樹（埼玉医科大）
- 特別講演（テンプスホール）（14：40～15：20）
32. 〔特別講演〕 胸部 3 次元 CT 画像を用いた肺がんの鑑別診断支援 ○河田佳樹・仁木 登（徳島大）
- 統計モデルとその応用 1（テンプスホール）（15：25～16：25）
33. Improvement of MDL Method by Adaptive Sampling on Spherical Parameter Space ○Rui Xu（Yamaguchi Univ.）・Xiangrong Zhou（Gifu Univ.）・Yasushi Hirano（Yamaguchi Univ.）・Rie Tachibana（Oshima Nat. Col. of Mar. Tech.）・Shoji Kido（Yamaguchi Univ.）・Hiroshi Fujita（Gifu Univ.）
34. SPHARM ベース統計形状モデルと点分布ベース統計形状モデルとの性能比較 ○健山智子・桶川 萌・小原伸哉・韓 先花（立命館大）・Huiyan Jiang（Northeastern Univ.）・古川 顕（首都大東京）・金崎周造（武田病院）・陳 延偉（立命館大）
35. 生成型学習と多様体学習を組合わせた臓器の統計的形状モデルの構築 ○斉藤 篤・中田美沙希・渡部秀文・清水昭伸・小畑秀文（東京農工大）・縄野 繁（国際医療福祉大）
36. 胸部 X 線 CT 画像における肺臓器形状と血管構造の統計モデリング 滝沢穂高（筑波大）
- 統計モデルとその応用 2（テンプスホール）（16：30～17：30）
37. 葉間裂強調処理と分葉統計形状モデルに基づく三次元胸部 CT 画像からの肺葉自動分割 ○松尾奈緒美・岡田俊之・高島庄太夫・富山憲幸・佐藤嘉伸（阪大）
38. 臓器間空間関係の階層的統計モデルに基づく三次元腹部 CT 画像からの複数臓器領域自動抽出—空間関係の網羅的な解析による性能評価— ○岡田俊之（阪大）・Marius George Linguraru（Children's Nat. Medical Center）・堀 雅敏・鈴木裕紀（阪大）・Ronald M. Summers（NIH）・富山憲幸・佐藤嘉伸（阪大）
39. 条件の曖昧さを考慮可能な条件付き統計的形状モデルの提案と評価 ○朝重 青・渡部秀文・清水昭伸・小畑秀文（東京農工大）・縄野 繁（国際医療福祉大）
40. 撮像範囲外ランドマーク位置の高速推定アルゴリズムを用いた LM 検出システムの性能改善 ○花岡昇平・増谷佳孝・根本充貴・野村行弘・三木聡一郎・吉川健啓・林 直人・大友 邦（東大）
- 20 日午前 胸部画像解析（テンプスホール）（9：15～10：15）
1. 機械学習と最小全域木を用いた高精度な気管支領域の抽出 ○井上 努・北村嘉郎・李 元中・伊藤 渡（富士フィルム）
2. 胸部単純 X 線画像におけるピクセルマッチング法を用いた経時的差分画像 ○杉元藍子・桂川茂彦・内山良一・白石順二（熊本大）
3. 放射抑制フィルタと慣性モーメントフィルタによる胸部 X 線 CT 画像からの肺結節の検出 ○柳原毅暢・滝沢穂高（筑波大）
4. 造影 CT 画像を用いた肺血栓塞栓症検出アルゴリズムの検討 ○鈴木秀宣・中崎春佳・河田佳樹・仁木 登（徳島大）・杉浦寿彦・田邊信宏・滝口裕一・巽 浩一郎（千葉大）

## 頭部と腹部の画像解析（テンプスホール）（10：20～11：20）

5. アルツハイマー型認知症のコンピュータ支援診断のための海馬領域自動抽出方法の開発 ○荒木 翔・有村秀孝（九大）・吉浦 敬（九大病院）・徳永千晶・山下泰生（九大）・本田 浩（九大病院）・平田秀紀・豊福不可依・大喜雅文（九大）
6. グラフ解析を用いた肝臓血管の抽出及び分離 ○井原聡志・李 元中・伊藤 渡（富士フィルム）
7. MR 画像に基づく腹部大動脈の血流動態解析 II ○島村孔明・坪田健一・劉 浩（千葉大）・杉本晃一（東京女子医科大）・羽石秀昭（千葉大）
8. 複数形状に対応した橢円体検出フィルタを用いた 3 次元腹部 CT 像からのリンパ節検出手法 ○小田昌宏（名大）・北坂孝幸（愛知工大）・藤原道隆（名大）・三澤一成（愛知県がんセンター）・森 健策（名大）
- ポスターティーザー 2 イメージング・画質改善・CAD・PET（テンプスホール）（11：25～11：55）
9. PET 検出器におけるレーザー加工結晶内の GPU ベース光伝搬シミュレーション ○緒方祐真（千葉大）・森谷降広（浜松ホトクス）・稲玉直子・錦戸文彦・吉田英治・村山秀雄・山谷泰賀（放射線医学総研）・羽石秀昭（千葉大）
10. 位相限定相関法を用いた単眼カメラ画像からの顔三次元形状復元 原 信宏（法政大）
11. 〔ポスター講演〕 複合型 Wavelet 変換を用いたデジタル医用 X 線画像の画質改善 ○渡部晴之・蔡 篤儀・李 銘範・松山江里（新潟大）・小島克之（浜松大）
12. Web アプリケーションによる医用画像診断支援システムの環境開発 ○尾崎 寿・徐 睿・平野 靖・木戸尚治（山口大）
13. 体幹部 FDG-PET 画像における正常 SUV 分布モデルの構築と経時変化の解析 ○鈴木祈史・清水勇介・原 武史・小林龍徳・周 向榮（岐阜大）・伊藤 哲（総合大雄会病院）・片渕哲朗（岐阜医療科学大）・藤田広志（岐阜大）
- ポスターティーザー 2 統計モデルとその応用・大腸と筋肉の画像解析（テンプスホール）（11：25～11：55）
14. 体幹部 X 線 CT 画像における複数臓器に対する確率アトラスの構築と性能評価 ○澤田純奈・林 達郎・周 向榮・陳 華岳・原 武史（岐阜大）・江 慧研（中国東北大）・横山龍二郎・兼松雅之・星 博昭・藤田広志（岐阜大）
15. 腹部の複数臓器に対する統計的同時形状モデル ○中田美沙希・斉藤 篤・渡部秀文・清水昭伸・小畑秀文（東京農工大）・縄野 繁（国際医療福祉大）
16. 条件付き形状モデルとグラフカットの組合せを用いた複数臓器同時抽出 ○神山隼一・朝重 青・渡部秀文・清水昭伸・小畑秀文（東京農工大）・縄野 繁（国際医療福祉大）・根本充貴・花岡昇平・増谷佳孝（東大病院）
17. 〔ポスター講演〕 ヘシアンフィルタを用いた内視鏡画像からのポリープ自動検出 ○篠原孝幸・岩堀祐之（中部大）・福井真二（愛知教大）・春日井邦夫（愛知医科大）
18. 〔ポスター講演〕 ロコモティブシンドロームの定量評価とその画像解析手法の開発 ○名和寛文・渡邊恒夫・福岡大輔・寺林伸夫・原 武史・藤田広志（岐阜大）
- ポスターティーザー 2 眼底、歯科、病理画像の解析（テンプスホール）（11：25～11：55）
19. 〔ポスター講演〕 眼底画像における血管領域の抽出法 ○漆間正太（大分高専）・内山良一（熊本大）・

- プロハースカ ズデネク(大分高専)・畑中裕司(滋賀県立大)・村松千左子・原 武史・藤田広志(岐阜大)・白石順二(熊本大)
20. 眼底画像の C/D 比と R/D 比の自動計測に基づく緑内障推定  
○納土 淳(岐阜大)・畑中裕司(滋賀県立大)・村松千左子・澤田 明・原 武史・山本哲也・藤田広志(岐阜大)
21. 歯科パノラマ X 線写真における下顎皮質骨の厚みの自動計測による骨粗鬆症のスクリーニング  
○松本拓也・林 達郎・原 武史(岐阜大)・勝又明敏(朝日大)・村松千左子・周 向榮(岐阜大)・飯田幸弘・松岡正登・片木喜代治(朝日大)・有地榮一郎(愛知学院大)・森 進太郎・金田 隆(日大)・藤田広志(岐阜大)
22. 口腔内視鏡 VR シミュレータにおける質感の再現性に対する客観的評価モデルに関する研究  
○星野真也・井澤純子・陳 凡・小谷一孔(北陸先端大)・三木武寛・松井義郎(香川大)
23. HE 染色肝病理組織標本における方向性フィルタを用いた類洞抽出法の提案  
○石川雅浩・Sercan Taha Ahi・木村文一・山口雅浩・長橋 宏(東工大)・橋口明典・坂本亨宇(慶大)
24. 位相差顕微鏡による細胞画像の領域分割と特徴量抽出  
○佐々木 啓(山形大)・佐々木寛人・加藤竜司(名大)・湯浅哲也(山形大)・武澤康範・松本阿佐子(極東製薬)
- ポスターティーザー 2 頭部画像解析(テンブスホール)  
(11:25~11:55)
25. 救急医療における頭部 X 線 CT 画像上の早期虚血サインに対する自動解析法の開発  
○大島一輝・原 武史・周 向榮(岐阜大)・坂下恵治(阪府泉州救命救急センター)・村松千左子・藤田広志(岐阜大)
26. 多様体学習を用いた医用画像のテキスト解析に関する基礎検討  
○根本充貴・増谷佳孝・花岡昇平・野村行弘・吉川健啓・林 直人・大友 邦(東大)
27. 単純 2 値化頭部 CTA 画像を用いた血管追跡による血管芯線および径の推定  
○前川将志・篠原寿広・中山雅人・中迫 昇(近畿大)
28. 頭部 MR 画像における転移性脳腫瘍自動検出法  
○竹永智美・桂川茂彦・内山良一・平井俊範・白石順二(熊本大)
29. ラクナ梗塞自動検出における SVM とスライス関連性を用いた過剰検出抑制に関する研究  
○湯山一樹・鹿嶋雅之・佐藤公則・渡邊 睦(鹿児島大)・宮之原正和(京町内科・脳神経クリニック)
- ポスターティーザー 2 腹部画像解析(テンブスホール)  
(11:25~11:55)
30. Classification of Liver Segments based on Blood Vessel Information using the Portal Phase of a CT Dataset  
○Ahmed S. Maklad・Mikio Matsuhira・Hidenobu Suzuki・Yoshiki Kawata・Noboru Niki・Toru Utsunomiya・Mitsuo Shimada(Tokushima Univ.)
31. 局所濃度値特徴と多クラス識別器を用いた腹部 3 次元 CT 像からの肝血管腫検出  
○坂本佳隆・小田昌宏(名大)・北坂孝幸(愛知工大)・縄野 繁(国際医療福祉大)・森 健策(名大)
32. 診断支援のための腹部 CT 画像からの肝臓領域自動抽出に関する研究  
○嘉村成顕・鹿嶋雅之・佐藤公則・渡邊 睦・本田城二(鹿児島大)
33. 多クラス AdaBoost を用いた 3 次元腹部 CT 像における腹部血管領域への血管名自動命名手法に関する研究—血管名識別器における検討—  
○ブイ フィ ホァン・小田昌宏(名大)・北坂孝幸(愛知工大)・三澤一成(愛知県がんセンター)・藤原道隆・森 健策(名大)
34. 大血管と臓器領域間の最適経路探索に基づく多時相三次元腹部 CT 画像からの血管名自動対応付け  
○岡田俊之(阪大)・横田 太(神戸大)・堀 雅敏・富山憲幸・佐藤嘉伸(阪大)
35. 非造影 CT 画像からの類似画像検索による臓器自動抽出法の検討  
○渡辺篤人・周 向榮・陳 華岳・原 武史(岐阜大)・横山龍二郎・兼松雅之(岐阜大医学部附属病院)・星 博昭・藤田広志(岐阜大)
- 20 日午後 フェロー記念講演(テンブスホール)(14:05~14:45)
36. [フェロー記念講演] 画像診断の向上を目指すのが医用画像工学研究  
藤田広志(岐阜大)
- イメージング(テンブスホール)(14:50~16:25)
37. MLEM 法を用いた CBCT 画像再構成  
○木田智士(東大)・芳賀昭弘(東大病院)・早乙女直也(東大)・増谷佳孝・山下英臣・中川恵一(東大病院)
38. 高温超伝導線材 Bi-2223 を用いたヒト脳研究用 3T-MRI 装置の開発  
○浦山慎一(京大)・尾崎 修(KOBELCO)・北口 仁(物材研)・武田和行(京大)・中島 巖(高島製作所)・大西尚樹(アストロステージ)・マイケル プール(クイーンズランド大)・佐藤謙一(住友電工)・福山秀直(京大)
39. 複数の FREBAS 展開を用いた MR 画像の圧縮センシング  
○荒井博俊・伊藤聡志・山田芳文(宇都宮大)
40. 小動物ダイナミックデータを用いた DRAMA 再構成法に基づく 4 次元画像再構成アルゴリズムの検証  
○今 達弥・小尾高史・大山永昭(東工大)・木村裕一(放射線医学総研)
41. がん診断・治療融合に向けた開放型 PET「OpenPET」の新しい検出器配置法  
○木内尚子(千葉大/放射線医学総研)・山谷泰賀・田島英朗・平野祥之・吉田英治・錦戸文彦(放射線医学総研)・羽石秀昭・菅 幹生(千葉大)
42. 2 波長分光分析を用いた網膜血管酸素飽和度計測の評価  
○吉永幸靖・中村大輔・岡田龍雄・江内田 寛・石橋達朗(九大)
- ◆日本医用画像工学会 JAMIT フロンティア 2012, 医用画像情報学会, 日本写真学会と共催の“メディカルイメージング連合フォーラム”として開催
- ◎レッスンルーム・ロビーにおいて, 19 日 12:50~14:00, 20 日 12:55~14:05 はポスターセッションで全時間フリーディスカッションを行います。
- ◎参加受付: 19 日 9:30~, 20 日 9:05~
- ◎懇親会: 19 日の研究会終了後に懇親会を企画しています。19 日の午前中に先着 50 名で受付致します。定員になり次第締め切りますので, 早目の受付をお願いします。
- 【問合先】  
医用画像研究会世話人 E-mail: mi-submit@mail.ieice.org  
上記で連絡がつかないとき  
北坂孝幸(愛知大情報科学部)  
TEL [0565] 48-8121 (内線 2423), FAX [0565] 48-0509  
E-mail: kitasaka@aitech.ac.jp

## ★電子通信エネルギー技術研究会 (EE)

専門委員長 石原好之 副委員長 庄山正仁

幹事 石塚洋一・馬場崎忠利 幹事補佐 竹内 章

日時 1月25日(水) 9:55~16:55

26日(木) 9:00~14:15

会場 長崎大学文教キャンパス (長崎市文教町1-14, JR長崎駅から路面電車「長崎駅前」から赤迫行き,「長崎大学前」下車または長崎バスで「長崎駅前」から1番系統「溝川」,「上床」,「上横尾」行き,「長崎大学前」下車. <http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/access/bunkyo/index.html> 二宮 保)

議題 回路技術及び高効率エネルギー変換技術関連, 一般

25日午前

1. 新しいデジタルピーク電流制御を用いたDC-DCコンバータの動特性改善について ○小道義彦・黒川不二雄 (長崎大)
2. 機械学習の重ね掛けを用いたデジタル制御方式DC-DCコンバータについて ○上野公利・丸田英徳・黒川不二雄 (長崎大)・大須賀弘行・菅 郁朗 (三菱電機)
3. 高速応答が可能なDPWM制御POLに関する研究 ○稲田郷志・三井健司・石塚洋一・松尾博文 (長崎大)
4. マトリックスPOL電源システムの制御特性について 二宮 保・○柴原亮太 (長崎大)・安部征哉 (ICSEAD)
5. ヒステリシス制御を用いたデジタル・アナログハイブリッド制御コンバータ ○服部史門・寺師靖洋・黒木貴幸・鍋島 隆・佐藤輝被・西嶋仁浩 (大分大)

25日午後

6. 大容量据置リチウムイオン電池用マネジメントシステムの開発 ○北野利一・藪田火峰・松下 傑・辻川知伸 (NTTファシリティーズ)・磯部武文 (NTTファシリティーズ総研)・小布施 俊 (新神戸電機)
7. 通信用据置リチウムイオン電池の安全性評価 ○藪田火峰・松下 傑・辻川知伸 (NTTファシリティーズ)・荒川正泰 (NTTファシリティーズ総研)・林 晃司 (新神戸電機)
8. マイクログリッド間における相互電力融通制御 ○後川知仁・廣瀬圭一 (NTTファシリティーズ)・雪田和人・一柳勝宏 (愛知工大)・奥井芳明 (山洋電気)
9. 自然エネルギーの出力変動抑制に向けたEDLCの充放電制御システムに関する考察 ○牛込和也・舟木 剛 (阪大)
10. 高電圧絶縁形DC-DCコンバータの制御特性について—スナバキャパシタの影響— ○土本和秀・二宮 保 (長崎大)・レジェキ シマンジョラン・山口 浩 (産総研)・安部征哉 (国際東アジア研究センター)・加賀雅人・福井昭圭 (NTTファシリティーズ)
11. 過渡電流回路を用いた降圧形コンバータの損失分析 ○劉 若峰・庄山正仁 (九大)・米澤 遊・中島善康 (富士通研)
12. スイッチトキャパシタコンバータのスイッチング軌跡とスイッチング損について ○平川晋也・庄山正仁 (九大)
13. 素子クランプ機能付き昇圧コンバータの特性 ○菅 郁朗・竹島由浩 (三菱電機)・黒川不二雄 (長崎大)
14. リプルレギュレータを用いたアイドリングストップ用電源 ○織部鉄也・木村太智・廣瀬翔平・佐藤輝被・西嶋仁浩 (大分大)

26日午前

1. [特別講演] スイッチング電源の高性能化を目指して 松尾博文 (長崎大)
2. 絶縁型双方向DC-DCコンバータの動作検証 ○加藤正幸・高橋康人・藤原耕二・石原好之 (同志社大)・菅原和也・小倉正嗣・蓑輪義文・栗尾信広 (日新電機)
3. 状態平均化法を適用した双方向DC-DCコンバータの動特性モデル ○梁 時熏・後藤研太・無津呂淳平・庄山正仁 (九大)
4. リアクトル用磁性材料の磁気特性測定法の検討 ○橋本和茂・高橋康人・藤原耕二・石原好之 (同志社大)・鈴木智士・光武義雄 (パナソニック電工)
5. 電気自動車用非接触給電システムの特性に関する検討 ○吉川明孝・高橋康人・藤原耕二・石原好之 (同志社大)・白井雅之・井上敦司・刀谷郁也 (ニチユ)
6. 電磁共振方式によるワイヤレス電力伝送技術の研究 ○吉村 工・庄山正仁 (九大)

26日午後

7. 電力品質データ収集に関する一考察 ○津村哲史・廣瀬圭一・三野正人 (NTTファシリティーズ)
8. 高電圧直流給電システムにおける短絡事故遮断時の電氣的特性の考察 ○則竹政俊・後川知仁・廣瀬圭一・三野正人 (NTTファシリティーズ)
9. DC 380V給電の電圧範囲に関する一考察 ○廣瀬圭一・則竹政俊・後川知仁・三野正人 (NTTファシリティーズ)

◆IEEE Power Electronics Society Japan Chapter 共催

☆EE研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

2月10日(金) 機械振興会館〔締切済〕テーマ:電池技術関連, 一般

【問合先】

竹内 章 (NTT環境エネルギー研究所)

TEL [0422] 59-2027, FAX [0422] 59-5682

E-mail: takeuchi.akira@lab.ntt.co.jp

## ★信号処理研究会 (SIP)

専門委員長 山田 功 副委員長 大田恭士・澤田 宏

幹事 湯川正裕・大谷 猛 幹事補佐 木下慶介

## ★無線通信システム研究会 (RCS)

専門委員長 大鐘武雄 副委員長 大槻知明・樋口健一

幹事 原 嘉孝・浅井孝浩

幹事補佐 須山 聡・星野正幸・二木康則

日時 1月26日(木) 9:00~17:50

27日(金) 9:00~17:25

会場 福岡大学七隈キャンパス14号館4階1442講義室(A会場), 1443講義室(B会場)(福岡市城南区七隈8-19-1. 地下鉄七隈線:七隈駅から徒歩8分(福大前よりも七隈の方が便利です). <http://www.tec.fukuoka-u.ac.jp/faculty/access.html> TEL [092] 871-6631 (会場) 太郎丸 真)

議題 無線通信のための信号処理及び一般

26日午前 RCS1 (A会場) (9:00~10:15)

1. 盗聴局への多次元からの与干渉による秘密通信方式 ○下坂 悟・梅林健太・鈴木康夫 (東京農工大)
2. 電子キーシステムにおける位置判定方式に関する一検討



○栗田 明・落合麻里・深沢 徹・平 明德・  
久保博嗣 (三菱電機)

3. 小電力センサーネットにおける周波数オフセット送信ダイ  
バーシチ方式に関する検討 ○鈴木和雅・石岡和明・  
平 明德・久保博嗣 (三菱電機)

**SIP1 (A 会場) (10:25~11:15)**

4. 構造化全体最小二乗法に基づいたブラインドマルチユーザ検  
出器 ○手島一平 (東京理科大)・  
田邊 造 (諏訪東京理科大)・小河誠巳・  
古川利博 (東京理科大)
5. データ最小 2 乗法に基づくダイレクトブラインド等化  
○八木利弘 (東京理科大)・田邊 造 (諏訪東京理科大)・  
小河誠巳・古川利博 (東京理科大)

**RCS2 (A 会場) (11:15~12:05)**

6. 送信フィルタリングを用いるシングルキャリア伝送における  
CP 挿入を必要としないジョイント周波数領域等化・スペクト  
ル合成 ○小原辰徳・安達文幸 (東北大)
7. Study on IBI cancellation and CP restoration in DS-CDMA  
uplink transmission ○Min Zheng・Wei Peng・  
Fumiyuki Adachi (Tohoku Univ.)

**RCS Express (A 会場) (12:05~12:25)**

8. DS-CDMA 通信における斜交射影アルゴリズムを用いたブラ  
インド検出器 ○菅 宣理・小河誠巳・  
古川利博 (東京理科大)

**26 日午後 RCS3 (A 会場) (13:25~15:05)**

9. Power allocation for Block Diagonalization Multi-user MIMO  
downlink with fair user scheduling and unequal average SNR  
users ○Therdkiat Aphichartsuphaphkajorn・  
Yuyan Chang・Kiyomichi Araki (Tokyo Inst. of Tech.)
10. マルチユーザ MIMO 伝送実験に向けた 5 GHz 帯伝搬測定  
○吉川賢一・谷口真人・村田英一・吉田 進・  
山本高至 (京大)・梅原大祐 (京都工繊大)・  
田野 哲 (岡山大)・守倉正博 (京大)
11. 次世代無線 LAN システムにおける CSI フィードバック法を  
用いたリアルタイムマルチユーザ MIMO 伝送の屋内実験結果  
○石原浩一・浅井裕介・工藤理一・市川武男・  
溝口匡人 (NTT)
12. LTE-Advanced 上りリンクにおける閉ループ型 SU-MIMO  
伝送のアンテナ構成を考慮した屋外実験結果 ○安川真平・  
川村輝雄・岸山祥久 (NTT ドコモ)・田岡秀和 (NTT 欧州研)・  
安藤英浩 (NTT ドコモ)

**SIP2 (A 会場) (15:15~16:55)**

13. 骨伝導ヘッドホンを用いた立体音響提示のためのクロススト  
ークキャンセルに関する一検討 ○浅野雄二・村山 淳・  
相川直幸・原田哲也 (東京理科大)
14. コンパクト Stiefel 多様体上の平均演算 ○金子哲也・  
田中聡久 (東京農工大)・Simone Fiori (UNIVPM)
15. コサイン変調に基づく方向選択型フィルタバンク  
○吉田太一・池原雅章 (慶大)
16. テクスチャ領域分割を用いた固有空間 BPLP 法による画像  
復元 ○古谷陽平・大石邦夫 (東京工科大)

**招待講演 (A 会場) (17:05~17:50)**

17. [招待講演] 無線通信における適応等化技術とその応用  
久保博嗣 (三菱電機)

**27 日午前 RCS4 (A 会場) (9:00~10:40)**

1. 水中音声帯域 OFDM 通信における最適パラメータの検討

○中山康弘 (琉球大)・鈴木大作 (沖縄高専)・  
和田知久 (琉球大)

2. Low Complexity Channel Estimation for MIMO-Constant  
Envelope Modulation ○Ehab Mahmoud Mohamed・  
Osamu Muta・Hiroshi Furukawa (Kyushu Univ.)

3. トレリスシェイピングを用いたシングルキャリア PSK 変調シ  
ステムにおける符号化変調方式の適用 ○西野雄記・  
落合秀樹 (横浜国大)

4. 同一チャネル干渉下での周波数オフセット推定法の検討  
○松本祐也・田野 哲・富里 繁・秦 正治 (岡山大)

**SIP3 (A 会場) (10:50~12:05)**

5. 最大極半径指定下における IIR デジタルフィルタの閉じた  
形の設計法 ○中本昌由・大野修一 (広島大)
6. 非同期 OFDM 干渉信号抑圧のための Pre-FFT 型広帯域アダ  
プティブアレーの検討 ○竹中紳二・林 和則・  
金子めぐみ・酒井英昭 (京大)・工藤理一・村上友規 (NTT)
7. カーネル主成分追跡の適応アルゴリズム  
田中聡久 (東京農工大)

**RCS5 (B 会場) (9:00~10:40)**

8. 弱電気魚の回避行動モデルに基づく衝突回避システム  
蔣 イ賛 (早大)
9. Extended Location-based Routing Approach for Wireless Ad-  
hoc Networks ○Guowei Chen・  
Takuro Sato (Waseda Univ.)
10. Recursive Least Square for Predictive Handover Scheme in  
Heterogeneous Networks ○Nguyen Hoai Nam・  
Takuro Sato (Waseda Univ.)
11. 機能分散型光無線移動通信システムの設計法に関する一検討  
○中島彰之・坂本幸弘・大塚裕幸 (工学院大)

**RCS6 (B 会場) (10:50~12:05)**

12. 数万端末競合環境を実現する ENTERPRICE M2M ネット  
ワークの提案 ○山本高至・守倉正博 (京大)
13. [ポスター講演] A novel approach for power control and  
error minimization in parallel fusion sensor networks  
○Abolfazl Mehbodniya・Fumiyuki Adachi (Tohoku Univ.)
14. Detour Path Angular Information (DPAI) based Range  
Free Sensor Localization with Single Hop RSSI Measurement  
based Distance Calculation in Wireless Sensor Network  
○Anup Kumar Paul・Muhammad Tariq・Li Yanwei・  
Takuro Sato (Waseda Univ.)

**27 日午後 SIP4 (A 会場) (13:05~15:10)**

15. Tomlinson-Harashima Precoding を用いた SC-MIMO  
FDMA 通信システム 金城繁徳 (海上保安大)
16. 周波数領域等化システムのための単一周波数全二重無線中継  
局 ○能口宗久・林 和則・金子めぐみ・酒井英昭 (京大)
17. 複数アンテナを利用する盗聴者への妨害信号の最適化  
○顔 水強・大野修一 (広島大)・若佐裕治 (山口大)
18. 阻止域減衰量の一部が可変なファンフィルタの設計  
○姥山奈菜子・宮田統馬・相川直幸 (東京理科大)
19. 離散型信号のフラクタルの情報構造とその応用一局所的フラ  
クタル次元を用いた信号処理の方法一 松本教久・  
○上條賢一 (東洋大)

**RCS7 (A 会場) (15:20~17:25)**

20. 準最尤信号検出を用いたシングルキャリア分散アンテナ  
MIMO 空間多重における HARQ スループット  
○山本哲矢・安達文幸 (東北大)

21. マルチセル環境下における時空間符号化送受信ダイバーシチを用いる分散アンテナネットワークの HARQ スループット特性 ○松川隆介・小原辰徳・安達文幸（東北大）
22. 無線 LAN システムにおける基地局連携チャネル選択のゲーム理論的解析 ○花田光平・山本高至（京大）・工藤理一・石原浩一（NTT）・守倉正博（京大）

23. The effect of antenna separation distance on the frequency domain adaptive antenna array ○Peng Wei・Fumiyuki Adachi（Tohoku Univ.）
24. 到来波分離型アダプティブアレー受信システムに関する検討 ○志村友衣・和田知久（琉球大）

#### RCS8（B会場）（13：05～15：10）

25. フラクショナル周波数繰返しを適用した MMSE-SIC を用いた上りリンク非直交多元接続のスループット特性 ○樋口健一（東京理科大）・岸山祥久（NTT ドコモ）
26. 多値変調時の重畳符号化と双方向復号法を用いた HARQ 法の特性評価 ○長谷川恭之（東京理科大）・ベンジャブール アナス（NTT ドコモ）・樋口健一（東京理科大）
27. フェムトセル基地局におけるアンテナ数及び利用可能なチャネル情報に応じた隣接セル端末への干渉低減法 ○林 玄史・大槻知明（慶大）
28. Learning-based Cell Selection for Open-access Femtocell Networks ○Chaima Dhahri・Tomoaki Ohtsuki（Keio Univ.）
29. オペレータ共用移動中継局のための共用帯域割当の効果 ○三村智彦・山本高至（京大）・岩田綾子・西尾昭彦（パナソニック）・守倉正博（京大）

#### RCS9（B会場）（15：20～17：00）

30. EXIT Chart Analysis of Iteratively Decoded Parallel Concatenated Codes in a Relay-Assisted Communication Scenario ○Marouen Jilani・Tomoaki Ohtsuki（Keio Univ.）
31. Decentralized Non-Repudiation Protocol to Identify Misbehaving Nodes in Network Coding ○Juan Camilo Corena・Tomoaki Ohtsuki（Keio Univ.）
32. マルチホップ無線通信における差動符号化変調方式を用いた双方向中継伝送方式に関する検討 ○近藤房和・岡田真平・江崎孝博・周 虹（阪工大）
33. シングルキャリア協調 AF リレーにおけるリレー予備選択 ○中田雅之・小原辰徳・山本哲矢・安達文幸（東北大）

#### ◆IEEE Signal Processing Society Japan Chapter 共催

◎26 日研究会終了後、懇親会を予定していますので是非御参加下さい。

☆SIP 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3 月 8 日（木）、9 日（金）新潟大駅南キャンパス「ときめいと」[1 月 16 日（月）] テーマ：ネットワークプロセッサ、通信のための信号処理、無線 LAN/PAN、一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

#### 【問合先】

湯川正裕（新潟大）  
 TEL & FAX [025] 262-7549  
 E-mail : yukawa@eng.niigata-u.ac.jp

☆RCS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3 月 7 日（水）～9 日（金）YRP [締切済] テーマ：移動通信ワークショップ

#### 【問合先】

須山 聡（東工大）

E-mail : rcs\_ac-entry@mail.ieice.org

◎最新情報は、RCS 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/rcs/jpn/>

### ★宇宙・航行エレクトロニクス研究会（SANE）

専門委員長 小瀬木 滋 副委員長 浜 真一

幹事 若山俊夫・谷島正信 幹事補佐 富木淳史・長 康平

日時 1 月 26 日（木）13：00～17：15

27 日（金）10：15～15：45

会場 長崎県美術館（長崎市出島町 2-1. 路面電車「出島」電停より徒歩 3 分、「市民病院前」電停より徒歩 2 分。バス：長崎新地ターミナルより徒歩 5 分、長崎市コミュニティバスらんらん「長崎市美術館」下車。JR 長崎駅より徒歩 15 分。http://www.nagasaki-museum.jp/ TEL [095] 819-2704 小菅義夫）

#### 議題 測位・航法及び一般

26 日

1. 離着陸優先順に関する判断の学習 藤田雅人（電子航法研）
2. 航空路 FIX への推定到着時刻に基づく出発制御時刻の確率的決定法の一考察 ○長岡 栄（電子航法研／東京海洋大）・ダイグナークラウス・福田 豊（電子航法研）
3. Analysis of Haneda Airport Spot Information for Surface Movement Control ○Mark Brown・Hisae Aoyama・Izumi Yamada・Midori Sumiya（ENRI）
4. マルチ・モード・レシーバを用いた GBAS プロトタイプの基本性能評価 齊藤真二（電子航法研）
5. B737-700 フライトシミュレータを用いた進入復行中の高さ損失モデルの評価 ○藤田征吾・伊藤正宏・福島莊之介・山 康博（電子航法研）・中西善信（NTT データ）
6. 航空機衝突予測のための nspp（n-step predicted position）フィルタの数値実験 ○山口優子・小菅義夫・松波 勲（長崎大）・古賀 禎（電子航法研）
7. 航空機追尾過渡応答性能改善用巡回型カルマンフィルタ ○Muhammad Syahmi Bin Ishak・小菅義夫・松波 勲（長崎大）
8. 位置及び速度観測値を使用した航空機追尾過渡応答用カルマンフィルタ ○緒方雅俊・小菅義夫・松波 勲（長崎大）
9. 風速を考慮した航空機位置予測方式 ○高林佑樹・小幡 康・亀田洋志（三菱電機）

27 日午前

1. RLS 法を用いた複数レーダ目標追尾 ○川添誠実・小菅義夫・松波 勲（長崎大）・古賀 禎（電子航法研）
2. 駆動雑音 0 のカルマンフィルタを複数同時使用した追尾法 ○李 勁・小菅義夫・松波 勲（長崎大）
3. 適応型ゲインによる NP 追尾法の性能評価 ○宋 卓霖・小菅義夫・松波 勲（長崎大）
4. UWB ドップラレーイメージングレーダを用いた複数歩行人体の高精度分離識別 ○本間寛明・佐保賢志・阪本卓也・佐藤 亨（京大）・井上謙一・福田健志（パナソニック）

27 日午後

5. INS を用いた 1 周波 RTK の性能向上 ○岩瀬竜也・小島祥子・寺本英二（豊田中研）
6. Maximum A Posteriori Speckle Filtering of Synthetic Aperture Radar Images : A Sequential Approach ○Yi Cui・

Yoshio Yamaguchi・Gulab Singh・Hirokazu Kobayashi・

Sang-Eun Park (Niigata Univ.)

7. 近傍領域におけるレーダ断面積 (RCS) の考察

○小林弘一・Sang-Eun Park・Gulab Singh・Yi Cui・  
山口芳雄 (新潟大)

8. SSR モード S のダウンリンク動態情報の品質評価—動的情報の信頼性解析—

○松永圭左・瀬之口 敦・  
古賀 禎 (電子航法研)

9. GA を利用した衛星群のデオービットを行う追跡衛星の軌道計画の最適化評価

○上畑裕太・木村真一 (東京理科大)

10. 運用システムと C & DH 系開発を融合する搭載ソフトウェア開発システム

○飯山裕人・木村真一・小林宗太郎・  
上條崇一 (東京理科大)・石橋金徳 (東大)

◆IEEE AES Society Japan Chapter 共催

◎26 日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆SANE 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

2 月 16 日 (木), 17 日 (金) 三重大〔締切済〕テーマ: 衛星  
応用技術及び一般

【問合先】

若山俊夫 (三菱電機)

TEL [0467] 41-2523, FAX [0467] 41-2419

E-mail: Wakayama.Toshio@ab.MitsubishiElectric.co.jp

谷島正信 (JAXA)

TEL [050] 3362-7573 E-mail: yajima.masanobu@jaxa.jp

★ネットワークシステム研究会 (NS)

専門委員長 木村文治 副委員長 漆谷重雄

幹事 萬代雅希・栗本 崇 幹事補佐 武田知典

日時 1 月 26 日 (木) 8:40~18:40

27 日 (金) 8:40~17:20

会場 琉球大学工学部千原キャンパス (中頭郡西原町字千原 1.  
那覇バスターミナルバス乗り場 4 番ホームから 97 番 (那覇バ  
ス), 旭橋バス停から琉大北口行き 98 番 (琉球バス交通) 約  
40~50 分, 那覇空港から高速バス琉球大学行き 3 番バス乗り  
場から 113 番, 123 番もしくは 5 番バス乗り場から 111 番, 約  
30~40 分, [http://www.u-ryukyu.ac.jp/univ\\_info/general/ac  
cess/access.html#north](http://www.u-ryukyu.ac.jp/univ_info/general/access/access.html#north) 和田知久)

議題 ネットワークソフトウェア (ソフトウェアアーキテク  
チャ, ミドルウェア), NW アプリケーション, SOA/SDP,  
NGN/IMS/API, 分散制御・ダイナミックルーティング, グリッ  
ド, NW 及びシステム信頼性, NW 及びシステム評価, 一般

26 日午前

1. コンテンツ配信における視聴者ベース動的負荷分散制御方式の検討

○鳴海貴允・吉村康彦 (NTT)

2. デルタエンベデッドネットワークシステム—大規模情報流通時代に向けた低トラフィック型分散処理システム—

○佐々木靖彦・寺西裕一 (NICT)

3. グリッド基盤における認証局の構築及び運用—NAREGI-CA ソフトウェアの活用事例—

○坂根栄作・合田憲人 (NII)・  
峯尾真一 (理研)・下條真司 (阪大)

4. オーバーレイネットワークを応用した学内情報ナビゲーションシステムの検討

○安田真琴・山内雪路 (阪工大)

5. FeliCa スタンプラリー Ver. 2 システムの開発と評価

○高橋孝徳・堀 翔吾・松本良子・小林 浩 (東京電機大)

6. FRT-Chord にノードの信頼性を考慮した順序関係構築手法の提案

○島原岳志・長田智和・谷口祐治・  
玉城史朗 (琉球大)

7. P4P による P2P トランジット量軽減法の検討

○村松 謙・坂本直志 (東京電機大)

8. P2PMMOG のための入退出耐性のある合意プロトコル

○榎本慎太郎・坂本直志 (東京電機大)

9. UPnP を用いた VPN 構築に関する一検討

○中原裕成・  
高橋 修・白石 陽・中村嘉隆 (公立はこだて未来大)

10. パケットの応答時間の分布によるサーバ監視手法に関する検討

○木村希実・今井省吾 (早大)・安達基光 (富士通研)・  
市野将嗣 (電通大)・小松尚久 (早大)

11. パケット対の RTT に着目したネットワーク帯域測定手法に関する研究

○今井省吾 (早大)・安達基光 (富士通研)・  
市野将嗣 (電通大)・小松尚久 (早大)

26 日午後 (13:20~)

12. スケールアウト型セッション制御サーバにおける動的構成変更負荷軽減方式

○岩佐絵里子・入江道生・金子雅志・  
福元 健・飯尾政美・上田清志 (NTT)

13. I/O 仮想化技術による N+1 冗長構成ネットワークノードの待機系コンピュータのスケールアップ

○鈴木 順・  
宮垣貴之・小松原 円・大森一輝・馬場裕司・江頭一廣・  
島本裕志・橘 正樹 (NEC)・秋月克之・土屋 聡 (NCOS)・  
飛鷹洋一・樋口淳一・吉川隆士 (NEC)

14. S-CSCF における ODI の利用法に関する検討

○石原裕一・千綿伸之・福元 健 (NTT)

15. CATT: Potential Based Routing with Content Caching for ICN

○Suyong Eum・Kiyohide Nakauchi (NICT)・  
Masayuki Murata (Osaka Univ.)・Yozo Shoji・  
Nozomu Nishinaga (NICT)

16. Grouping clusters to minimize the total mean delivery delay of bundles in ferry-assisted DTNs

○K. Habibul Kabir・  
Masahiro Sasabe・Tetsuya Takine (Osaka Univ.)

招待講演 (17:20~)

17. [チュートリアル招待講演] ネットワーク仮想化の研究動向

塩本公平 (NTT)

18. [招待講演] エンタープライズ向けクラウドの現状と展望 (仮)

木原洋一 (NTT テラ)

27 日午前

1. ボランティアコンピューティングの妨害者対策における抜取検査併用の効果

○渡邊 寛・船曳信生・  
中西 透 (岡山大)・福士 将 (東北大)

2. エージェントリポジトリを用いた異種エージェント組織化手法

○中島悠太・打矢隆弘・内匠 逸 (名工大)

3. 発展型エージェントシステムのための監視アーキテクチャの実装

○金子智哉・打矢隆弘・内匠 逸 (名工大)

4. エージェント相互運用のための開発支援機構の設計

○奥村文雄・打矢隆弘・内匠 逸 (名工大)

27 日午後

5. Software Defined Network における制御プレーンアプリケーション開発・運用監視を目的とした統合状態収集・解析機構の検討

○千葉靖伸・下西英之 (NEC)

6. OpenFlow ネットワークにおける効率的なオーバーレイ制御チャネル構築方法に関する一検討

○小出俊夫・  
下西英之 (NEC)

7. ロバスト性を考慮したネットワーク仮想化のための物理ネッ



トワーク資源割当法 ○森 美華 (奈良先端大)・

橘 拓至 (福井大)・平田健太郎・杉本謙二 (奈良先端大)

8. トラヒック追従型省電力ルータのための細粒度トラヒック予測手法 ○小谷野 壮・阿多信吾・岡 育生 (阪市大)

9. [奨励講演] データセンタにおけるマルチキャスト通信を考慮した2層輻輳制御方式 QCN/BS の提案

○林 佑樹・山本 幹 (関西大)

10. HoL を伴う入力バッファ型スイッチのスループット算出方法の検討 ○古谷信司・北市隆一・横谷哲也 (三菱電機)

11. 無線 LAN におけるネットワークコーディングと EDCA の適応的連携に基づく QoS 制御方式 ○谷川陽祐 (阪府大)・金 鍾玉 (高麗大)・戸出英樹 (阪府大)

12. 片方向リンクを含む無線ネットワークへのネットワークコーディングの適用 ○完山和希・中村嘉隆・白石 陽・高橋 修 (公立はこだて未来大)

13. [奨励講演] Clustering Measured Positions in MDT for Coverage Holes Detection ○Haruki Izumikawa・Takashi Matsunaka・Yoji Kishi (KDDI Labs.)

14. RoCNet: Robust Cellular Network for Disaster Communication and Traffic Offloading ○Haruki Izumikawa・Suphakit Awiphan・Jiro Katto (Waseda Univ.)

15. 無線 LAN への Full-Flying S-CSMA/v-MCA 方式適用性検討—OBS 型メディアアクセス制御方式における v-MCA 手続きの性能評価— ○植田雄介・佐野 香・小林 浩 (東京電機大)

16. full-flying S-CSMA/v-MCA 方式における p-persistent 方式を用いた QoS 制御 ○大中一平・佐野 香・小林 浩 (東京電機大)

◆ネットワークソフトウェア研究会 (NWS) 併催

◎26 日 15:10~17:10, 27 日 10:10~12:10 にネットワークソフトウェア研究会を開催します。プログラムについては以下を御覧下さい。

[http://www.ieice.org/~nws/meeting\\_15th\\_program.html](http://www.ieice.org/~nws/meeting_15th_program.html)

◎26 日研究会終了後、懇親会を予定しておりますので御参加下さい。

☆NS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3 月 8 日 (木), 9 日 (金) 宮崎シーガイア [1 月 6 日 (金)]  
テーマ: 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

NS 研究会幹事及び幹事補佐

E-mail: ns-secretariat@mail.ieice.org

武田知典 (NTT) TEL [0422] 59-7434

栗本 崇 (NTT) TEL [0422] 59-3121

◎最新情報は、NS 研ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/ns/jpn/>

◎プログラム確定後の発表キャンセルは原則できませんので御注意下さい。

## ★ソフトウェア無線研究会 (SR)

専門委員長 眞田幸俊 副委員長 阪口 啓・藤井成生

幹事 梅林健太・有吉正行

幹事補佐 亀田 卓・田久 修・石津健太郎

日時 1 月 26 日 (木) 13:00~18:05

27 日 (金) 8:30~17:10

会場 霧島ホテル (霧島市牧園町高千穂 3948. 鹿児島空港から無料送迎バスの手配を予定しています。詳細は、後日当ホームページにて掲載致します。鹿児島空港からバス/タクシーにて約 30 分。 <http://www.kirishima-hotel.jp/access/> TEL [045] 566-1732 稲森真美子 (慶大))

議題 コグニティブ無線ネットワーク、クロスレイヤ技術

26 日

1. CSMA/CA の挙動を考慮した無線 LAN スループット推定方式の実験検証 ○今垣雄一・山崎浩輔・榎木勘四郎・藤本 貴・山口 明 (KDDI 研)

2. スペクトラム分割シングルキャリア伝送を用いた ISM 帯 DSA システムの同期及び復調処理 ○矢野一人・大島浩嗣・宇野雅博・小林 聖 (ATR)

3. 伝達関数の落ち込みを考慮した SC 伝送のチャネル選択手法 ○小林和正・富田俊輔・三宅裕士・小松和寛 (東北大)・小熊 博 (富山高専)・飯塚 昇 (ソフトバンクテレコム/東北大)・亀田 卓・末松憲治・高木 直・坪内和夫 (東北大)

4. シングルキャリア/マルチキャリアハイブリッド通信方式の検討: セル間干渉を考慮したスループット特性評価

○三宅裕士・小林和正・小松和寛 (東北大)・小熊 博 (富山高専)・飯塚 昇 (ソフトバンクテレコム/東北大)・亀田 卓・末松憲治・高木 直・坪内和夫 (東北大)

5. [招待講演] 海上長距離無線 LAN 通信システムの伝搬特性 ○升屋正人 (鹿児島大)・青木謙二 (宮崎大)・下園幸一 (鹿児島大)

6. [パネル討論] 無線・有線統合環境におけるパレート最適ネットワーク実現のためのユーザおよび資源管理・制御機構 ○太田 能 (神戸大)・長谷川 剛 (阪大)・新熊亮一 (京大)・矢守恭子 (朝日大)・小口正人 (お茶の水女子大)・村瀬 勉 (NEC)・Dilip Sarkar (Univ. of Miami)・Dipankar Raychaudhuri (Rutgers Univ.)

7. [パネル討論] 次世代移動通信へのコグニティブ無線技術の活用可能性 ○藤井啓正・原田浩樹・三浦俊二・加山英俊 (NTT ドコム)

8. [パネル討論] 高度電波監視技術を用いたスマートユーティリティネットワーク 原田博司 (NICT)

9. [パネル討論] ITS における CR/SR 技術の活用 鈴木徳祥 (豊田中研)

10. [パネル討論] グリーンワイヤレス—エネルギーの供給と制御— 阪口 啓 (東工大)

27 日午前

1. MIMO システムにおける周波数共用のための干渉抑圧法 ○浅海景子・梅林健太・鈴木康夫 (東京農工大)

2. 周波数共用における干渉電力推定によるリソース制御法に関する一検討 ○星 大樹・梅林健太・鈴木康夫 (東京農工大)

3. 一次信号の中継を伴う重畳周波数共用における二次信号のシンボルマッピング手法 ○長縄 潤・小林健太郎・

- 岡田 啓・片山正昭 (名大)
4. 帯域制限による逐次検定を行う協調スペクトルセンシングシステムへの影響評価 ○三家祥平・小林健太郎・岡田 啓・片山正昭 (名大)
5. キャリアセンスと送信電力制御を併用する無線アクセスにおける同一周波数干渉の影響 ○堀江駿太 (東京理科大)・田久 修 (信州大)・藤井威生 (電通大)・株田洋太郎 (東京理科大)
6. コグニティブ無線システムにおけるチャネル利用効率向上のための制御チャネル選択手法 ○太田真衣 (電通大)・Sean Roche・Jingkai Su・Alexander M. Wyglinski (WPI)・藤井威生 (電通大)
7. コグニティブ無線におけるセンシング情報を活用した空間的な広がりを考慮した電波環境データベース構築に関する検討 ○Hasan Rajib Imam・稲毛 契・大田真衣・藤井威生 (電通大)
8. [特別講演] 日本における TV ホワイトスペース利用のための技術的条件について—現在の動向— 高田潤一 (東工大)
- 27 日午後 (13 : 35~)
9. TV ホワイトスペース (TVWS) を用いたエリア型放送の収容可能チャネル数の試算 ○蔡 ヨク・高田潤一・金 ミンソク (東工大)
10. Coexistence of TVWS Secondary Networks via Optimum and Sub-optimum Power Selection Strategies ○Yohannes D. Alemseged・Gabriel Porto Villardi・Chen Sun・Ha-Nguyen Tran・Hiroshi Harada (NICT)
11. Interference Level Modeling of Low-Height Antenna Wireless Devices in TV Bands ○Gabriel Villardi・Hiroshi Harada (NICT)
12. Available channels determination and white space DB query method ○Ha-Nguyen Tran・Yohannes Alemseged・Chen Sun・Hiroshi Harada (NICT)
13. Coexistence of Secondary User Networks under Primary User Constraints in TV White Space ○Chen SUN・Gabriel Porto Villardi・Zhou Lan・Yohannes D. Alemseged・Ha Nguyen Tran・Hiroshi Harada (NICT)
14. A resource allocation algorithm for WLAN and WRAN system coexistence in TVWS ○Zhou Lan・Chen Sun・Yohannes Alemseged・Gabriel Villardi・Ha-Nguyen Tran・Hiroshi Harada (NICT)
15. A Low-Energy Synchronization Mechanism for Smart Utility Networks Operating in TV White Space ○Chin-Sean Sum・Fumihide Kojima・Hiroshi Harada (NICT)
16. 海上伝搬を考慮した TV ホワイトスペースの試算 ○大山哲平・下村剛史・筒井正文・中野裕之・関 宏之 (富士通研)

◎26 日 19 : 00~22 : 00 にイブニングセッションを予定していますので御参加下さい。

☆SR 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
3 月 7 日 (水)~9 日 (金) YRP [締切済] テーマ: 移動通信ワークショップ

#### 【問合先】

石津健太郎 (NICT)  
TEL [046] 847-5098, FAX [046] 847-5110  
E-mail : ishidu@nict.go.jp

第一種研究会開催案内

◎最新情報は SR 研究会のホームページを御覧下さい。  
<http://www.ieice.org/cs/sr/jpn/>

### ★環境電磁工学研究会 (EMCJ)

専門委員長 桑原伸夫 副委員長 多氣昌生  
幹事 石上 忍・内海邦昭 幹事補佐 内田 雄・青柳貴洋

日時 1 月 27 日 (金) 9 : 00~17 : 40

会場 九州大学伊都キャンパスウエスト 2 号館 3 階 (建物番号 22 システム情報科学研究院第 5+6 講義室 (福岡市西区元岡 744. 福岡空港駅 (姪浜・唐津方面行) から姪浜で JR 筑肥線に乗り換え, 九大学研都市駅下車, 昭和バス「九大工学部前」行に乗り, 博多駅から (姪浜・唐津方面行き) : 九大学研都市駅下車, 昭和バス「九大工学部前」行に乗り「博多駅 A」停留所から直行バス (西鉄バス「[急行] 九大伊都キャンパス (工学部前)」行に乗り), 地下鉄空港線 : 姪浜・唐津方面行き乗車, 天神駅で乗り換え, 九大学研都市駅下車, 昭和バス「九大工学部前」行に乗り「天神 2B (ソラリアステージ)」及び「天神北 (3)」停留所から直行バス (西鉄バス「[急行] 九大伊都キャンパス (工学部前)」行に乗り), <http://suisin.jimu.kyushu-u.ac.jp/info/index.html> TEL [092] 802-3713 庄山正仁)

#### 議題 通信, EMC, 一般

1. FDTD 法を用いたキットモジュール測定用回路の 1 GHz 超の電流分布解析 ○阿部善彦・桑原伸夫 (九工大)・村松秀則 (VCCI)・島先敏貴 (NEC-E)
2. 3 芯 VVF ケーブルのアース線が電力線通信信号の伝送特性に与える影響 ○犬飼達也・桑原伸夫 (九工大)
3. 波源モデル化法と FDTD 法を用いた車載機器の放射電界特性評価 ○川畑将人・石田康弘 (福岡県工技センター)・桑原伸夫 (九工大)
4. GPU を用いたディレクティブによる FDTD 法の高速化と室内電波環境解析への応用 ○園田 潤 (仙台商専)・佐藤源之 (東北大)
5. 電源回路の EMC 評価のための近傍磁界観測による電流分布推定法 ○松岡 誠・高橋康人・藤原耕二・石原好之 (同志社大)
6. 伝導妨害波の伝搬方向特定方法に関する検討 ○奥川雄一郎・伊藤秀紀・村川一雄 (NTT 東日本)
7. CDNE を用いた伝導妨害波測定に関する検討—不平衡減衰量特性の必要性— ○平澤徳仁・菅野 伸・秋山佳春 (NTT)
8. 高周波対応積層基板型ロゴスキープローブ ○鈴木洋一朗・河野秀一 (部品総研)・木村友則・片岡良平 (デンソー)

午後 (12 : 40~)

9. ミリ波帯用電波吸収体の斜め入射特性測定例 ○長谷川和明・岩井 通・山本真一郎・畠山賢一 (兵庫県立大)
10. 金属線配列材と 1/4 波長整合層による広帯域電波吸収体 ○橋本流一・岩井 通・山本真一郎・畠山賢一 (兵庫県立大)
11. 人体通信における非接触型送信電極の一検討 ○藤原拓也・安在大祐・王 建青 (名工大)
12. 高速信号伝送向けメタルケーブルのノイズ耐性評価法 ○鈴木雄将・米田 諭・岡 尚人・大橋英征 (三菱電機)・斎藤成一 (サレジオ高専)

13. マルチモード TDR 法によるケーブル故障診断方式の検討  
○桑原 崇・小林 剛・上馬弘敬・大橋英征 (三菱電機)・  
齊藤成一 (札幌高専)
14. 線路シールドによる高速差動信号のノイズ対策の評価  
○小林 剛・大橋英征 (三菱電機)・齊藤成一 (札幌高専)
15. クロストーク低減に向けた多値伝送の検討 ○加藤 卓・  
佐々木伸一・中島和紀 (佐賀大)
16. 遠端クロストーク低減に向けた容量付加法 ○寺島一彰・  
佐々木伸一・福田晃宏 (佐賀大)
17. メッシュ電源層を有するプリント配線板からの放射雑音低減  
方法の検討 ○松本裕章・佐々木伸一・高倉一旨 (佐賀大)
18. 携帯機器用スイッチング電源における実装の違いによる放射  
ノイズの検討 ○後藤研太・吉村 工・庄山正仁 (九大)
19. 400 V 系直流給電システムにおける SiC-SIT を用いた直流遮  
断器の短絡事故時の誤動作解析について  
○野村康祐 (九大)・安部征哉 (ICSEAD)・梁 時重・  
庄山正仁 (九大)・二宮 保 (長崎大)・松本 暁・  
福井昭圭 (NTT ファシリテーズ)
20. ブリッジレス PFC 回路の効率解析とスイッチングノイズ  
○増本 聖・庄山正仁・吉村 工 (九大)・  
富岡 聡 (TDK ラムダ)
21. [特別講演] パワーエレクトロニクス回路におけるノイズ低  
減技術 庄山正仁 (九大)
- ◆IEEE EMC Society Japan Chapter, URSI-E 分科会共催 IEEE  
EMC Society Sendai Chapter 協賛
- ◎研究会終了後、懇親会を予定していますので奮って御参加下さい。  
会場：九大伊都キャンパスビッグドラ 1 階 (建物番号 24)  
TEL [092] 807-3195  
<http://www.kyushu-u.ac.jp/access/map/ito/ito.html>
- ☆EMCJ 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
3 月 16 日 (金) 機械振興会館 [1 月 15 日 (日)] テーマ：放  
送, EMC, 一般
- 【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>
- 【問合先】  
青柳貴洋 (東工大大学院社会理工学研究科人間行動システム専攻)  
〒152-8552 目黒区大岡山 2-12-1-W9-110  
TEL & FAX [03] 5734-2992  
E-mail: emcj@mail.ieice.org

## ★ME とバイオサイバネティックス研究会 (MBE)

専門委員長 吉田正樹 副委員長 小池康晴  
幹事 新川拓也・井澤 淳 幹事補佐 中村英夫・吉村奈津江

日時 1 月 27 日 (金) 9:00~17:35  
28 日 (土) 9:30~17:40

会場 九州大学病院キャンパスウエストウイング 7 階講義室 (福  
岡市東区馬出 3-1-1. <http://www.kyushu-u.ac.jp/access/>  
TEL [092] 802-3581 伊良皆啓治)

議題 ME, 一般

27 日午前

1. A Review of Communication-Engineering-Based Cellular  
Signal Processing for Biomedical Engineering (Part One)  
○Jian-Qin Liu (NICT)・  
Haruhiko Nishimura (Univ. of Hyogo)・

- Hiroaki Umehara (NICT)
2. The Information Theoretical Study on Decoding for Autobiographical Memory (Part II) —An Approach to the System Identification for the Analysis of Brain's Functional Networks—  
○Jian-Qin Liu (NICT)・  
Teruya Yamanishi (Fukui Univ. of Tech.)・  
Haruhiko Nishimura (Univ. of Hyogo)・  
Hiroaki Umehara (NICT)
3. モデル形状関数 fitting による TMS アーチファクト除去手法  
におけるモデル拡張の検討 ○片山喜規・伊良皆啓治 (九大)
4. 聴性定常応答における確率共鳴現象のコヒーレンス解析によ  
る検討 ○田中慶太・根本 幾・川勝真喜・  
内川義則 (東京電機大)
5. 局在プラズモン共鳴によるガスセンシング  
○大田真菜美・陳 斌・林 健司 (九大)
6. 匂いイメージングセンサ用匂い検知フィルムの開発  
○古澤雄大・今西 将・平田真吾・内田誠一・中野幸二・  
林 健司 (九大)
7. 時間周波数解析手法を用いた睡眠音分類に関する基礎的検討  
○榎本崇宏 (徳島大)・ウダダ アビラトナ (クイーンズランド大)・  
橋本知明・芥川正武 (徳島大)・近藤英司・  
川田育二 (共栄病院)・小中信典・木内陽介 (徳島大)
8. 反辞書符号化法を用いた不整脈検出法におけるしきい値の自  
動設定法 ○太田隆博・丸山清勝・  
小田切真也 (長野県工科短大)・森田啓義 (電通大)
- 27 日午後 (13:15~)
9. 労働衛生現場におけるサーモグラフィ応用の試み  
○呂 健・澤田晋一・安田彰典・田井鉄男・  
岡 龍雄 (労働安全衛生総研)
10. 家庭内用ネットワークを利用した体重コントロールシステム  
の開発 ○塩見玲雄・中村英夫 (阪電通大)
11. 日常生活を通した心拍変動解析による自律神経活動の測定と  
そのリズム ○岡田慶雄 (静岡県工技研/静岡大)・  
易 強・鈴木敬明・櫻川智史 (静岡県工技研)・山澤友二・  
都築伴三 (東海電子)・杉浦敏文 (静岡大)
12. トーン-エントロピー法による心臓自律神経系活動評価と呼  
吸リズムとの関連性について ○中村英夫・齋藤宏志・  
吉田正樹 (阪電通大)
13. 人工透析における内シャントの光イメージング実現のための  
基礎的検討 ○菅谷真之介 (北海道工大)・  
田中義範 (市立旭川病院)・北間正崇・三澤顕次・  
有澤準二 (北海道工大)・清水孝一 (北大)
14. 細胞近傍の高屈折率結晶の磁気応答による光エネルギー変調  
岩坂正和 (千葉大)
15. 細胞内チトクロムオキシダーゼの近赤外光磁気応答による代  
謝活性評価 ○水川友里・岩坂正和 (千葉大)
16. ATP 測定法を利用した医療機器表面の変化と細菌保持特性  
との関連に関する検討 ○永井 翔・菅原俊継・黒田 聡・  
有澤準二 (北海道工大)・橋本佳苗 (帯広厚生病院)・  
木村主幸 (北海道工大)
17. 遺伝子検査法と導電性平膜を用いたレジオネラ属菌検出法に  
おけるプレフィルタの導入効果 ○来島共宏・菅原俊継・  
有澤準二・木村主幸 (北海道工大)・五十嵐 治 (ニックス)
18. ヒト血漿試料からの RNA ウイルス検出における導電性中空  
糸膜と RT-LAMP 法を用いた感度向上効果 ○遠藤太一・  
菅原俊継・木村主幸・有澤準二 (北海道工大)・



五十嵐 治 (ニックス)

28 日午前

1. におい刺激が事象関連電位 P300 成分の潜時と振幅に与える影響 ○許 美穂 (静岡大)・秋元秀夫 (東芝)・高橋 勲・沖田義光・平田 寿・杉浦敏文 (静岡大)
2. 脳活動の非対称性と吉田法の関連性—音刺激に対する反応— ○陳 曦・穆 思延・高橋 勲・沖田善光・平田 寿・杉浦敏文 (静岡大)
3. 事象関連電位 P300 へ及ぼす経頭蓋磁気刺激の周波数依存性 ○佐藤 綾・鳥居徹也・岩橋正國 (純真大)・伊良皆啓治 (九大)
4. 没入型バーチャル環境 HoloStage (TM) における視差量とバーチャル酔いの関連に関する検討—第二報— ○濱本和彦・ジンジャカム チョンブーヌット・小田切雄太 (東海大)
5. 運動野における経頭蓋磁気・電気刺激が  $\mu$  波に与える影響 ○野嶋和久・片山喜規・伊良皆啓治 (九大)
6. 異なる視覚刺激に誘発されるガンマ波 Induced 成分の MBPM による抽出 ○范 叶クン・片山喜規・伊良皆啓治 (九大)
7. 静止中のラット海馬にみられるガンマ帯域脳波の周波数変動 ○西田洋司・高橋宗良・伊良皆啓治・ローレンス ヨハン (九大)

28 日午後 (13:20~)

8. ALS 患者向け BCI における意思伝達項目の階層的呈示法に関する検討 ○永田員広・伊賀崎伴彦 (熊本大)・林田祐樹 (阪大)・村山伸樹 (熊本大)
9. 新生児の睡眠時脳波と NIRS の同時計測 ○松永 淳 (九大)・大矢崇志・岩田欧介 (久留米大)・片山喜規・伊良皆啓治 (九大)
10. 脳波・心電図・NIRS による集中状態評価 ○趙 丹俊・藤山沙紀・伊良皆啓次・片山喜規 (九大)
11. 視覚知覚の変化を利用した日常的に利用可能な客観的疲労計測技術—Flicker Health Management System— ○岩木 直 (産総研)・原田暢善 (FHM)
12. 人工環境下における培養神経回路の形成と活動計測 ○後藤美穂・吉田 翌・斎藤淳史・斎藤亜希・高山祐三・森口裕之・小谷 潔・神保泰彦 (東大)
13. 初代培養—分化誘導神経細胞間の同期活動の解析 ○榛葉健太・斎藤淳史・高山祐三・小谷 潔・神保泰彦 (東大)
14. 眼画像のボタン認識を用いた瞬目の自動検出 ○早見武人 (岡山大)・福田恭介 (福岡県立大)・松尾太加志 (北九州市大)・志堂寺和則 (九大)
15. 下半身リハ支援装具の開発—筋電図入力回路に関する考察— ○松田鶴夫・山本耕之 (久留米工大)
16. バレーボールの競技レベルによる予測能力の違い ○竹山智子・廣瀬信之・森 周司 (九大)
17. 回内回外運動の客観定期評価システム ○亀井優一郎 (九大)・平川 剛・石西 洋 (ネットワーク応用技術研究所)・大矢崇志・山下祐史朗 (久留米大)・高嶋幸男 (柳川療育センター)・伊良皆啓治 (九大)

◆日本生体医工学会; ME とバイオサイバネティクス研究会共催

☆MBE 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3 月 14 日 (水)~16 日 (金) 玉川大 [1 月 16 日 (月)] テーマ: ME, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

中村英夫 (阪電通大)  
〒575-0063 四條畷市清滝 1130-70  
TEL & FAX [072] 876-5128  
E-mail: h-nakamu@isc.osakac.ac.jp

## ◇ ◇ 第二種研究会開催案内 ◇ ◇

### ●次世代ナノ技術に関する時限研究専門委員会主催研究会「グリーン&ライフイノベーションに向けた次世代ナノ材料・デバイス」

委員長 井筒雅之

日時 平成 24 年 1 月 16 日 (月) 10:00~17:30

会場 産業技術総合研究所臨海副都心センター別館 11 階議室  
(江東区青海 2-4-7. [http://www.aist.go.jp/aist\\_j/guidemap/tokyo\\_waterfront/tokyo\\_waterfront\\_map\\_main.html](http://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/tokyo_waterfront/tokyo_waterfront_map_main.html))

参加費 (資料代含む) 一般 5,000 円, 学生 1,000 円

交流会費 3,000 円

定員 120 名

プログラム

セキュアライフとナノテクデバイス

1. カーボンナノ材料を用いた光源とセキュアライフ応用 山下真司 (東大)
2. 表面プラズモンのライフ分野への応用 梶川浩太郎 (東工大)
- 通信機器の省エネとナノテクデバイス
3. 光ネットワークの超低エネルギー化と光デバイス 石川 浩 (産総研)

午後 (13:40~)

4. 高性能 IT システムを実現する低消費電力光インターコネクト 中川 茂 (日本 IBM)
5. 量子ドットレーザの現状と将来展望 菅原 充 (QD レーザ)
- 次世代太陽電池・LED 照明とナノテク技術
6. 量子ドット太陽電池 岡田至崇 (東大)
7. 窒化物を用いた LED 及び太陽電池の現状と将来性 天野 浩 (名大)
8. 次世代のナノコラム LED 岸野克巳 (上智大)

◎17:40~19:40 に交流会を開催します。

【参加申込方法】 以下の内容を明記の上, E-mail (ieice.nnn.sec@m.aist.go.jp) にてお申し込み下さい。

①氏名 (ふりがな), ②所属, ③住所, ④ E-mail, ⑤ TEL, ⑥研究会 御出席/御欠席, ⑦交流会 御出席/御欠席

申込締切日 1 月 10 日 (火)

◎最新情報は, 次世代ナノ技術に関する時限研究専門委員会ホームページ <http://www.ieice.org/nnn/> を御覧下さい。

補足: 定員を超えた場合には, HP 等にて参加申し込みの終了に関してお知らせします。

【問合せ先】 次世代ナノ技術委員会 1 月研究会事務局

小森和弘 (産総研)

TEL [029] 861-5601 (秘書-3495), FAX [029] 861-5602

E-mail : ieice.nnn.sec@m.aist.go.jp

主催 次世代ナノ技術に関する時限研究専門委員会

協賛 IEEE Photonics Society Japan Chapter, 光エレクトロニクス研究専門委員会, レーザ・量子エレクトロニクス研究専門委員会, 早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム

## ●平成 23 年度第 3 回高信頼制御通信研究会

委員長 河野隆二 (横浜国大)

副委員長 片山正昭 (名大)・原 晋介 (阪市大)

趣旨

高信頼制御通信は、人を中心とした従来の ICT から機械間の ICT, 人の命や安全性に関わる制御情報の ICT の高信頼化, 有無線ネットワークの統合における切れない無線, クリーンでエコな環境学習適応化等が必要となる技術です。この研究会では, モバイル ICT に続く新たな研究開発課題 “高信頼制御通信” 技術をテーマとして, 先端 ICT の成果を生かしつつ新たなビジネスを開拓し, 世界を牽引するグローバルビジョンを語り合い, 若者に明るい未来のイメージを与えることを目的として開催します。多数の御参加をお待ち致しております。

期日 平成 24 年 1 月 27 日 (金)

会場 奈良県新公会堂

講演プログラム (案)

1. [招待講演] 産業用無線通信：高信頼化・各国規制・技術標準化 島田修作 (横河電機)
2. 巡回符号向きプロセッサアーキテクチャ 君家一紀・浜辺 崇・坂圭主史・武内良典・今井正治 (阪大)
3. 無線フィードバック制御システムにおけるパケットロス考慮した伝送情報量削減手法 水谷亮太・小林健太郎・岡田 啓・片山正昭 (名大)
4. マルチラテラル遠隔操作システムにおける情報結合に基づいた制御器設計 久保亮吾 (慶大)
5. 予測に基づくネットワーク化制御系の安定化 永原正章 (京大)
6. 不確かなシステムの安定化における通信量・損失に関する制約 岡野訓尚・石井秀明 (東工大)
7. 建物監視制御に考慮した頑健なネットワークインフラの必要性 (仮) 広瀬啓一 (清水建設)
8. [招待講演] 量子化制御：物理と情報をつなぐ新技術 東 俊一 (京大)

参加費 一般 5,000 円 (講演資料代を含む), 学生無料 (講演資料代は別途 2,500 円)

参加方法 事前登録は不要です。参加を希望される方は, 当日直接会場受付にお越し下さい。

### 【問合先】

李 還帮 (NICT), 阪口 啓 (東工大)

E-mail : rrrc-sec@mail.ieice.org

◎プログラム及びその他の最新情報は下記 WEB で御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~rrrc/>

主催 高信頼制御通信時限研究専門委員会

## ●第 3 回集積光デバイスと応用技術研究会

委員長 裏 升吾 (京都工繊大)

副委員長 柏川秋彦 (古河電工)

日時 平成 24 年 2 月 2 日 (木) 13:00~21:30

3 日 (金) 9:00~15:00

会場 古河電工健康保健組合逗子保養所・研修センター (逗子市 桜山 9-1-10. JR 逗子駅下車, 京浜急行バス 3 番にて切通下バス停下車, 徒歩約 1 分. [http://www.furukawadenko-kenpo.com/jigyo/hoyo\\_zusi.html](http://www.furukawadenko-kenpo.com/jigyo/hoyo_zusi.html))

テーマ 「集積光デバイス技術の歩みと応用—現在・過去・未来—」  
集積光デバイスとその応用技術の研究の動向や今後の展開に関する五つのテクニカルセッション (「光インターコネクションと Si フォトニクス」「半導体量子構造光デバイス」「超高速光通信技術—Beyond 100 G, Tera/Peta/Exa-bps—」「新領域技術—ナノ・メタ・量子フォトニクス—」「光デバイスの信頼性・ディベントビリティと標準化」) に加えて「光集積技術を俯瞰する」と題するランプセッション, 学生ポスターセッション (優秀講演賞贈呈予定) を盛り込んだ 1 泊 2 日の研究会を行います。多数の方々の御参加をお待ちしております。

講演プログラム (予定)

2 日

1. 委員長開会あいさつ 裏 升吾 (京都工繊大)
2. [招待講演] シリコン光導波路の光パススイッチへの展開 河島 整 (産総研)
3. [招待講演] LSI チップ間光配線に向けた光電子融合システム 中村隆宏・賣野 豊 (PECST/PETRA)・荒川泰彦 (PECST/東大)
4. [招待講演] 通信応用にむいたシリコンフォトニックプラットフォーム 山田浩治 (NTT)
5. [招待講演] 量子ドットを用いた偏波無依存デバイス 喜多 隆 (神戸大)
6. [招待講演] 歪補償技術を用いた超高密度 InAs 量子ドットによる光通信帯半導体レーザ 赤羽浩一 (NICT)
7. [招待講演] エクサビット情報社会に向けた光通信技術の飛躍的な高度化への挑戦 中沢正隆 (東北大)
8. [招待講演] 石英-LiNbO<sub>3</sub> ハイブリッド集積を用いた多値光変調器 山崎裕史 (NTT)
9. [招待講演] 高精度・高機能 LN 光変調技術と超高速デジタル・アナログ伝送への応用 菅野敦史 (NICT)
10. 学生ポスターセッション
11. ランプセッション：光集積技術を俯瞰して夢を語る 川上彰二郎 (フォトニクスラティス)・井筒雅之 (東工大)・多田邦雄 (金沢工大)

3 日

1. [招待講演] デジタルコヒーレント光通信技術 菊池和朗 (東大)
2. [招待講演] 光信号処理を用いた光単側波帯変調方式 高野勝美 (山形大)
3. [招待講演] 高速/多値変調向け受信デバイス, 信号計測技術 セット ジ イヨン (アルネアラボラトリ)
4. [招待講演] フォトニックナノ構造光デバイスの進展 馬場俊彦 (横浜国大)
5. [招待講演] 電磁メタマテリアルの現状と展望 萩行正憲 (阪大)
6. [招待講演] 導波型非線形光学量子フォトニックデバイス

7. [招待講演] アクティブ系集積デバイスに関する国際標準化  
吉田淳一（千歳科技大）
8. [招待講演] VCSEL の信頼性研究の動向—その弱点を探る—  
上田 修（金沢工大）
9. [招待講演] 光ファイバ技術動向と信頼性  
藤井隆志（住友電工）
10. ポスターセッション優秀表彰・閉会あいさつ  
裏 升吾（京都工繊大）

参加資格 特に問いません

参加費 一般 15,000 円，学生ポスター講演者 8,000 円（一泊三食付）

参加申込 1 月 12 日（木）までに，電子メールで幹事・山下（京都工繊大）（yamasita@kit.ac.jp）宛，氏名，所属，連絡先をお知らせ下さい。

（宿泊定員 50 名，先着順）1 日のみの参加や請求書発行などの御要望については幹事に御相談下さい。

#### 【学生ポスター講演に関する申込・問合せ】

第 3 回研究会担当委員

村田博司（阪大）

TEL [06] 6850-6306, FAX [06] 6850-6341

E-mail : murata@ee.es.osaka-u.ac.jp

#### 【その他の研究会一般に関する問合せ】 幹事

大磯義孝（NTT フォトニクス研）

TEL [046] 240-3282, FAX [046] 240-4345

E-mail : ohiso@aecl.ntt.co.jp

山下兼一（京都工繊大）

TEL [075] 724-7423, FAX [075] 724-7400

E-mail : yamasita@kit.ac.jp

◎最新情報は，集積光デバイスと応用技術時限研究専門委員会のホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~ipd/jpn/welcome.html>

主催 集積光デバイスと応用技術時限研究専門委員会

協賛 光産業技術振興協会（OITDA），光エレクトロニクス研究専門委員会，レーザ・量子エレクトロニクス研究専門委員会，シリコンフォトニクス時限研究専門委員会，IEEE Photonics Society Japan

## ●テラヘルツ応用システム研究会

テーマ：テラヘルツ技術の産業応用—THz 波通信の可能性を探る—

日時 平成 24 年 2 月 10 日（金） 10：00～17：20（9：30～受付）

会場 情報通信研究機構（<http://www.nict.go.jp/about/hq.html>）

プログラム

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| 1. 開会の挨拶              | 寶迫 巖（NICT） |
| 2. THz 波通信の展開（仮）      | 久々津直哉（NTT） |
| 3. HEMT デバイスロードマップ（仮） | 高橋 剛（富士通）  |
| 4. グラフェンデバイス（仮）       | 尾辻泰一（東北大）  |
| 午後                    |            |
| 5. RTD デバイス（仮）        | 浅田雅洋（東工大）  |
| 6. THz 波通信標準化（仮）      | 寶迫 巖（NICT） |
| 7. NICT 見学会           |            |
| 8. 閉会の挨拶              | 久々津直哉（NTT） |

第二種研究会開催案内，発表募集案内

参加費 一般 5,000 円 学生 無料

#### 【連絡先】

味戸（NTT マイクロシステムインテグレーション研究所）

E-mail : ajito.katsuhiko@lab.ntt.co.jp

<http://www.ieice.org/es/thz/>

主催 テラヘルツ応用システム時限研究専門委員会

## ◇ ◇ 第二種研究会発表募集案内 ◇ ◇

## ●第 47 回機能集積情報システム研究会

委員長 肥川宏臣（関西大）

本研究会は，ディベンダブルコンピューティング研究専門委員会の下での第二種研究会として開催します。本研究会は，平成 3 年に設置された「ウェーハスケール集積システム時限研究専門委員会」以降，複数の時限研究専門委員会の下での研究会を経て現在の研究会に引き継がれました。

近年の LSI 製造技術の進歩により，大規模かつ斬新な情報処理機能をシリコンウェーハあるいは大規模 IC チップ上に集積・実装する情報システム FIIS（Functional Integrated Information System）の構築技術が注目されています。そこで，本研究会では次に示す幅広い研究分野を対象としています。

まず，IC チップ製造段階では，チップの歩留まり解析，歩留まり向上設計法，レイアウト解析，フォールトトレラント手法などが挙げられます。また，IC チップ上の情報システム構築（SOC：System On Chip）技術としては，IC 内部の欠陥検出法（テスト手法や BIST：Build In Self Test）や誤り訂正・回復技術，故障を許容する高並列プロセッサや相互結合網の再構成方式，耐故障再構成可能情報システムの構築技術，動的再構成可能情報システムの構築技術，低消費電力技術などが挙げられます。更には，故障モデルの解析，信頼度解析，性能評価などの理論的解析手法も挙げられます。

本機能集積情報システム（FIIS）研究会は，上述したような技術を，応用分野の枠を超えた高性能・高信頼性・低消費電力のマイクロ情報システム実現のための強固な枠組みであると捉えています。本研究会では上記内容を中心としていますが，それらにとらわれず，各種応用研究を含めた広い研究分野からの研究発表を歓迎致します。

次の第 47 回機能集積情報システム研究会を下記要領で一般発表を募集致しますので，多数の申込みをお待ちしております。

期日 平成 24 年 3 月 9 日（金）

会場 金沢工業大学扇が丘キャンパス（野々市市扇が丘 7-1）

一般申込締切 1 月 13 日（金）

発表を希望される方は，論文題目，著者，所属，連絡先を下記幹事までお知らせ下さい。

#### 【申込・問合せ】

金子晴彦（東工大大学院情報理工学研究科）

〒152-8552 目黒区大岡山 2-12-1-W8-65

TEL [03] 5734-3799, FAX [03] 5734-3501

E-mail : hkaneko@fuji.cs.titech.ac.jp

主催 ディベンダブルコンピューティング研究専門委員会